



第4分科会 芸能従事者の働き方とコロナの影響について

## 「芸能従事者の安全衛生と労働過重性の実態」

日時：2021年9月12日午前9：30～12：00 ／場所：名古屋労働会館)第3会議室

報告者：全国芸能従事者労災保険センター理事長 森崎めぐみ

# Contents

## 芸能従事者の特殊性

### 第1 芸能従事者の特殊性

- 1 雇用類似の労働者性のリスク
- 2 事業基盤・生活基盤の脆弱性
- 3 安全衛生の実態（トイレ・更衣室・メンタル）
- 4 ハラスメントの実態

### 第2 労働の過重性

- 1 労働災害
- 2 過重労働

### 第3部 コロナの影響に対する海外の懸念

- 1 コロナ禍のダメージ
- 2 海外のから反応

### 第4 改善のために

- 1 契約実態の証明ツールの開発
- 2 ハラスメント対策とメンタルケアの推進
- 3 ポータブルトイレの設置

### おわりに…

令和2年6月25日全世代型社会保障検討会議



○労働者災害補償保険法施行規則等の一部を改正する省令(厚生労働一)

(省令)

目次



(号外)  
独立行政法人国立印刷局

Sunday, February 21, 2021

Japan's National Daily

Japanese version

Japan's actors, anime workers set to be covered by special compensation insurance

December 9, 2020 (Mainichi Japan)

The Mainichi

--©Arts Workers Japan--

芸能従事者の皆さまへ

令和3年4月1日から  
労災保険に特別加入できるようになります

### 特別加入制度とは

労災保険は、労働者が仕事または通勤によって被った災害に対して補償する制度です。労働者以外の方でも、一定の要件を満たす場合に任意加入でき、補償を受けることができます。これを「特別加入制度」といいます。



### 特別加入のメリット

労災保険に特別加入することにより、**仕事中や通勤中のケガ、病気、障害または死亡等をした場合、補償を受けられます。**

### 給付内容

労災保険給付では、ケガ等の治療費などの療養費や、ケガ等で休業する際の休業期間の給付、治療後に障害が残った場合の給付、お亡くなりになった場合の遺族への給付等が支給されます。

### 対象

具体的には以下の通りです。

#### 1. 芸能実演家

- 俳優（舞台俳優、映画及びテレビ等映像メディア俳優、声優等）
- 音楽家（歌手、謡い手、演奏家、作詞家、作曲家等）
- 舞踊家（日本舞踊、ダンサー、バレリーナ等）
- 演芸家（落語家、漫才師、奇術師、司会、DJ、大道芸人等）
- スタント 他

#### 2. 芸能製作作業従事者

- 監督（舞台演出監督、映像演出監督）
- メイク
- 撮影
- 結髪
- 照明
- スクリプター
- 音響・効果・録音
- ラインプロデュース
- 大道具製作（建設の事業を除く）
- アシスタント、マネージメント
- 美術装飾
- 衣装
- 他

詳細は、都道府県労働局または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。



厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

都道府県労働局・労働基準監督署



全国芸能従事者労災保険センター  
東京労働局長承認

☎ 03-5761-8338  
受付時間 9時～17時

試算とお申込 >

[HOME](#) [団体のご案内](#) [お問い合わせ](#) [会員ページ](#)



## 芸能従事者のための政府労災保険

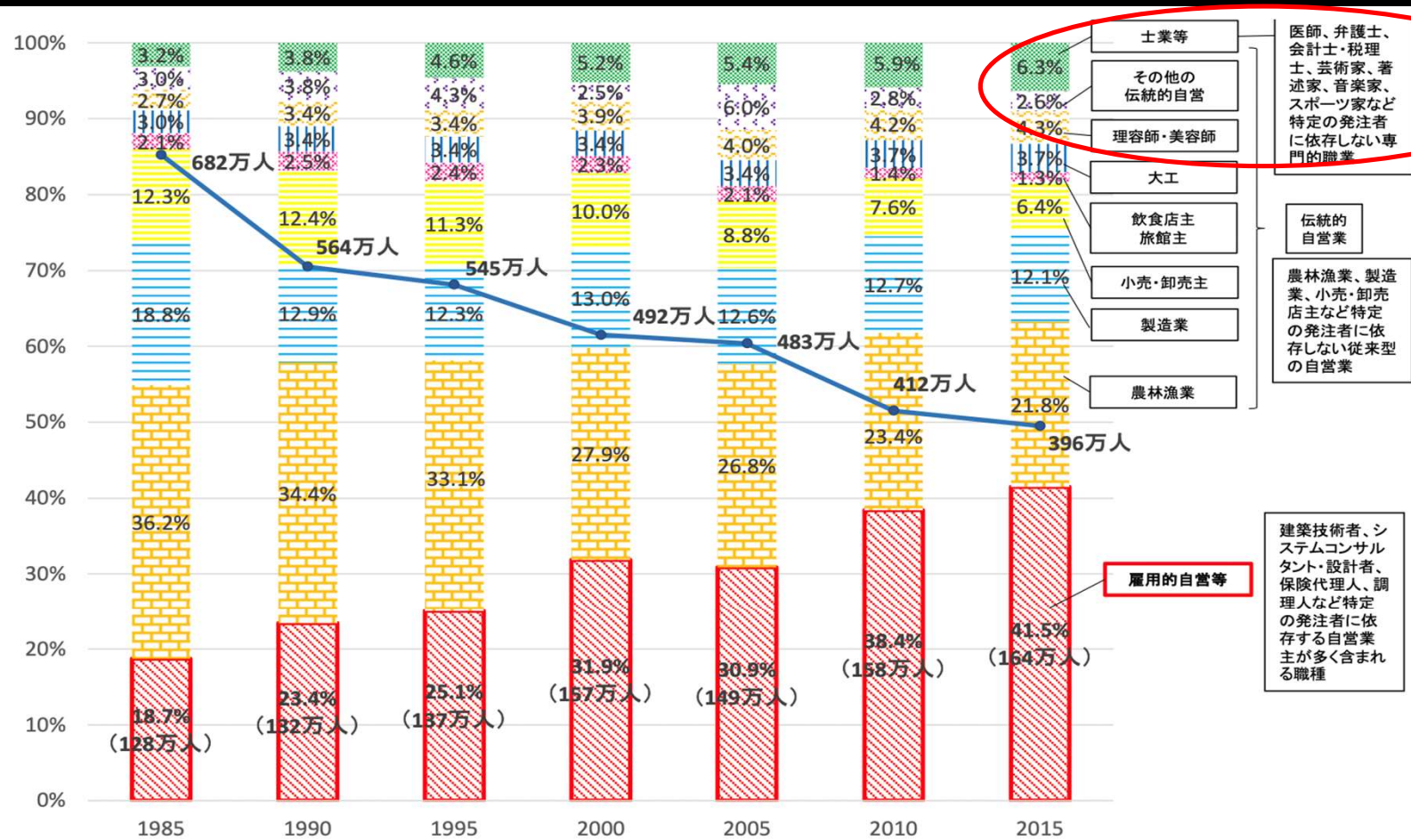
### 個人で自由に加入できる芸能労災保険センター

当センターは全国の芸能従事者の皆さまが、お仕事中はもちろん  
それに伴う移動中、通勤時の災害を補償する労災保険に加入するための窓口(特別加入団体)です。  
また安全衛生・災害防止研修を通じて、安全で安心して働ける環境作りに皆さまと取り組むセンターを目指し  
ております。



(要旨図表1 自営業主(雇人なし)の数及び構成比の推移)

# フリーランス実態調査2019ー内閣府



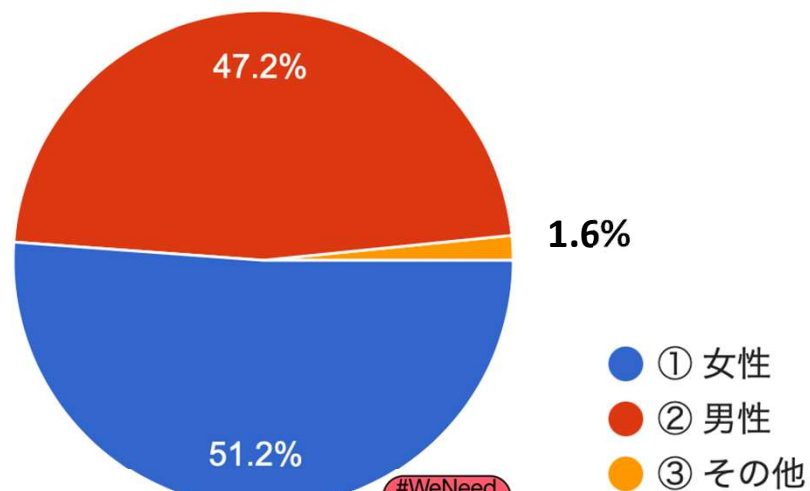
4 Sep 2021

--©Arts Workers Japan--  
(備考)総務省「国勢調査」。なお、上記分類は、山田(2015)・財務省(2017)・内閣官房日本経済再生総合事務局(2019)を参考にした。

# 芸能従事者の男女比

Q1-2. あなたの性別は？

5,330 件の回答



文化芸術に携わる全ての人の  
実態調査アンケート

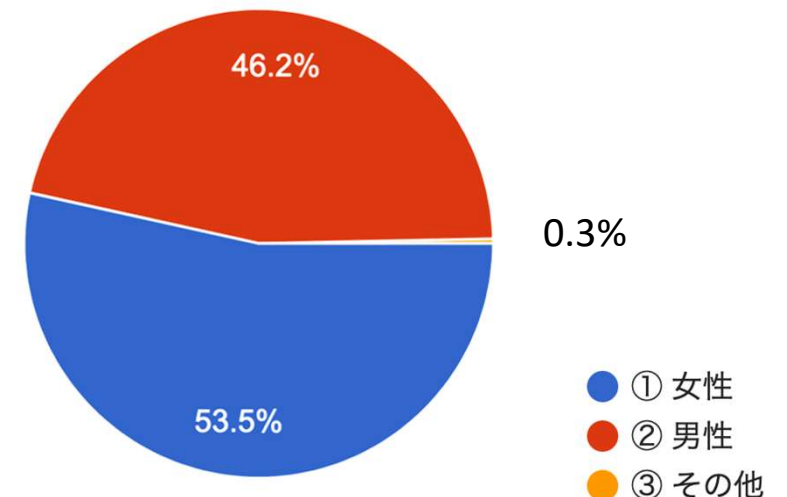
演劇緊急支援プロジェクト  
Save Our Space  
SAVE the CINEMA

#WeNeed Culture

文化芸術に携わる全ての人の《自粛10か月経過》  
現況とコロナの影響に関するアンケート

1 性別を教えてください

318 件の回答



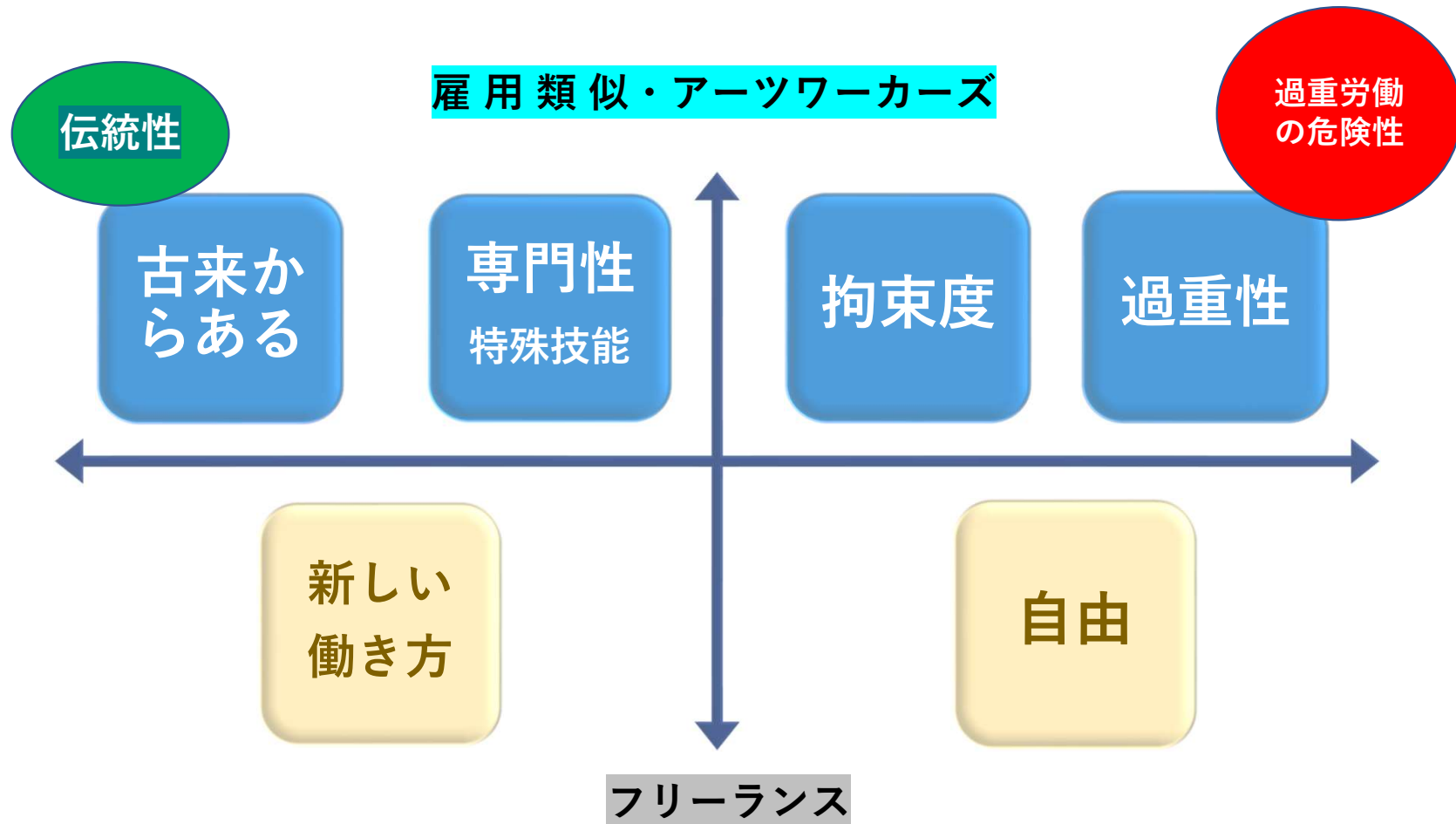
芸能従事者  
実態調査アンケート 1

全国芸能従事者労災保険センター  
音楽編



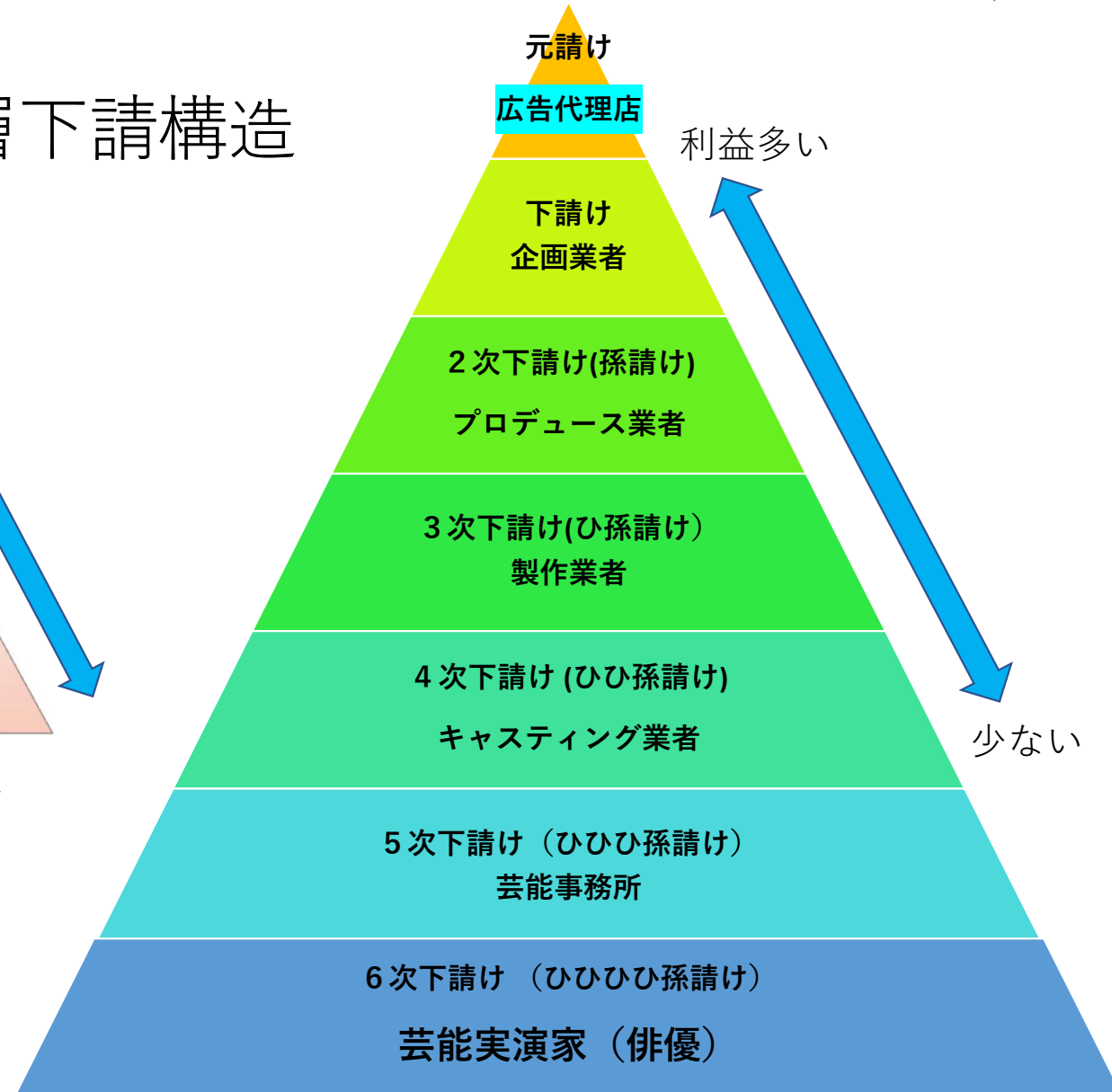
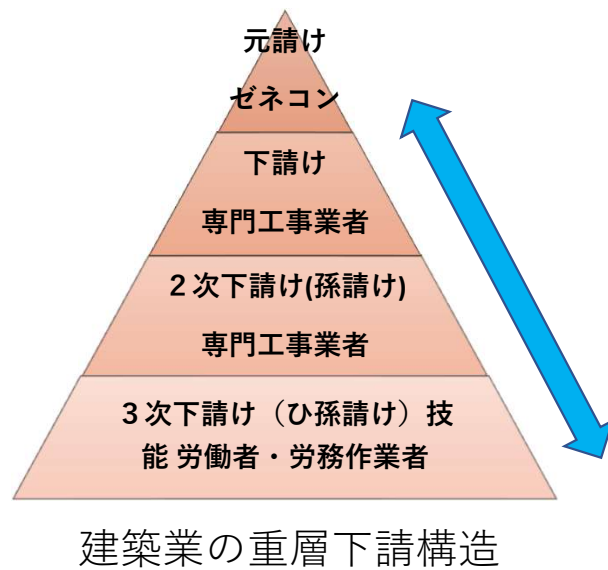
# 芸能従事者の特殊性

# 芸能従事者の特殊性

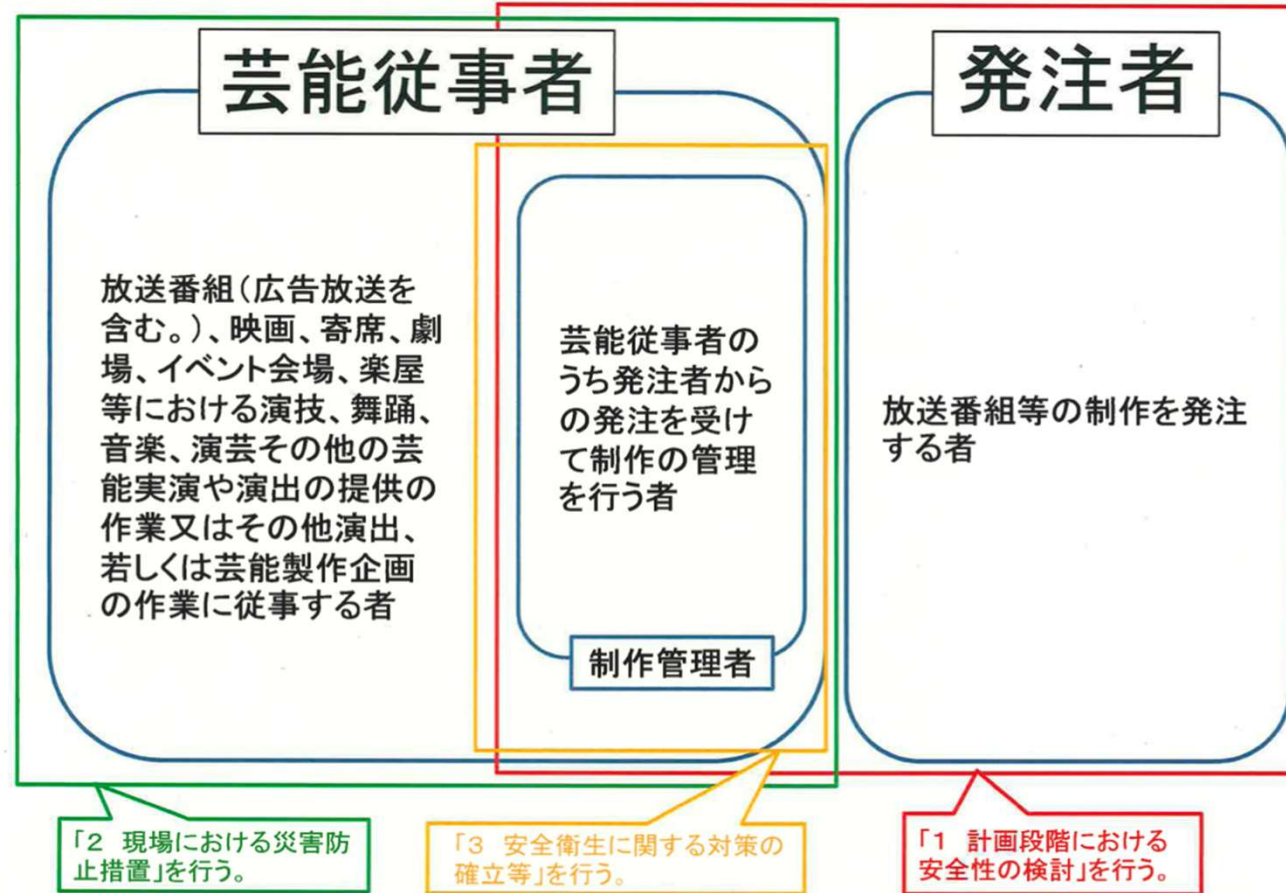




# 芸能業界の重層下請構造

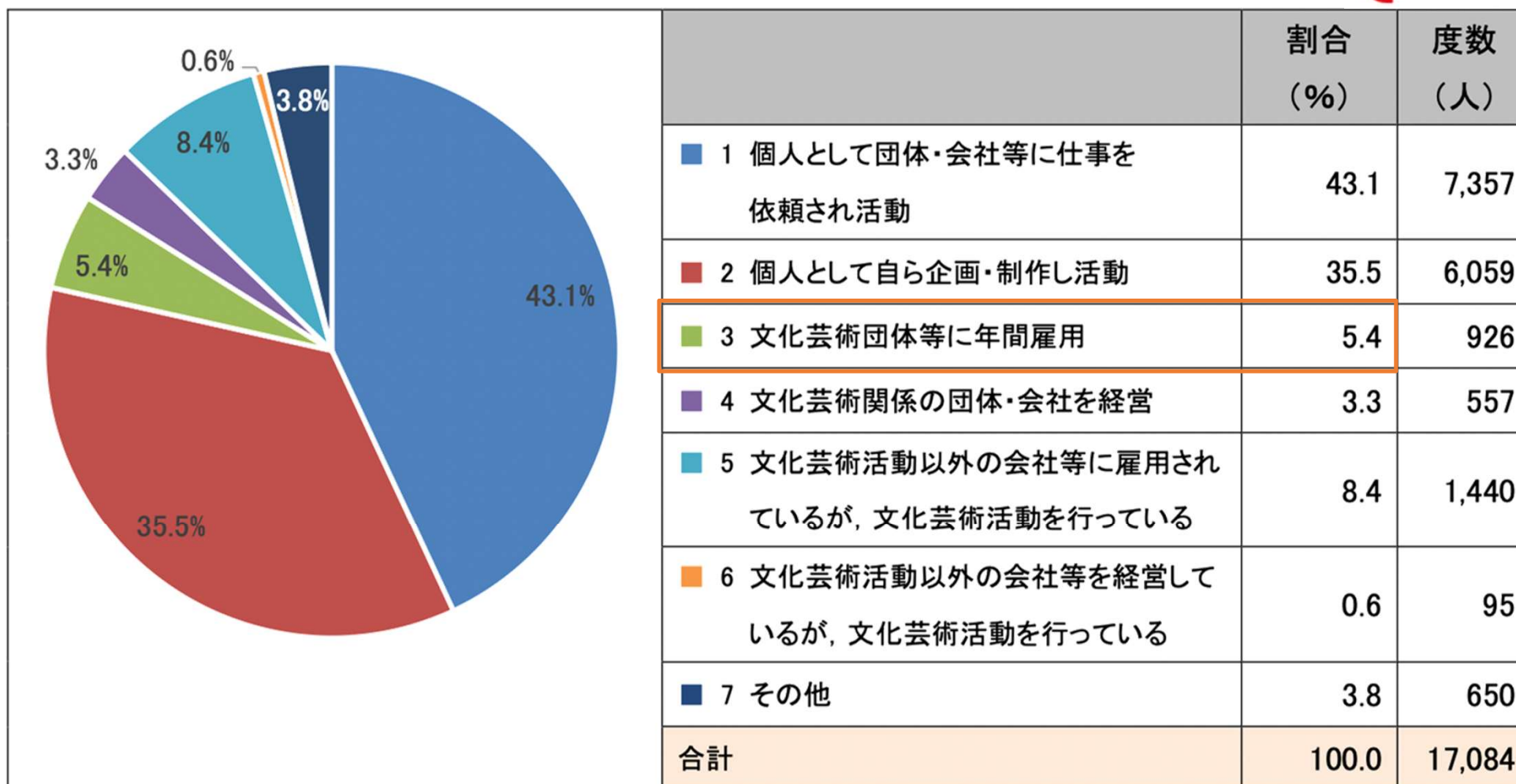


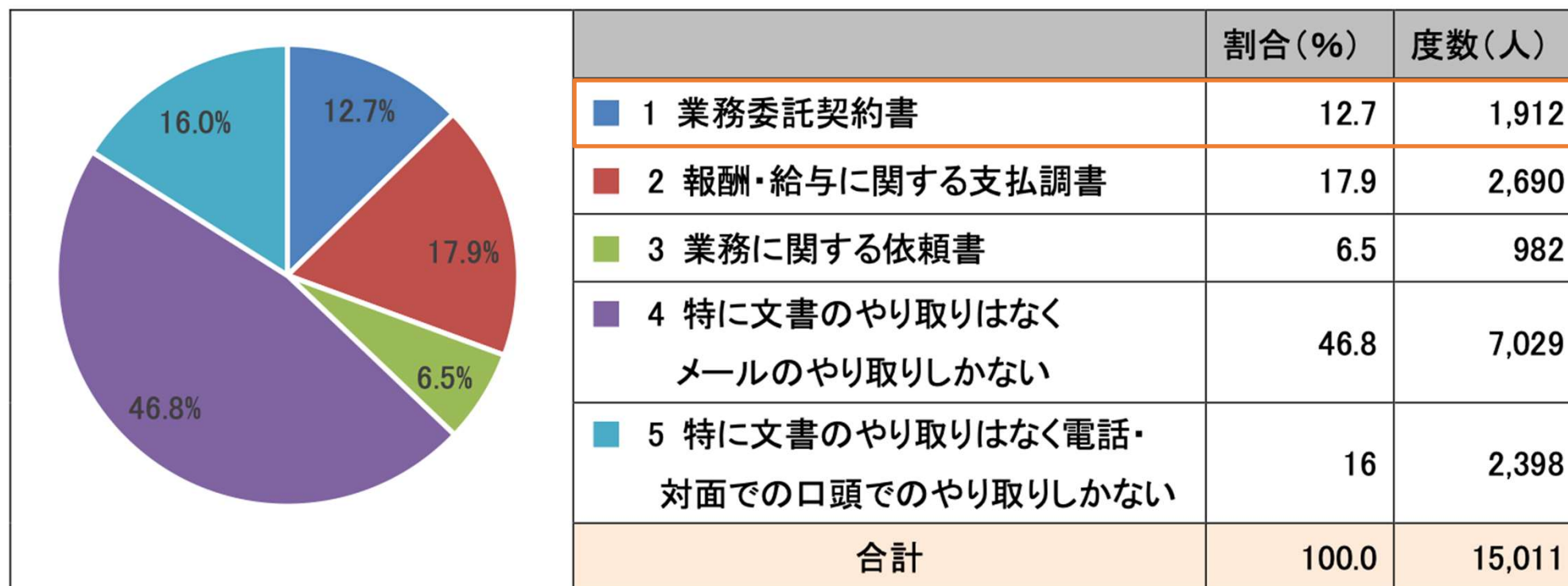
## 別添 発注者、芸能従事者及び制作管理者の範囲



芸能従事者の就業中の事故防止対策等の徹底について

(令和3年3月26日通達)







契約書の不存在

助成金がもらえない

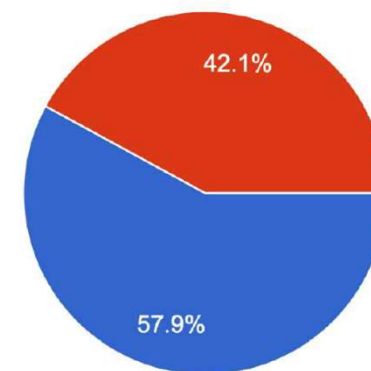
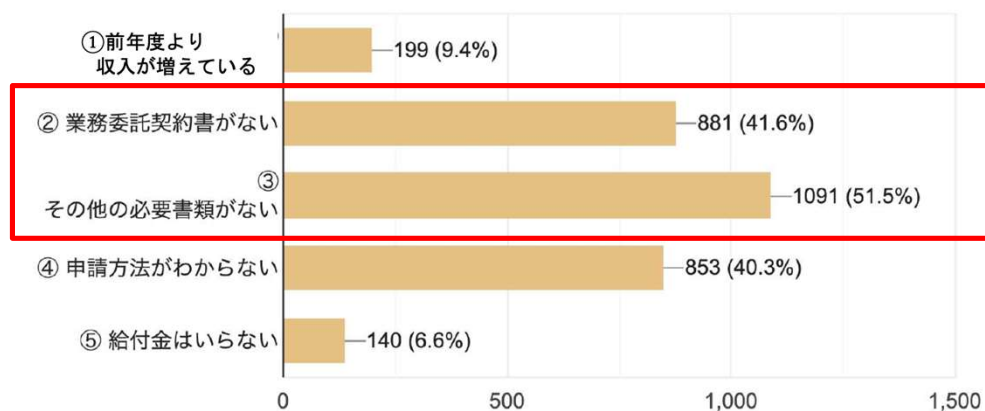
アーツワーカーズは口頭契約が多く、業務委託契約書の不存在が  
持続化給付金の申請の障壁になったほどです。

Q3-5. 「持続化給付金」に申請しましたか？

5,275 件の回答

Q3-6. 「持続化給付金」を申請しない理由は何ですか？(複数回答可)

2,118 件の回答



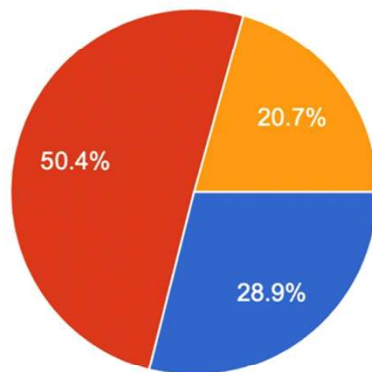
● ① 申請した  
● ② 申請していない

# 芸能実演家の契約に関する 実態調査アンケート①

芸能従事者学会

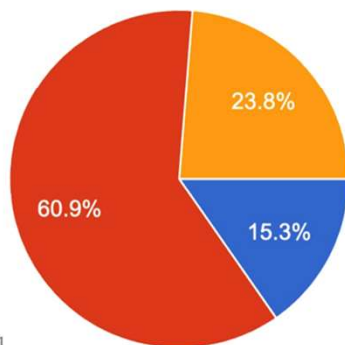
Q 2. 二次利用料をもらっていますか

266 件の回答



Q 5. 二次利用の管理団体と契約していますか

261 件の回答



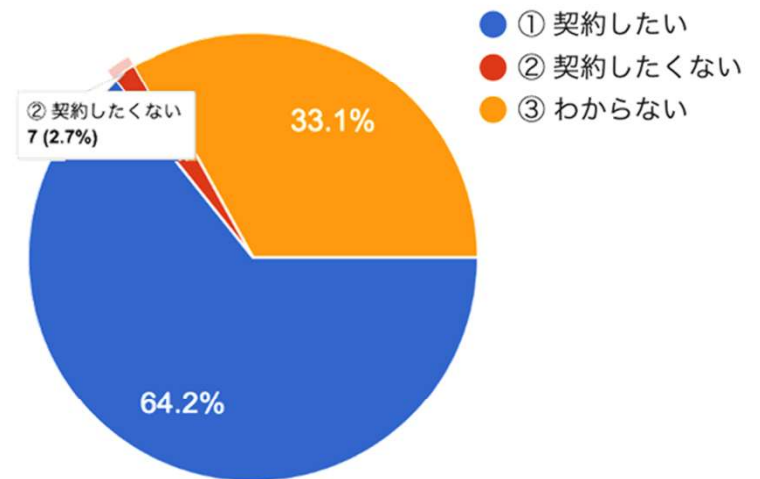
12 Sep 2021

- ① もらっている
- ② もらっていない
- ③ わからない

Q 6. 二次利用の契約をしたいですか

260 件の回答

- ① 契約している
- ② 契約していない
- ③ わからない

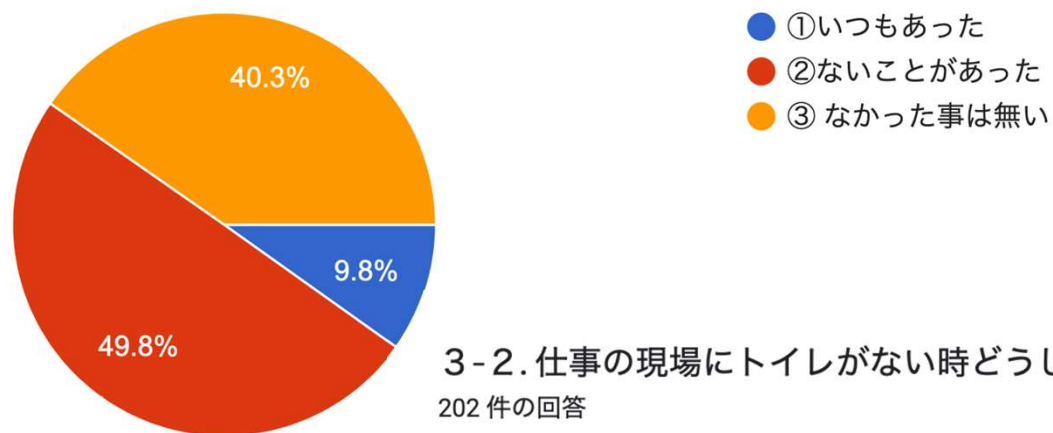


--©Arts Workers Japan--

14

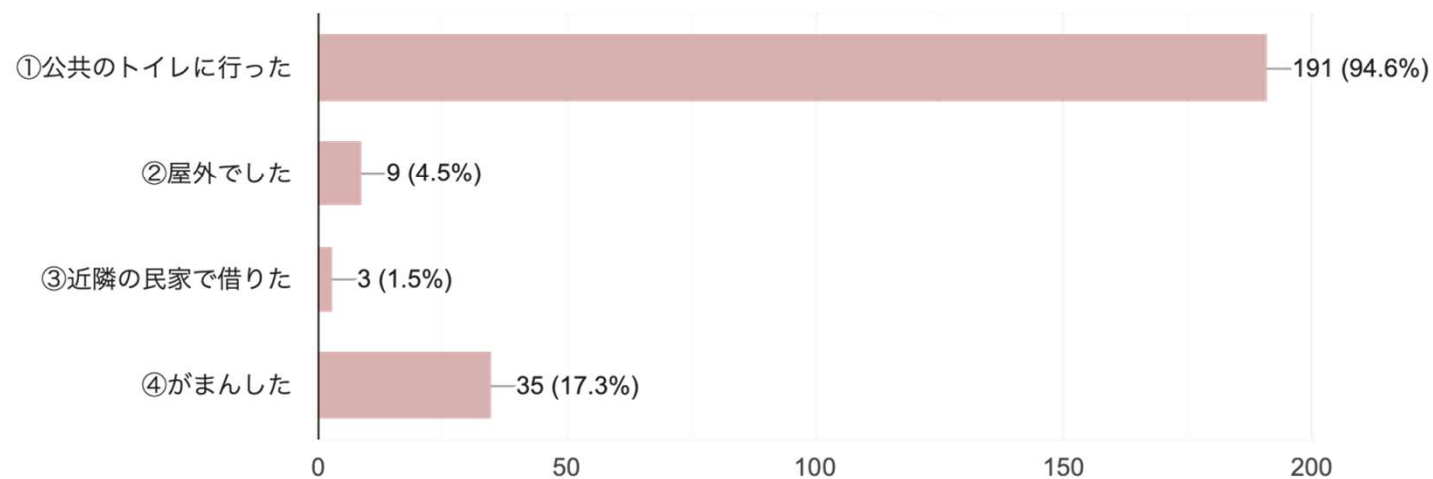
### 3. 仕事の現場に専用のトイレがない事がありましたか

315 件の回答



#### 3-2. 仕事の現場にトイレがない時どうしましたか (複数回答可)

202 件の回答





# 第1 芸能従事者の実態

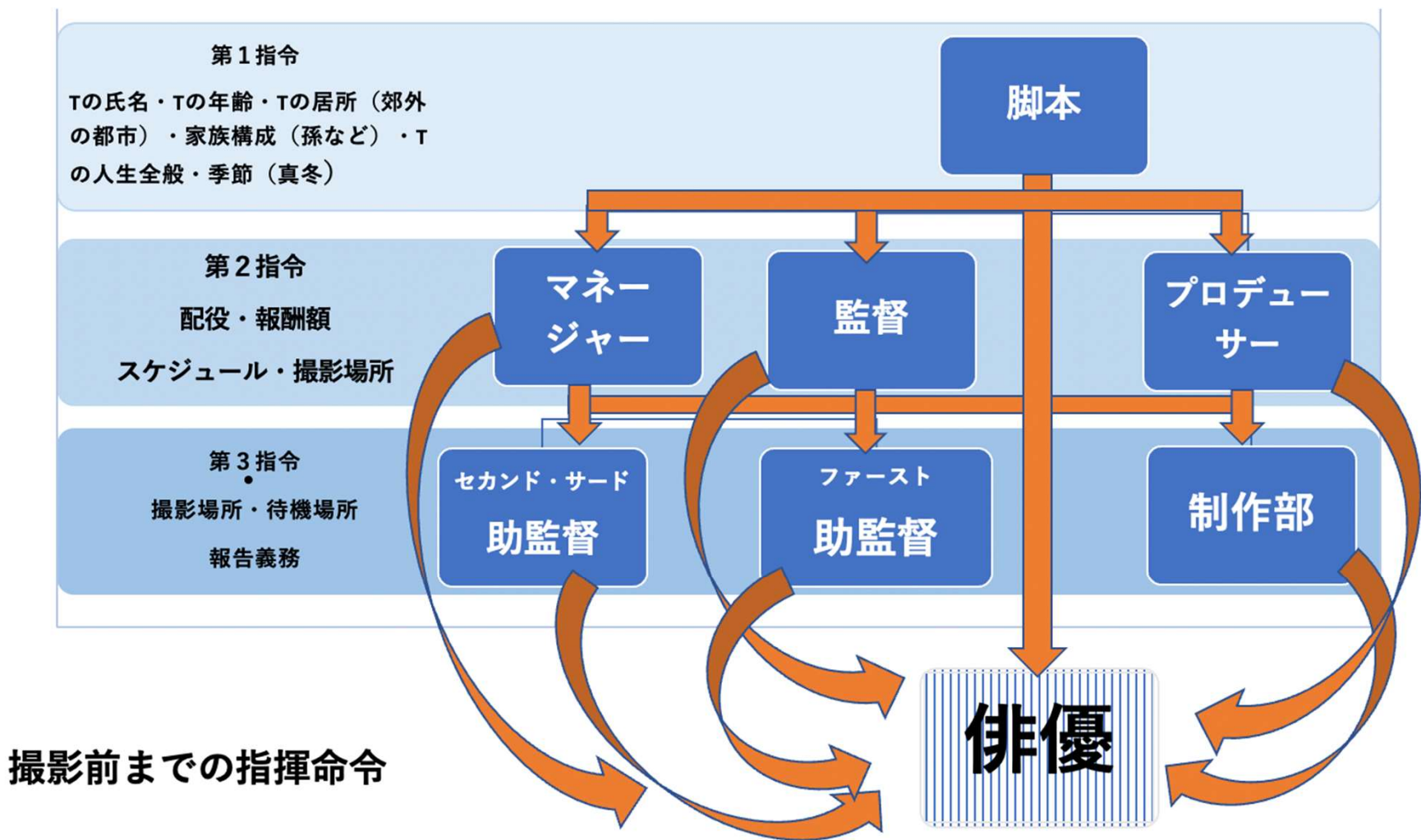
## 1 雇用類似の労働者性リスク

---



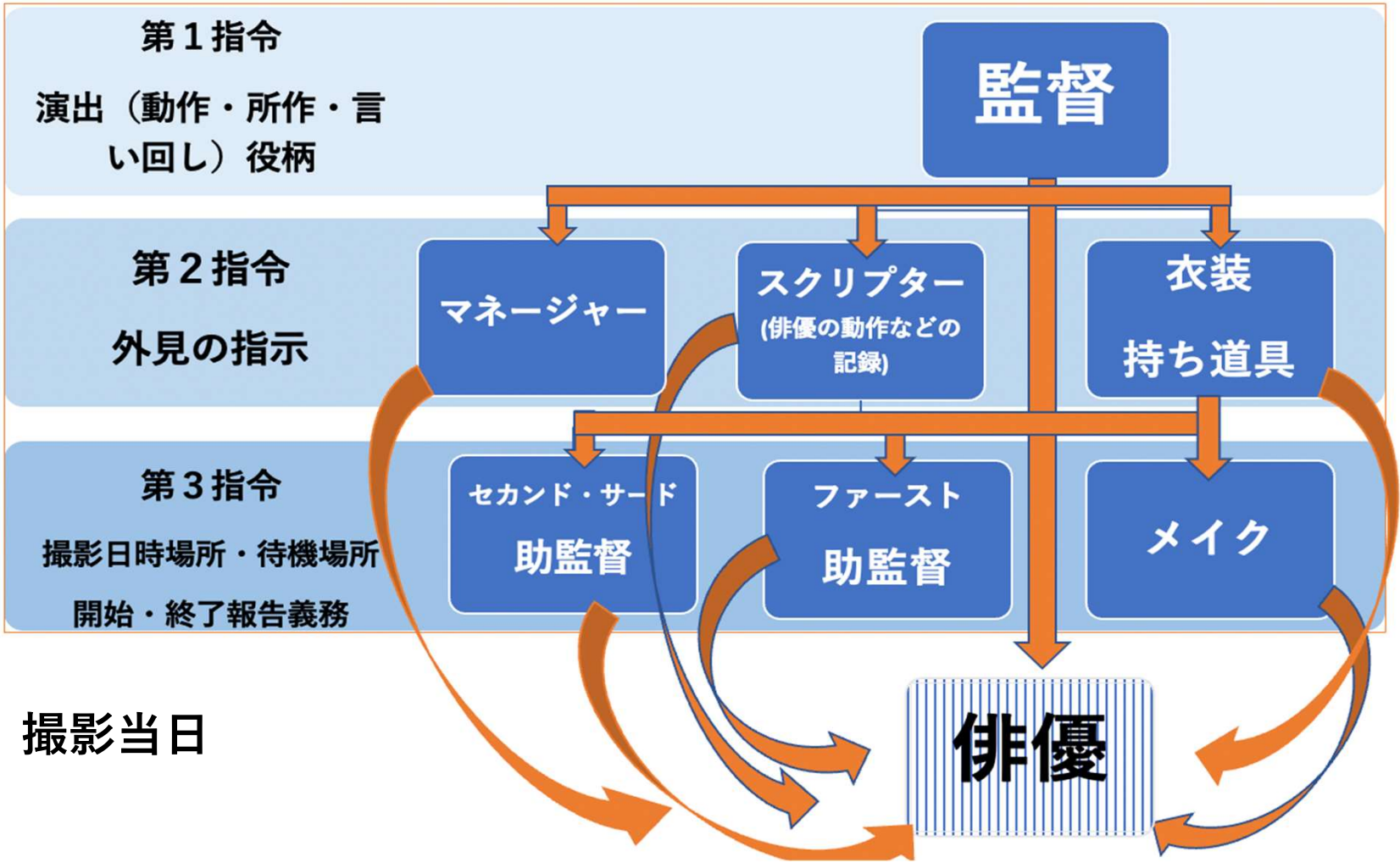
第1 芸能従事者の実態  
1 雇用類似の労働者性のリスク

ドラマ出演俳優への指揮命令①



第1 芸能従事者の実態  
1 雇用類似の労働者性のリスク

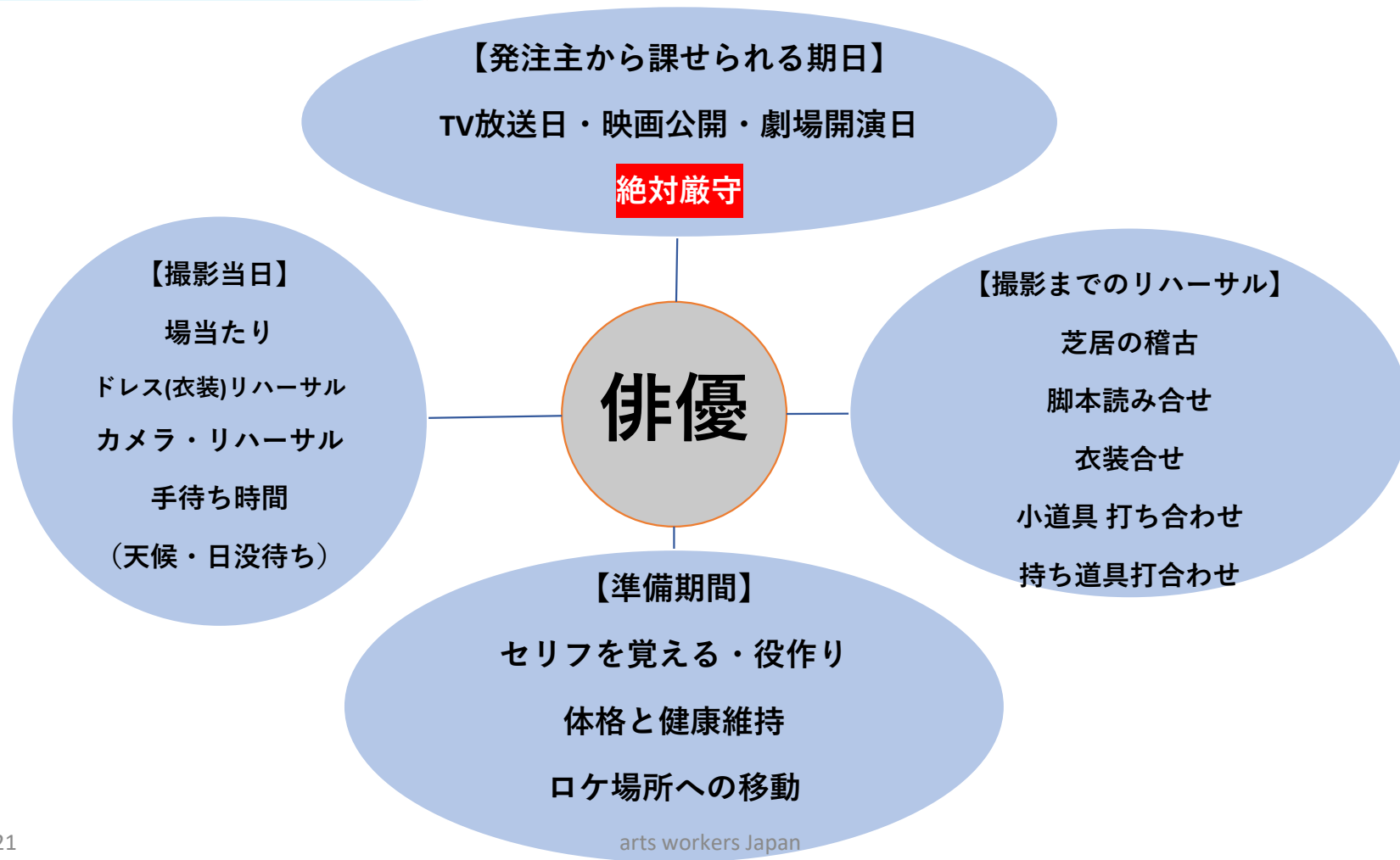
ドラマ出演俳優への指揮命令②



撮影当日

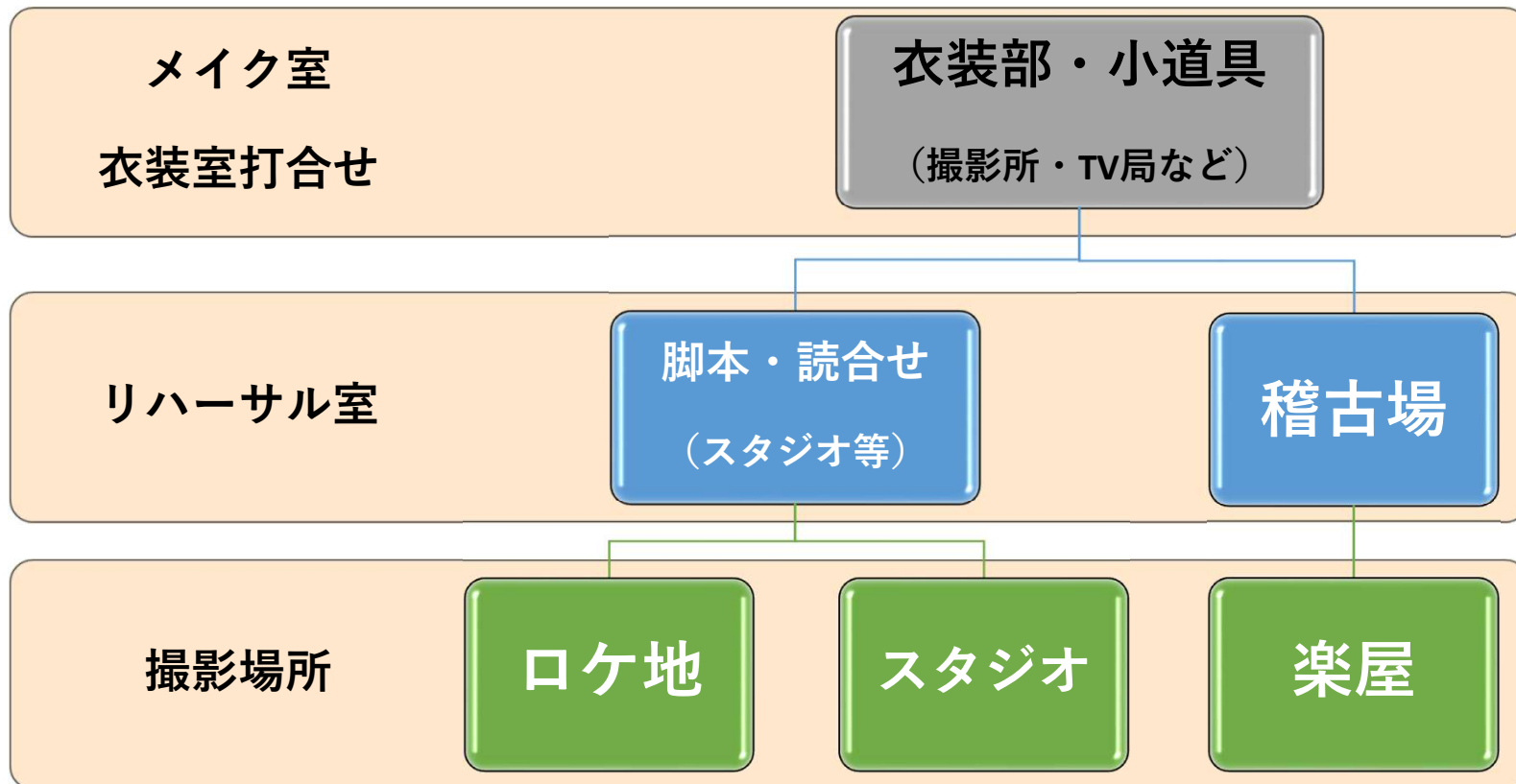
第1 芸能従事者の実態  
1 雇用類似の労働者性のリスク

# ドラマ 出演俳優の時間的拘束



第1 芸能従事者の実態  
1 雇用類似の労働者性のリスク

# ドラマ俳優の場所的拘束



※ロケ地は、海外、地方都市など、脚本の指示に従う。  
リハーサル室は、放送局内や映画撮影所に準じた都心にあることが多い。

## 第1 芸能従事者の実態

### 1 雇用類似の労働者性のリスク

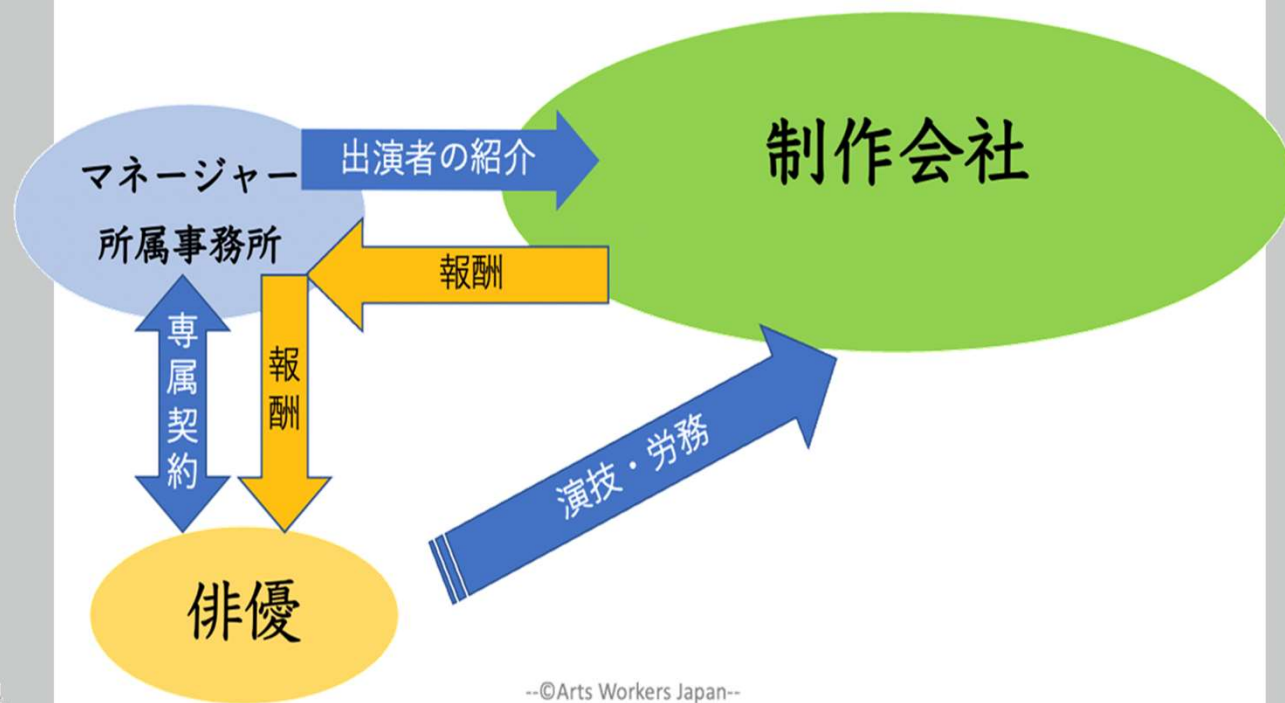
## 複雑な報酬の 労務対称性

慣行で三者が存在するために複雑化しているが、

報酬がマネジメント業者が主体であるのか、

制作業者あるかにかかわりなく、  
演技という労務提供に対する

「対称性」を有している。

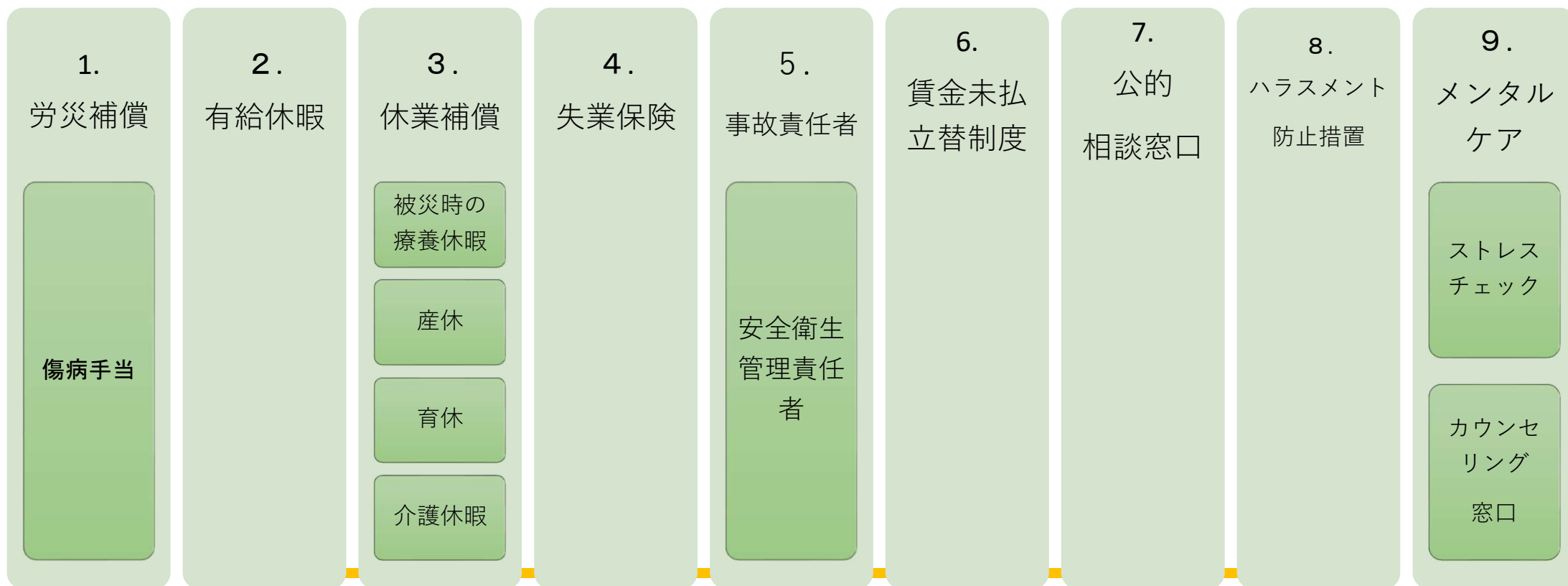




## 第1 芸能従事者の実態

### 1 雇用類似の労働者性のリスク

雇用労働者にあって  
芸能従事者にはないもの



## 第1 芸能従事者の実態

### 1 雇用類似の労働者性のリスク

文化芸術に携わる全ての人の  
実態調査アンケート

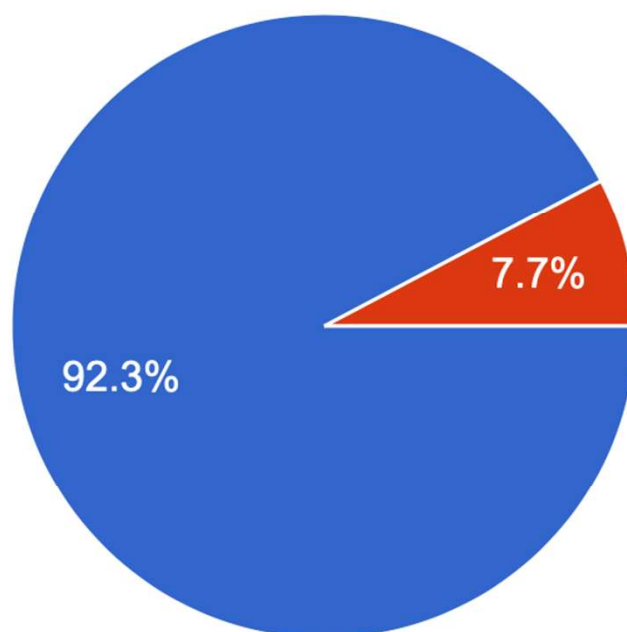
演劇緊急支援プロジェクト  
SaveOurSpace  
SAVE the CINEMA

#WeNeed  
Culture

文化芸術に携わる全ての人の《自粛10か月経過》  
現況とコロナの影響に関するアンケート

Q6. コロナに感染した国民健康保険加入者に傷病手当金が給付されますが、フリーランスには給付されません。不公平だと思いますか？

5,247件の回答



- ① 不公平だと思う
- ② 不公平と思わない

## 第1 芸能従事者の実態 1 雇用類似の労働者性のリスク

# フリーランスは コロナ休暇が取れない

その後、複数の芸能関係者と話をしている中で、千葉さんの死について話題に上った。その中で、ワクチン接種をためらっているタレントに、どう促すか...そもそも、促していいものか悩ましい、という声が幾つもあった。ある関係者は「ワクチンを打たないと重症化の恐れがある上、関係先にも、ご迷惑がかかるので打って欲しいんですが...こればかりは、本人の意思次第で、強制できないので...」と複雑な心中をのぞかせた。別の関係者も「うちのタレントでも、ワクチンを打っている人間は打っています。でも打っていないタレントに、打つように、と言うことは難しいですよね」と語った。

関係者の声を聞く中で、映画やドラマ、舞台に出演する俳優や、お笑い芸人といった、自らの体を使って舞台上やカメラの前で表現する芸能人の中で、ワクチン接種をためらう人が少なからずいると感じた。ワクチンを接種した後、特に2回目の接種後に強く出ると言われる副反応が、ためらう大きな要因であることは否めないだろう。撮影や稽古、本番の公演などスケジュールが決まっていれば、その最中にワクチンを打ち、高熱が出たからといって休養...というわけにはいかないからだ。コロナ禍が悪化した20年春以降、映画の撮影や舞台公演の中止、延期も相次ぐ中、せっかく舞い込んできた仕事を大切にしたい。ワクチンを接種しないと感染のリスクが高い、周囲に迷惑をかけると分かっているとしても、体調を崩す可能性があるのに打つのは...と逡巡するタレントの気持ちも、分からなくはない。

一方で、千葉さんを知る複数の関係者は「82歳とは思えないくらい、千葉さんは若々しく、元気だった」「体の動きも、速く力強かった」と口をそろえる。世界的なアクション俳優だっただけに、映画やドラマ、舞台の出演があろうが、なかろうが日々、体の鍛錬を行っていたことは想像に難くない。運動を日常的にやっている人であれば、特に中年以降、トレーニングを1日でもやらないと筋力や運動機能が後退したと強く感じたことはあるだろう。ましてや、アクションが芸能活動の大きな柱だった千葉さんにとって、ワクチンを打つことで体調に異変があったり、そのせいで休養を余儀なくされ、運動機能が落ちることへの不安も、少なからずあったのではないかと？ 12 Sep 2021

日刊スポーツ

## コロナ感染が相次ぐ芸能界...それでも芸能人がワクチン接種をためらう理由

[2021年9月5日8時0分]



千葉真一さん（2018年4月撮影）

<ニッカンスポーツ・コム／芸能番記者コラム>

新型コロナウイルスに感染した千葉真一さん（享年82）が、8月19日に亡くなった。死の一報が報じられた後、千葉さんがワクチンを接種していなかった、という事実が報じられたことは、新型コロナウイルスの恐ろしさとともに、ワクチン接種の是非について、考える大きな契機となったのではないかと。

The background of the slide is a light gray gradient. Overlaid on this are numerous splatters and dots of color. On the left side, there are many orange and red splatters of various sizes. On the right side, there are many green and yellow-green splatters. The text is centered over the transition area between these two color groups.

# 第1 芸能従事者の実態

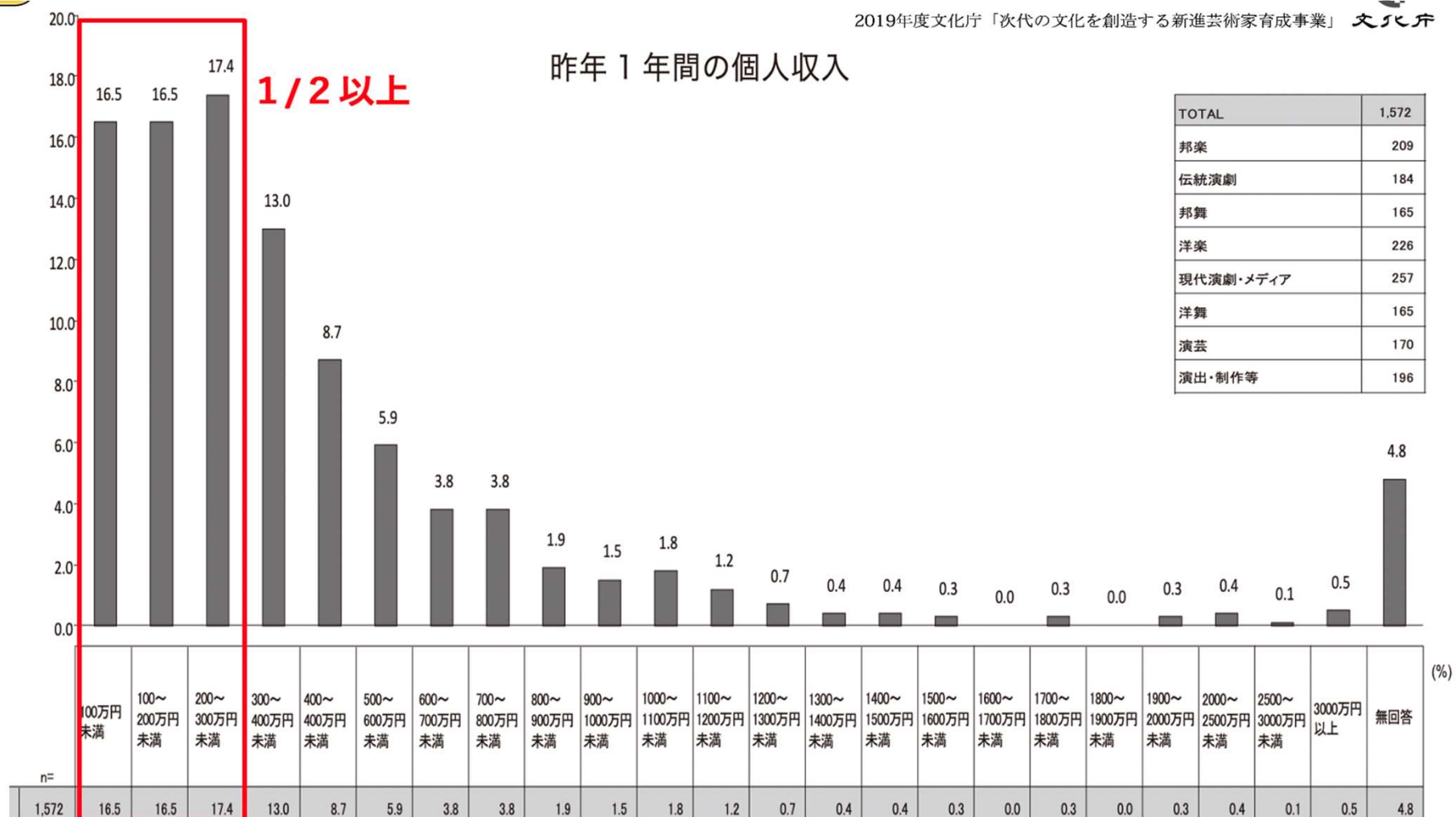
## 2 生活基盤の脆弱性

第1 芸能従事者の実態  
第2 生活基盤の脆弱性

2019年度文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」文化庁



昨年1年間の個人収入



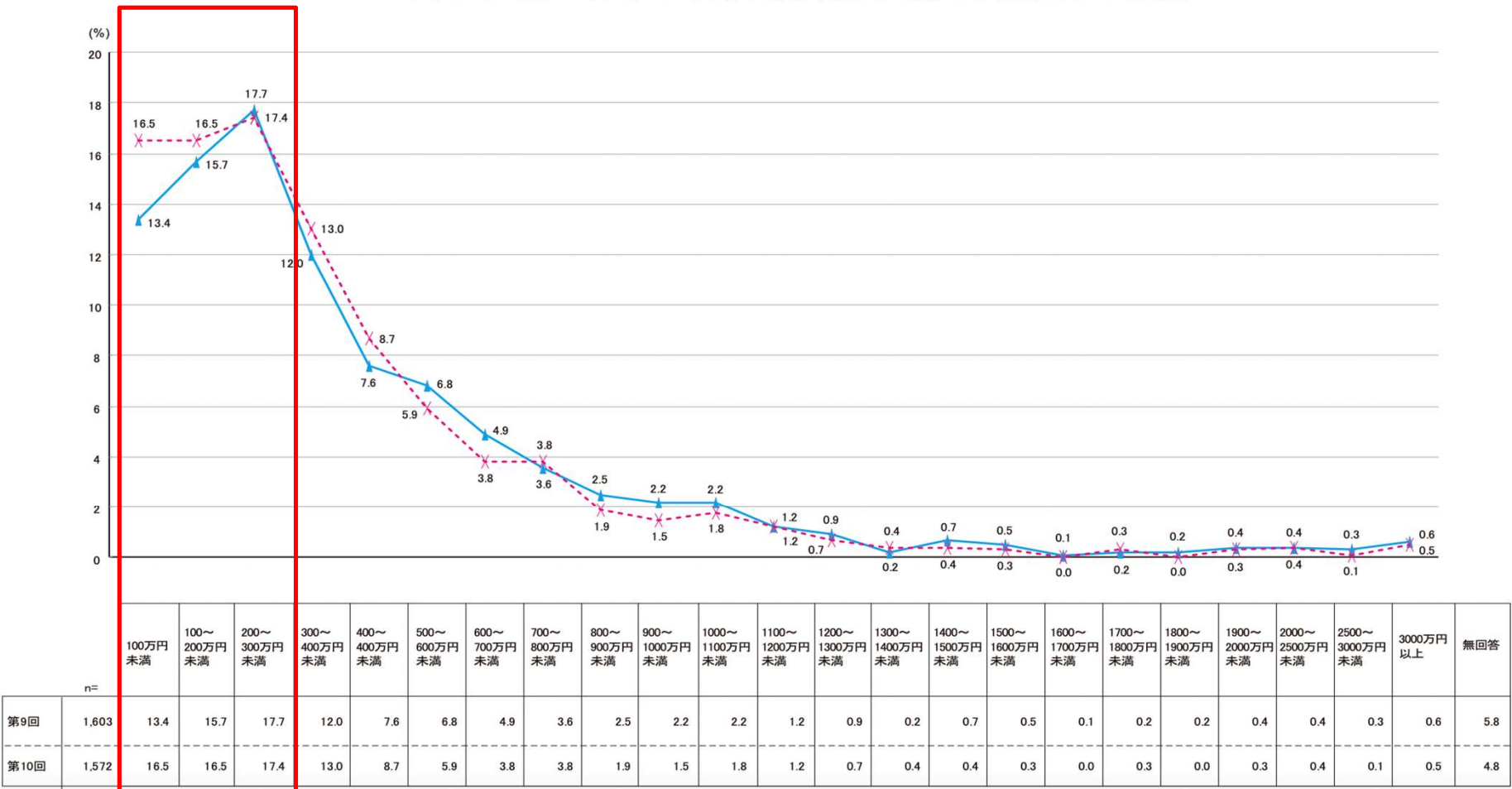
|           |       |
|-----------|-------|
| TOTAL     | 1,572 |
| 邦楽        | 209   |
| 伝統演劇      | 184   |
| 邦舞        | 165   |
| 洋楽        | 226   |
| 現代演劇・メディア | 257   |
| 洋舞        | 165   |
| 演芸        | 170   |
| 演出・制作等    | 196   |



第1 芸能従事者の実態  
2 生活基盤の脆弱性

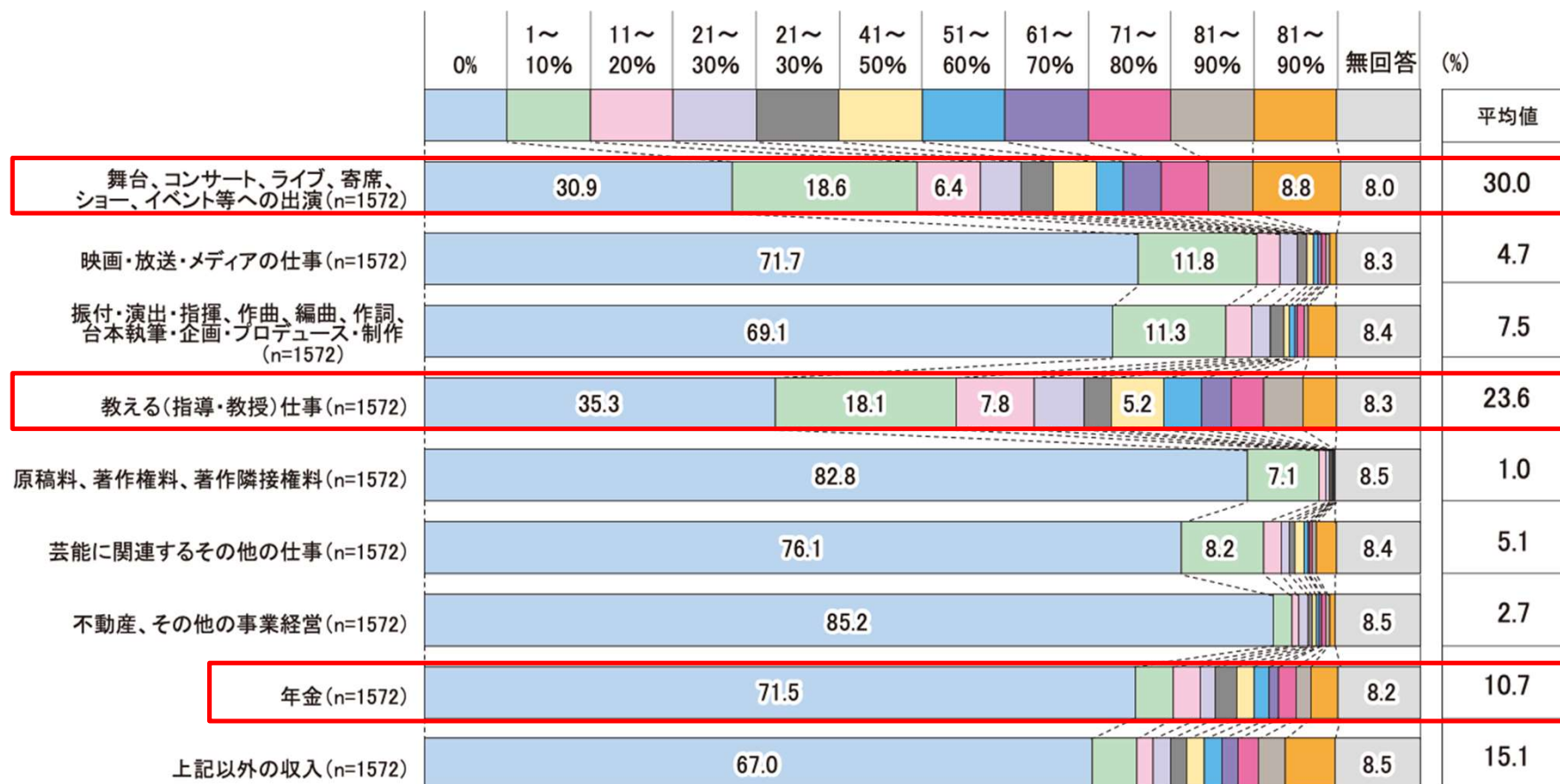
2019年度文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」文化庁

問 B-6 (a) 昨年1年間の個人収入（第9回調査との比較）



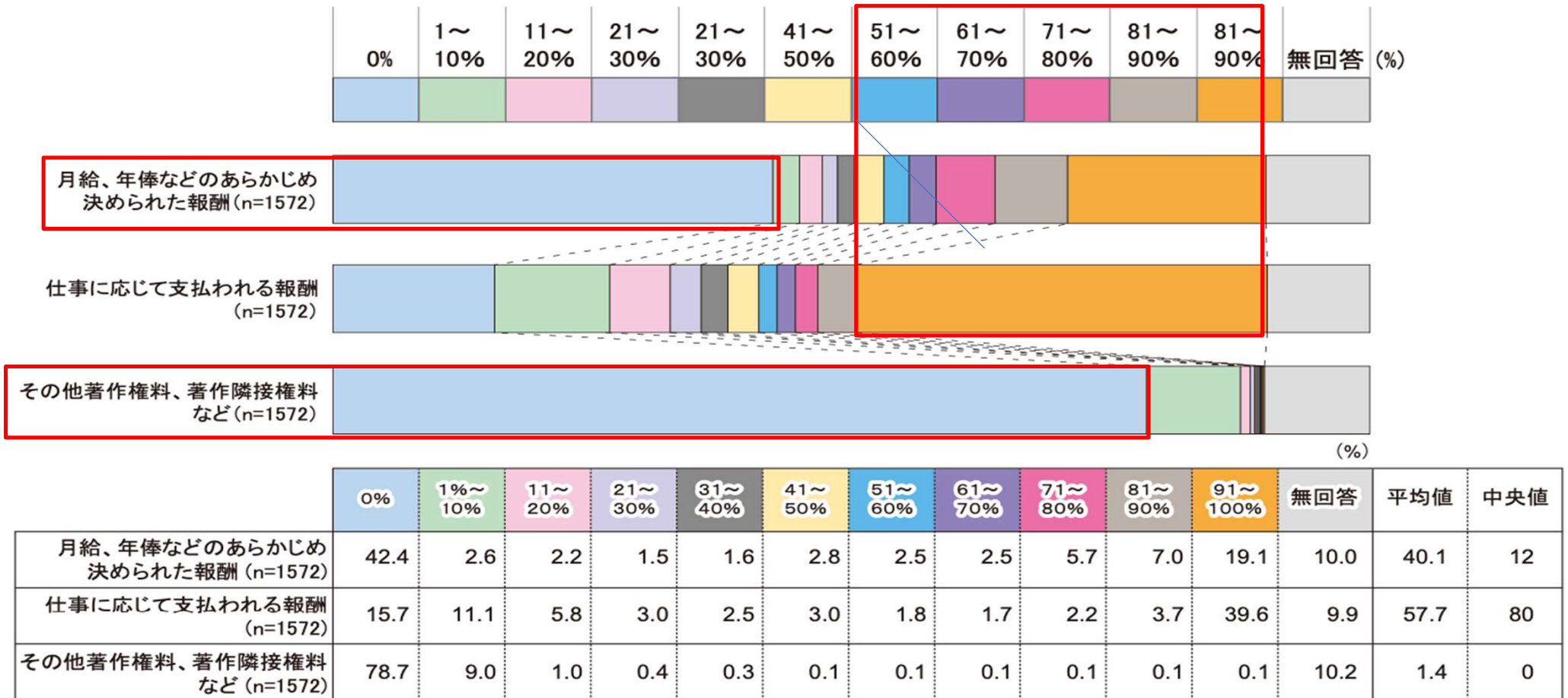
第1 芸能従事者の実態  
2 生活基盤の脆弱性

問 B-7 昨年1年間の活動別収入の割合



第1 芸能従事者の実態  
2 生活基盤の脆弱性

問 B-8 昨年1年間の収入形式

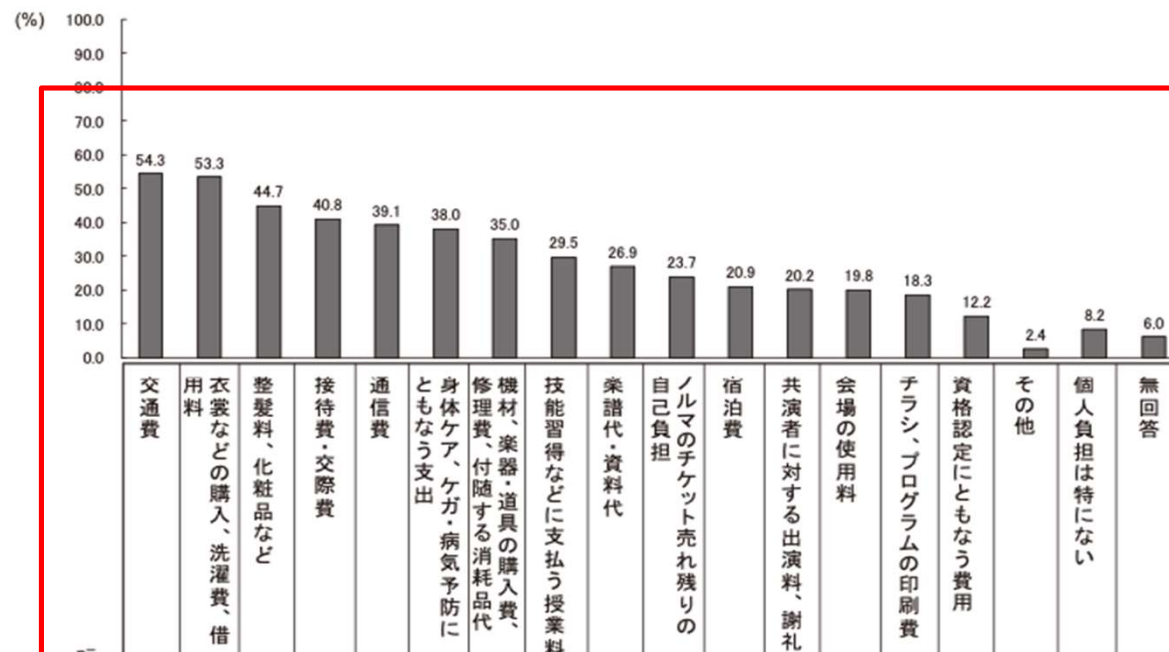


## 第1 芸能従事者の実態

### 2 生活基盤の脆弱性

高い経費の  
自己負担率

問 C-2 個人負担となっている仕事上の必要経費 (MA)



|           |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |     |      |      |
|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| TOTAL     | 1572 | 54.3 | 53.3 | 44.7 | 40.8 | 39.1 | 38.0 | 35.0 | 29.5 | 26.9 | 23.7 | 20.9 | 20.2 | 19.8 | 18.3 | 12.2 | 2.4 | 8.2  | 6.0  |
| 邦楽        | 209  | 54.5 | 49.8 | 35.4 | 26.8 | 25.8 | 19.6 | 49.3 | 36.4 | 44.0 | 25.8 | 22.0 | 25.4 | 20.6 | 16.3 | 20.6 | 2.4 | 3.8  | 16.3 |
| 伝統演劇      | 184  | 57.1 | 55.4 | 34.8 | 46.7 | 42.4 | 39.7 | 35.3 | 27.2 | 22.8 | 37.0 | 31.0 | 20.7 | 23.4 | 16.3 | 13.0 | 3.3 | 4.3  | 4.9  |
| 邦舞        | 165  | 62.4 | 73.3 | 54.5 | 44.2 | 34.5 | 35.8 | 29.1 | 40.0 | 12.7 | 52.1 | 32.7 | 32.7 | 33.9 | 23.0 | 17.0 | 0.6 | 1.2  | 11.5 |
| 洋楽        | 226  | 43.8 | 62.8 | 49.1 | 35.0 | 43.4 | 42.9 | 65.0 | 26.1 | 62.8 | 13.7 | 17.3 | 21.2 | 20.8 | 21.2 | 6.2  | 1.3 | 5.8  | 2.2  |
| 現代演劇・メディア | 257  | 59.5 | 46.7 | 53.7 | 42.8 | 41.2 | 37.4 | 14.4 | 32.3 | 14.4 | 8.6  | 9.7  | 4.3  | 4.7  | 9.3  | 8.9  | 2.3 | 12.1 | 3.1  |
| 洋舞        | 165  | 67.9 | 47.3 | 55.2 | 43.0 | 40.6 | 63.6 | 34.5 | 36.4 | 10.3 | 40.6 | 26.7 | 29.1 | 23.0 | 18.2 | 13.9 | 1.8 | 3.6  | 4.2  |
| 演芸        | 170  | 64.7 | 77.6 | 56.5 | 52.4 | 54.7 | 42.9 | 40.0 | 19.4 | 24.1 | 20.0 | 25.3 | 32.9 | 35.3 | 42.9 | 8.2  | 1.2 | 5.9  | 4.1  |
| 演出・制作等    | 196  | 29.6 | 19.9 | 19.9 | 39.3 | 31.6 | 27.6 | 12.8 | 18.4 | 15.8 | 5.6  | 10.2 | 4.6  | 6.1  | 5.6  | 11.7 | 5.6 | 26.0 | 3.0  |

## 第1 芸能従事者の実態

### 2 生活基盤の脆弱性

高い経費の  
自己負担率

## 自らが負担した必要経費の割合



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

--©Arts Workers Japan--

12 Sep 2021

31



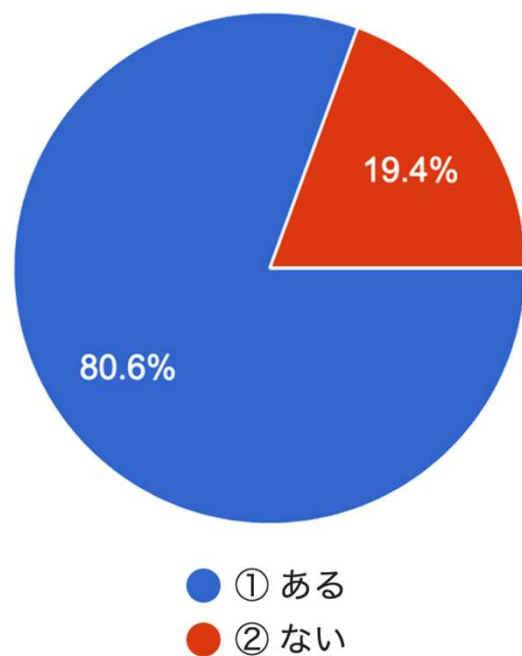
The background of the slide is a dark gray surface covered with numerous splatters of orange and green paint. The splatters vary in size and density, creating a textured, artistic effect. The text is centered over this background.

# 第1 芸能従事者の実態

## 3 安全衛生の実態

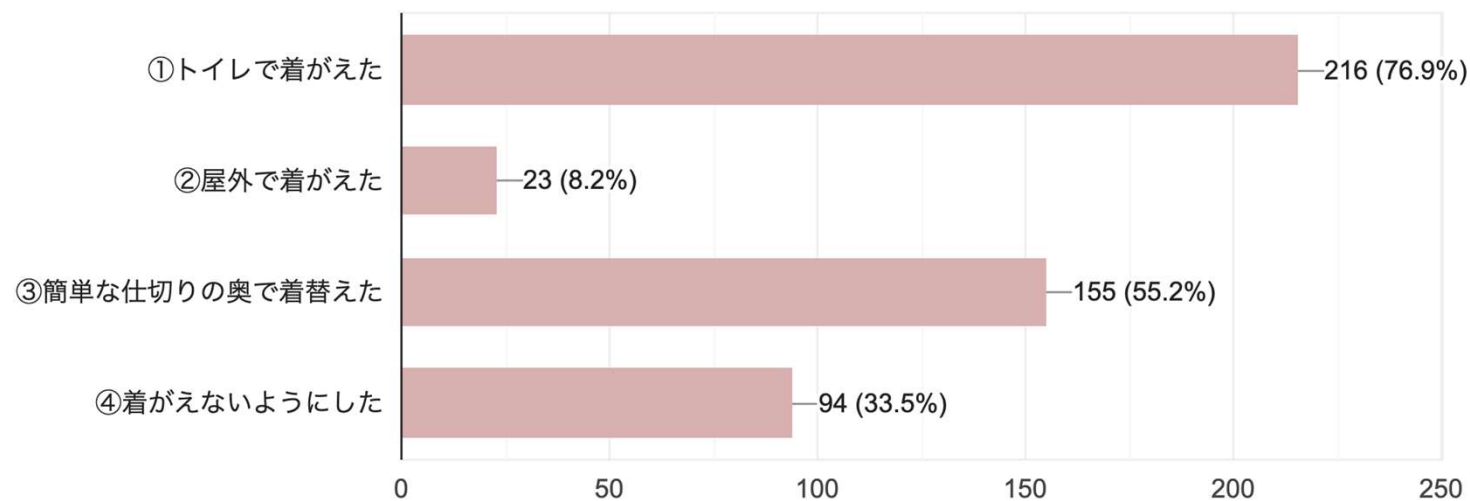
## 2. 仕事場に更衣室がないことはありますか

314 件の回答



### 2-3. 更衣室がない時どこで着替えましたか (複数回答可)

281 件の回答



第1 芸能従事者の実態  
3 安全衛生の実態

更衣室に関して困ったことがあればお書きください①

63件の回答

1. ドラマ撮影現場で、衣装を着替えるとき、男性がいる場で着替えさせられた。
2. 男性が目の前で着替えるのは正直気持ちが悪いし、**トイレで着替える**のは服の置き場がなくて着替えづらい
3. 最初からない環境と分かったたので問題ない
4. 狭い
5. 一つしかない、**男女共用**
6. 主に異性に不快な思いをさせないために遠いトイレや隠れられる場所を探すのに苦労した
7. 男性なので**トイレでなんとかしてる。**
8. **施錠できない**部屋しかないことがある
9. **異性と一緒**であった。
10. ドレスに対して狭過ぎた。
11. ないところも多いですし、**狭い、汚い**場所で困ります。
12. **エレベーターの前で着替えさせられた**ことがあります。エレベーターが開いて男性が出てくるので、困ります。
13. 男女別にされておらず、ドレスに着替えなくてはならず、仕方なくその場で**隠れながら着替えた**

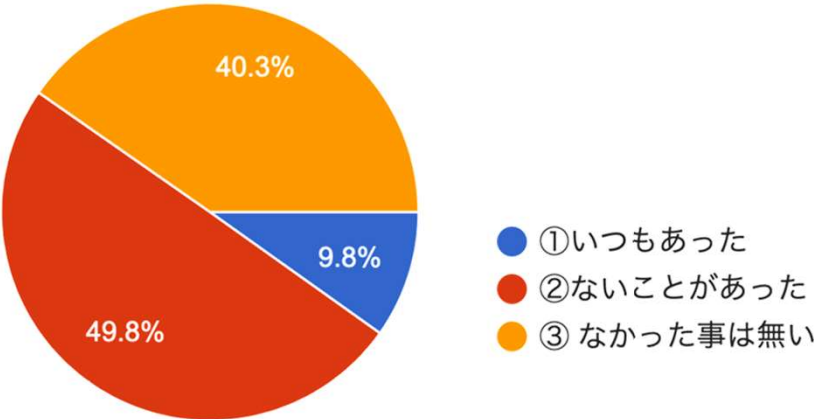
## ・更衣室に関して困ったことがあればお書きください②

63件の回答

1. トイレで着替えた。または、着替えないようにしたため、汗だくになってしまった。
2. 土足のままであることがある
3. 客席の隅に布で仕切りを作ってもらった
4. ドレス指定の現場なのにトイレしか着替えるところがなく裾の長いものは汚れるのでトイレ等は勘弁してほしい。
5. プライバシー皆無
6. 裸足に慣れないくらい床が汚い
7. 人数に対して狭い更衣室が多い
8. 衣装に着替えることが難しい、鏡等もなくステージに上がる前に確認もできない
9. とても狭い物置小屋や、男女兼用の小さな部屋を更衣室にされたことがあるが、高価なドレスが衣装なので大変だった。
10. 貴重品の管理
11. 人の身体はプライバシーであることを当たり前にして欲しい。男性だから見られて平気という概念は間違っている
12. トイレで着替える場合がほとんどで、衛生的にトイレ内で衣装などの置き場に困る。また、店内に一つしかない場合、出演者が支度で一定時間使用するのにはトイレを使いたい方のご迷惑にもなるし憚られる。

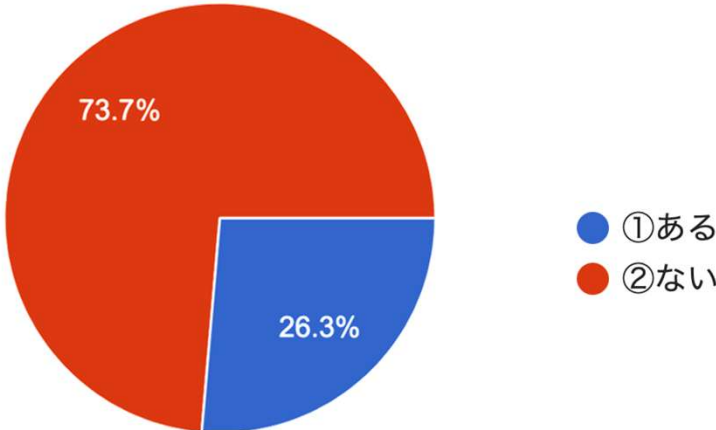
3. 仕事の現場に専用のトイレがない事がありましたか

315 件の回答



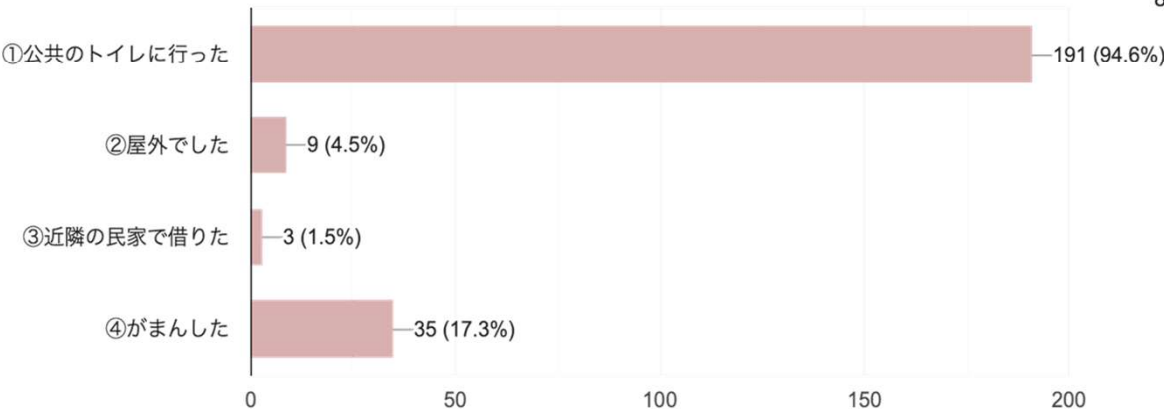
3-3. 膀胱炎になった事がありますか

315 件の回答



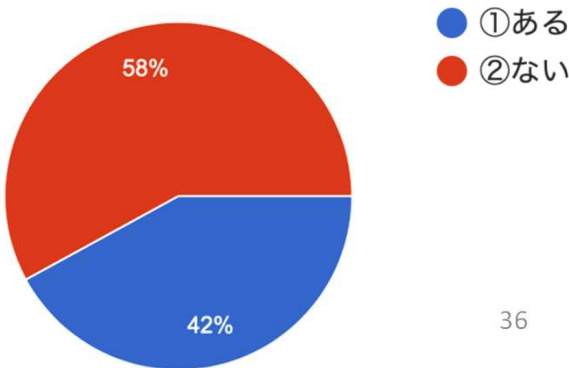
3-2. 仕事の現場にトイレがない時どうしましたか (複数回答可)

202 件の回答



Q 4-3. 女性の方で膀胱炎になった事がありますか

88 件の回答





### 3-4. トイレで困った事があればお書き下さい①

54 件の回答

1. トイレに行く暇がない
2. 専用のトイレがないと探さなくてはならないので困ります。
3. トイレが遠く、休憩時間だけでは時間が足りず仕事時間に遅れるのでトイレに行かず我慢していた
4. 衣装の着脱のしにくさからトイレにあまり行かないようにして本番中に足がつる。ということが何度があります。
5. 多機能トイレの充実、野外公演での確保
6. 楽屋などにあれば、すごく助かります
7. ライブハウスに出演者・スタッフ用のトイレがないと困る。本番直前にお客さんとトイレで顔を合わせるのは気まずいし、よくない。
8. 数が少ないと女性の場合、並んだりするので困ってしまいます。女性はトイレの時間も長いので...
9. お客様用のトイレが使用禁止で、外の汚いトイレでした。
10. 古いコンサートホールで楽屋にトイレが1つしかなくて本番の休憩でお客様のトイレにお客さんと一緒に並ぶという状況は多々あります。休憩が終わってしまうのではと焦ります。衣装を着ているのに恥ずかしいです。

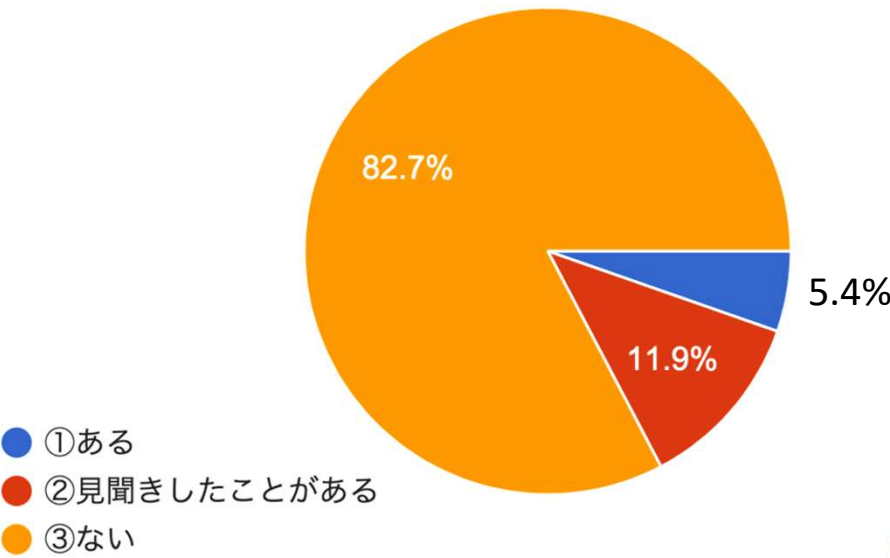
### 3-4. トイレで困った事があればお書き下さい②

54 件の回答

1. お客様とかち合う 衣装やドレスを着替えて準備しなおしたり
2. 流れにくいトイレやトイレットペーパーがないなど
3. 衣装のまま公共のトイレまで行かなくては行けなく、距離があった
4. 大きな会場の割に、トイレの個室の個数が少なすぎる ことがある。
5. 観客用と演者用のトイレが一緒に、休憩中に行けなかった。
6. 一度衣装を着てしまったら、終わるまで脱げないことは多々ある
7. 数が少なくて混み合ったこと
8. 出演者専用のトイレが無いと混んでて演奏時間に間に合わないかハラハラする事がある
9. 中高部の最上階の課外レッスン室で、トイレが遠く、当時は便座も温まらなかった為、トイレを我慢された先生が何人も膀胱炎にかかった（自分も含めて）。
10. 女性専用がない

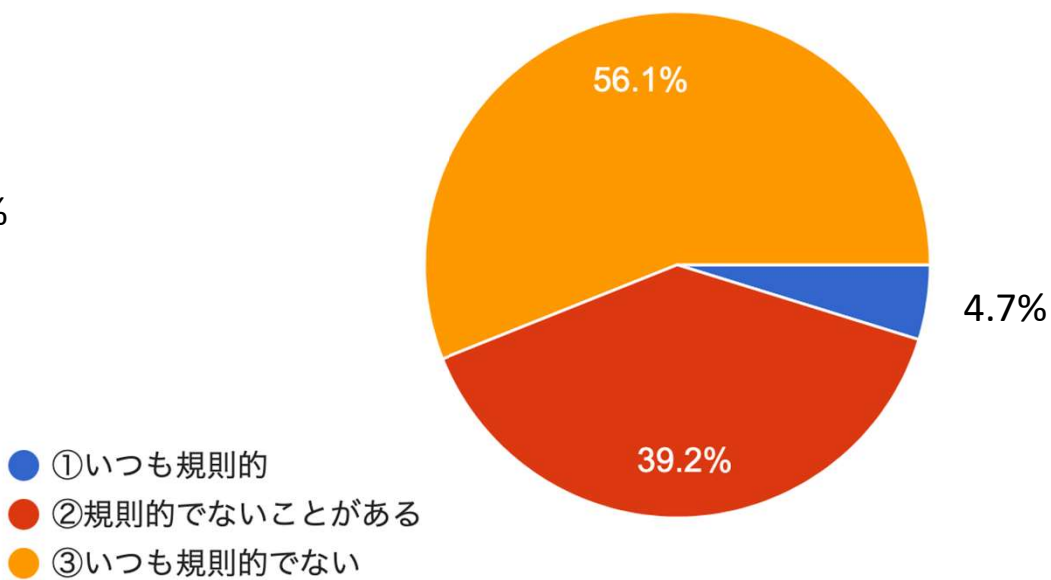
4. 仕事の現場で食中毒になった事がありますか

318 件の回答



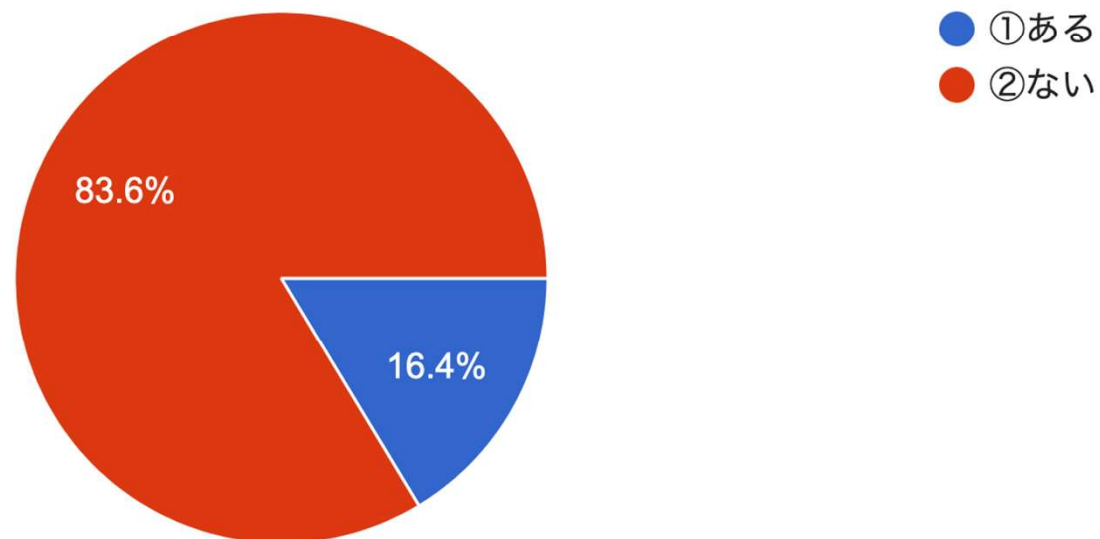
4-2.仕事の現場の食事について

314 件の回答



## 8. 安全衛生の教育(勉強会等)を受けたことはありますか

318 件の回答



#### 4-3.仕事の現場の食事について思うことをお書き下さい①

81 件の回答

1. ゲネ後の昼食休憩40分とかだと着替えて楽器用意したら終わってしまう
2. 基本的に食事の時間が考慮されていない。
3. このご時世なので 狭いところで1人ずつ などと規制されると食べられないことがある
4. 食べるところがないので、外で食べろと言われたことがある
5. 椅子と机はもとより食べる場所すら与えられないことがある。当日ご飯の時間になってから「お弁当の用意ありません」って言われのはせめて前日に言ってほしいと思う。あとは食べる時間すら与えられず人と思われてないのかな？ となります。
6. 食事をする場所があっても机が無いことが多い。
7. アレルギーなど考慮されていない
8. 食事の支給がある、なし、おおよその時間などを、事前に知らせてもらえる と助かる。



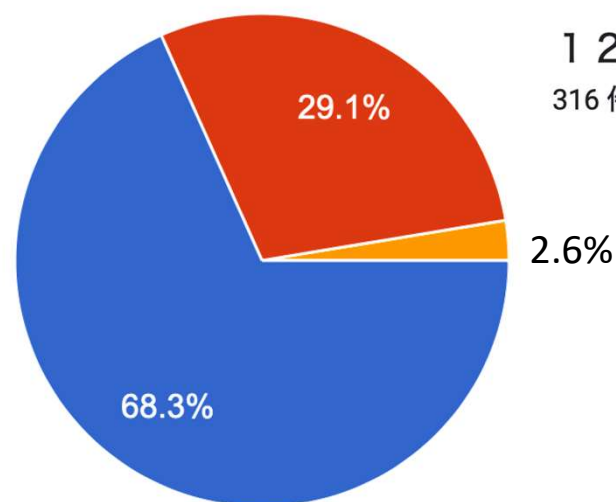
## 仕事の現場の食事について思うことをお書き下さい②

81件の回答

1. ウォーターサーバー等で飲み物が常に飲めると、買いに行かなくて済むので有り難い。
2. 持ち込み禁止で楽屋がない場合とても困る
3. 落ち着いて一時間は休みたい
4. アシスタントのうちはとにかく早く食べて作業に戻らなければいけない。また17時間以上働いてるのにご飯が出ないこともある。
5. 現場で食事が出る事は稀。
6. 休憩が定時で取れることは少ない
7. 食事をもらえないことがほとんど。ひとつのパンを共演者と分けて食べて空腹をしのいだこともある。
8. 山奥での仕事などは大変
9. お客様の入りで 変わる場所がありました。
10. そもそも食事が出る現場が減った
11. 食事がない場合もしばしばあり
12. 現場によってはながらで食べることもある
13. 健康的なタイムスケジュールにして欲しい。脂ぎった弁当は勘弁してほしい

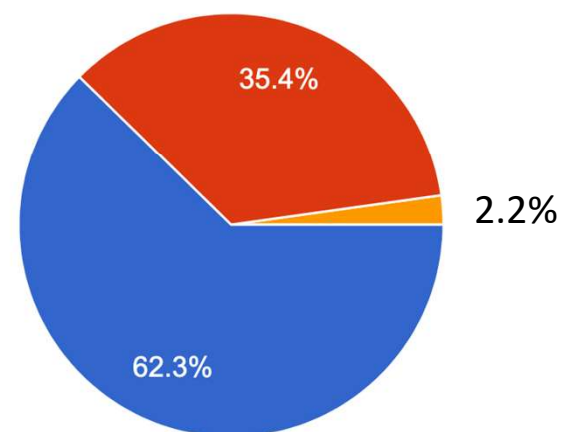
# Q7. ストレスをどれくらい感じていますか？

5,329 件の回答



# 1 2. ストレスをどれくらい感じていますか？

316 件の回答



- ① かなり感じている
- ② 少し感じている
- ③ 感じていない

## 第1 芸能従事者の実態 4 ハラスメントの実態

# 2019年 フリーランス芸能従事者がハラスメント防止法 対象にならなかったことへの国際要望書



Mr Takumi Nemoto  
Minister of Health, Labour  
and Welfare  
2-2 Kasumigaseki Chiyoda-ku  
Tokyo 100-8916  
Japan  
Brussels, May 6, 2019

Distinguished Minister,

The International Federation of Actors represents performers' trade unions, guilds and professional associations in about 70 countries. In a connected world of content and entertainment, it stands for fair social, economic and moral rights for hundreds of thousands of performers working in all recorded media and live theatre.

FIA deplores the limited ambition and scope of the recent reform tackling workplace bullying and harassment in Japan. In particular, FIA is very concerned about the narrow focus of these provisions, which appear to be limited to employed workers. In a supplementary resolution, the reform calls on the Japanese government to also address the situation of independent contractors and other freelance workers, on the basis of the Law on Equal Employment Opportunities.

FIA wishes to stress that protection from violence and harassment at work is a fundamental human right that cannot be limited to certain kinds of workers, based on the nature of their employment relationship.

Performers are very skilled workers but they are also extremely vulnerable. They are driven by passion and the desire to bring their stories to an audience. Facing fierce competition, with no job security and a highly unpredictable career, they depend on a few gatekeepers to audition and be selected for their next role. And yet, their vital contribution to cultural diversity, content production and the overall economy cannot be underestimated. International media has recently exposed some of the worse abusive practices that performers have to withstand on a daily basis simply to be able to work, due to opaque and unregulated environments. This, of course, is also the case in Japan.

The forthcoming ILO Convention concerning the Elimination of Violence and Harassment in the World of Work, with which Japan is seeking to comply, clearly applies to all workers, irrespective of their contractual status, and acknowledges their protection against all forms of harassment – including gender-based – as a fundamental human right.

By excluding performers and other weakly-positioned, self-employed workers from the scope of the reform, Japan is currently suggesting that they may deserve a lesser degree of protection – merely based on an employment status that is, in most cases, not of their choosing.

We therefore urge you, in the strongest possible terms, to ensure that the fundamental rights enshrined in this Convention are granted to all workers in your country and to commit to any additional reform that may be necessary to this end.

Anything less would fall short of these new international standards and undermine the human dignity of hundreds of thousands of atypical workers in your country, performers included.

Yours truly,

厚生労働大臣  
根本匠様

良識のある大臣へ

FIA 国際俳優連合は世界 70 カ国に広がるすべての俳優たちの組合、ギルド、プロの協会を代表しています。また世界中のコンテンツやエンターテインメントをメディアや劇場で演じる数十万人の俳優たちが、社会的に経済的に公平に扱われ、且つ著作権者人格権が護られるよう努めています。

FIA は、日本の職場でのいじめとハラスメントの改正の取り組みが限定的で、摘要範囲が狭い事を遺憾に思っています。特に雇用労働者に限定して摘要している狭義なやり方を大変懸念しています。附帯決議は日本政府に対して、雇用機会均等法に基づいて自営業者やフリーランス労働者にも適用範囲を広げるように求めています。

FIA は、職場における暴力やハラスメントからの保護は、働き方の種別に限定することのできない基本的人権であり、それは雇用関係における人間の信頼関係の根本にあることを強調します。

俳優は熟練した技術を持つ労働者でありながら非常に弱い立場にあります。また物語を聴衆に届けたいという情熱と願望によってつき動かされています。激しい競争に直面し、社会的保障に恵まれず安全な仕事など無く、全く予測可能でも、俳優はオーディション情報をもたらしにくる数少ないゲートキーパーを頼ることで次の役に選ばれます。それでも尚、彼らの活力が溢れた、多様で文化的なコンテンツ製作による多大な経済的貢献は、過小評価出来るはずがありません。

最近国際メディアでは、規制のない粗悪な環境下で俳優が常に耐えながら働いていることを暴露しました。もちろん、日本においてもです。

日本が遵守しようとしている、近く制定される ILO 世界条約「仕事の世界における暴力とハラスメントの根絶」は、契約状況に関わらず全ての労働者に摘要し、あらゆる形態のハラスメント – ジェンダーを含む – から保護することは、基本的人権としてのものです。

俳優や弱者や自営業者を改正から除いている理由は、日本が現在提案している保護の対象が、実際に人々が選択している多様な働き方に基づかず、単に数が多い雇用形態に基づいているからにすぎません。

故に大臣に申し上げます。この世界条約に謳われている根本的で当然な権利を、貴方の国のすべての労働者に適用して下さい。絶対に、確実にです。そして全てが不可欠であろう附帯決議を規定して、これを終わらせて下さい。

このままでは、新しい国際基準に達しないどころか、あなたの国で、ただ典型的でない働き方をしているに過ぎない数十万人の労働者それぞれの人間の尊厳を傷つけるのです。もちろん俳優を含めて。

貴方の良心へ訴えて・・・

ドミニク・ルカー

12 Sep 2021

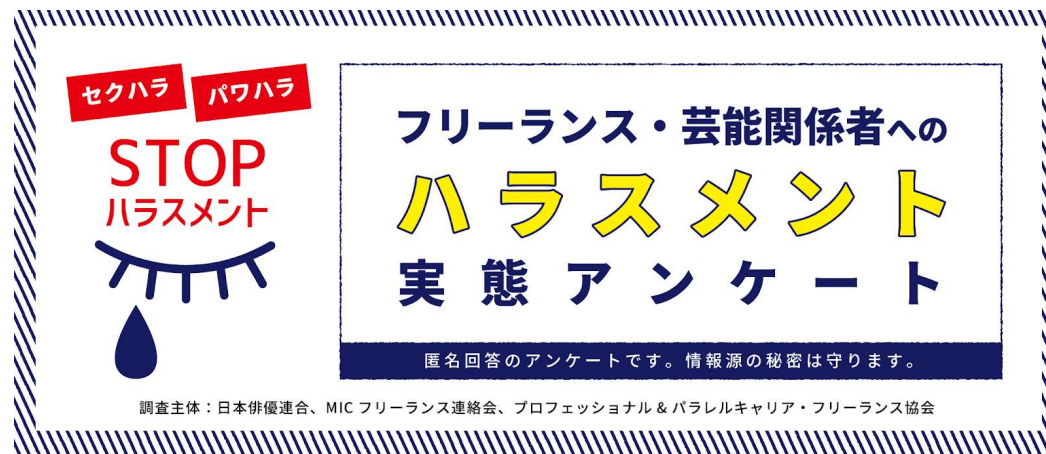
--©Arts Work Brussels 40, Belgium  
1000 Brussels, Belgium T: +32 (0)2 234 5653 / 235 0865  
F: +32 (0)2 235 0870

office@fia-actors.com  
www.fia-actors.com

44

第1 芸能従事者の実態  
4 ハラスメントの実態

2019年



調査タイトル：フリーランス・芸能関係者へのハラスメント実態アンケート

調査期間：2019年7月16日～8月26日

設問数：全17問

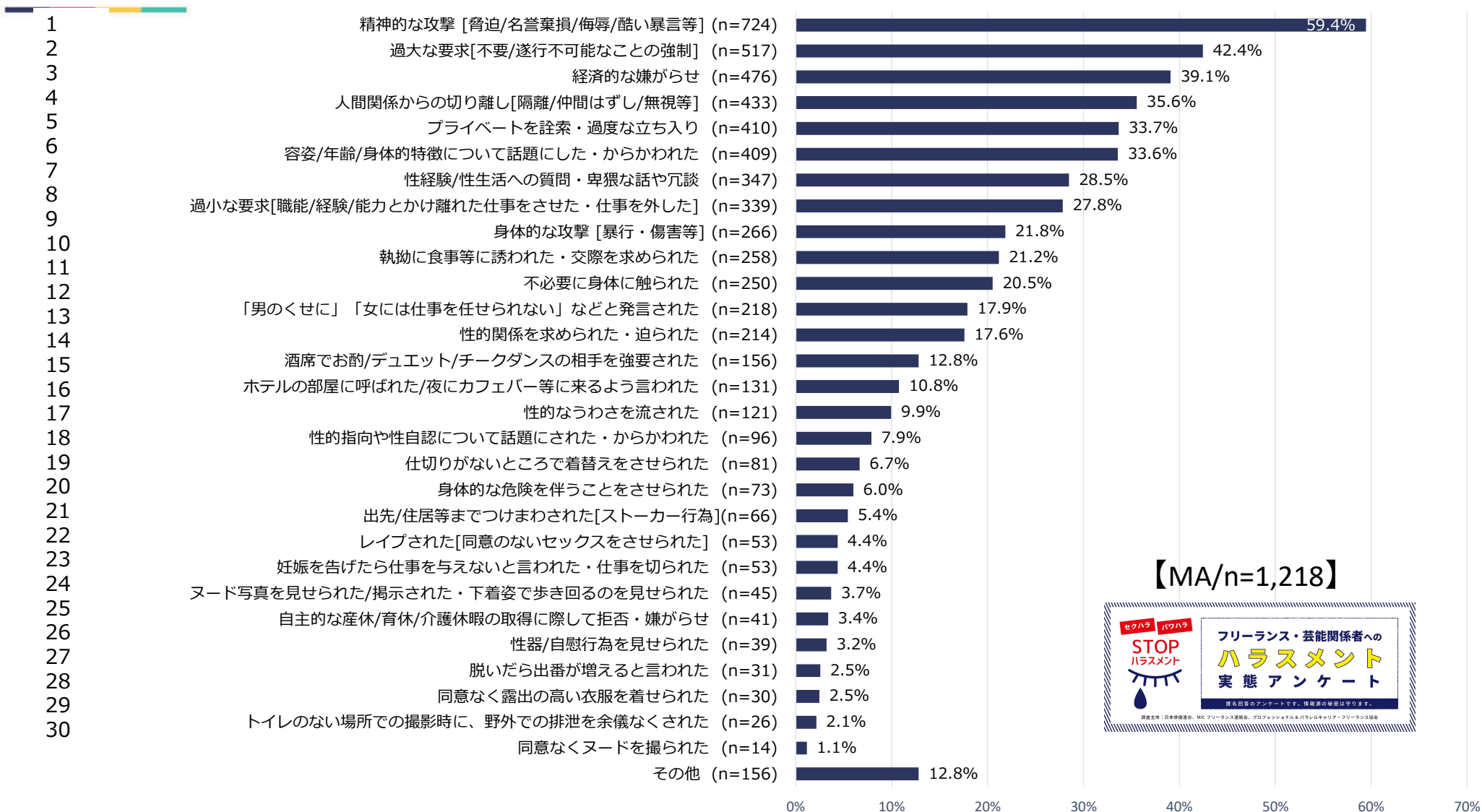
回答数：1218回答

調査対象：日本国内で働いた経験のあるフリーランス

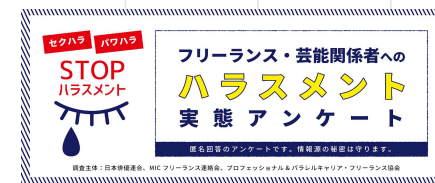
調査手法：インターネット調査

調査主体：日本俳優連合、MICフリーランス連絡会、プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会

## 【ハラスメント内容】あなたは下記のような体験をしたり見聞きしたりしたことがありますか？（複数回答可）

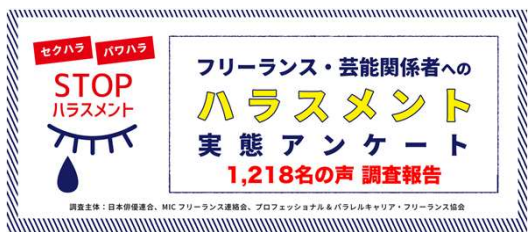


【MA/n=1,218】

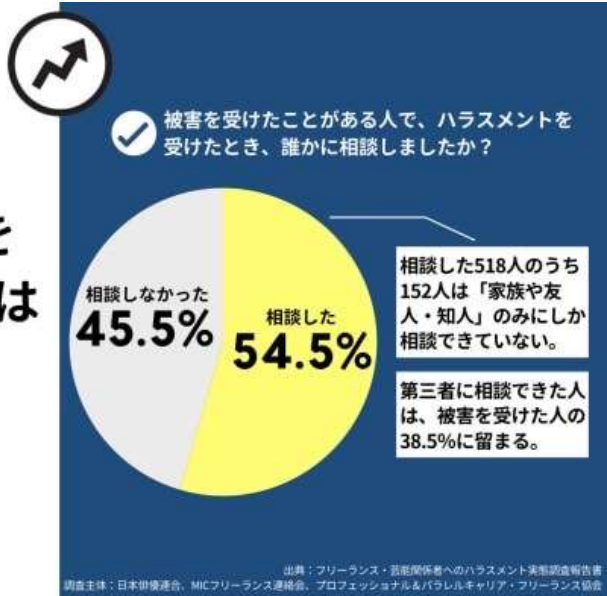




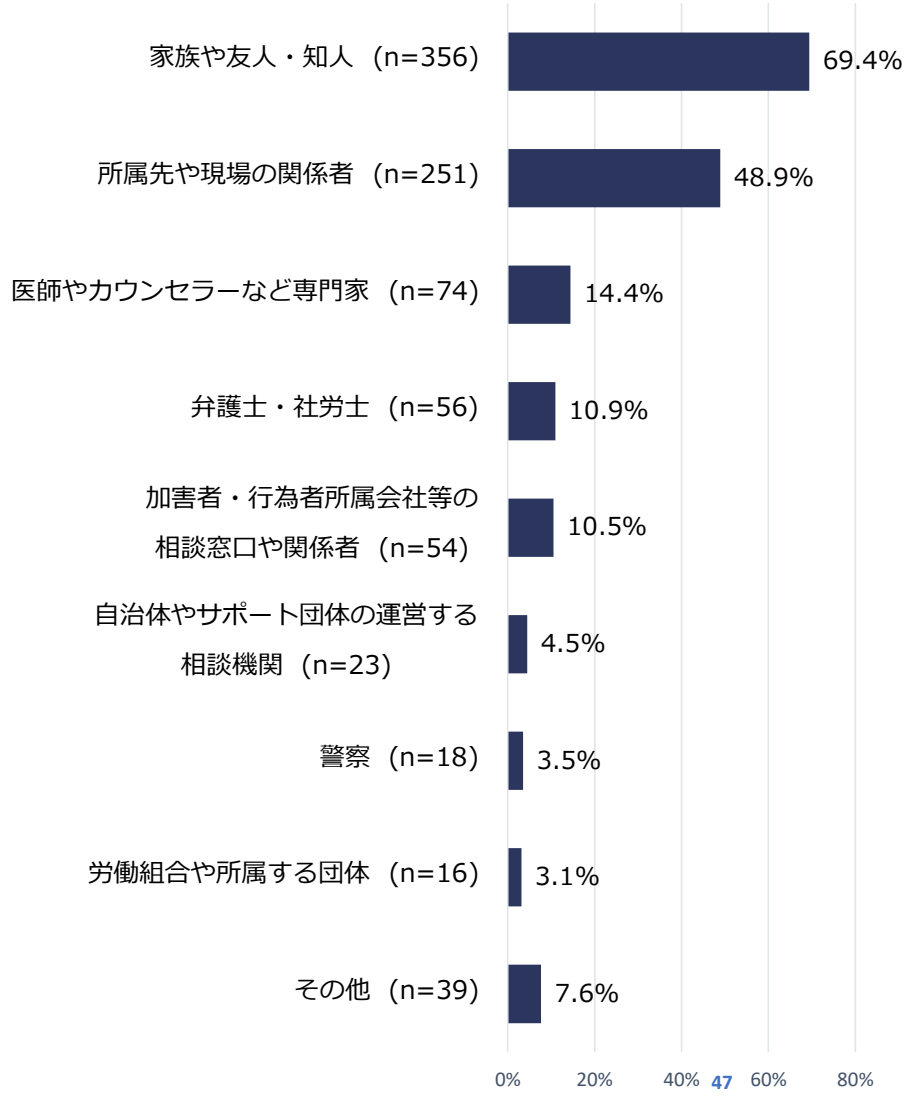
第1 芸能従事者の実態  
4 ハラスメントの実態



ハラスメント被害を  
誰かに相談できたのは  
約半数

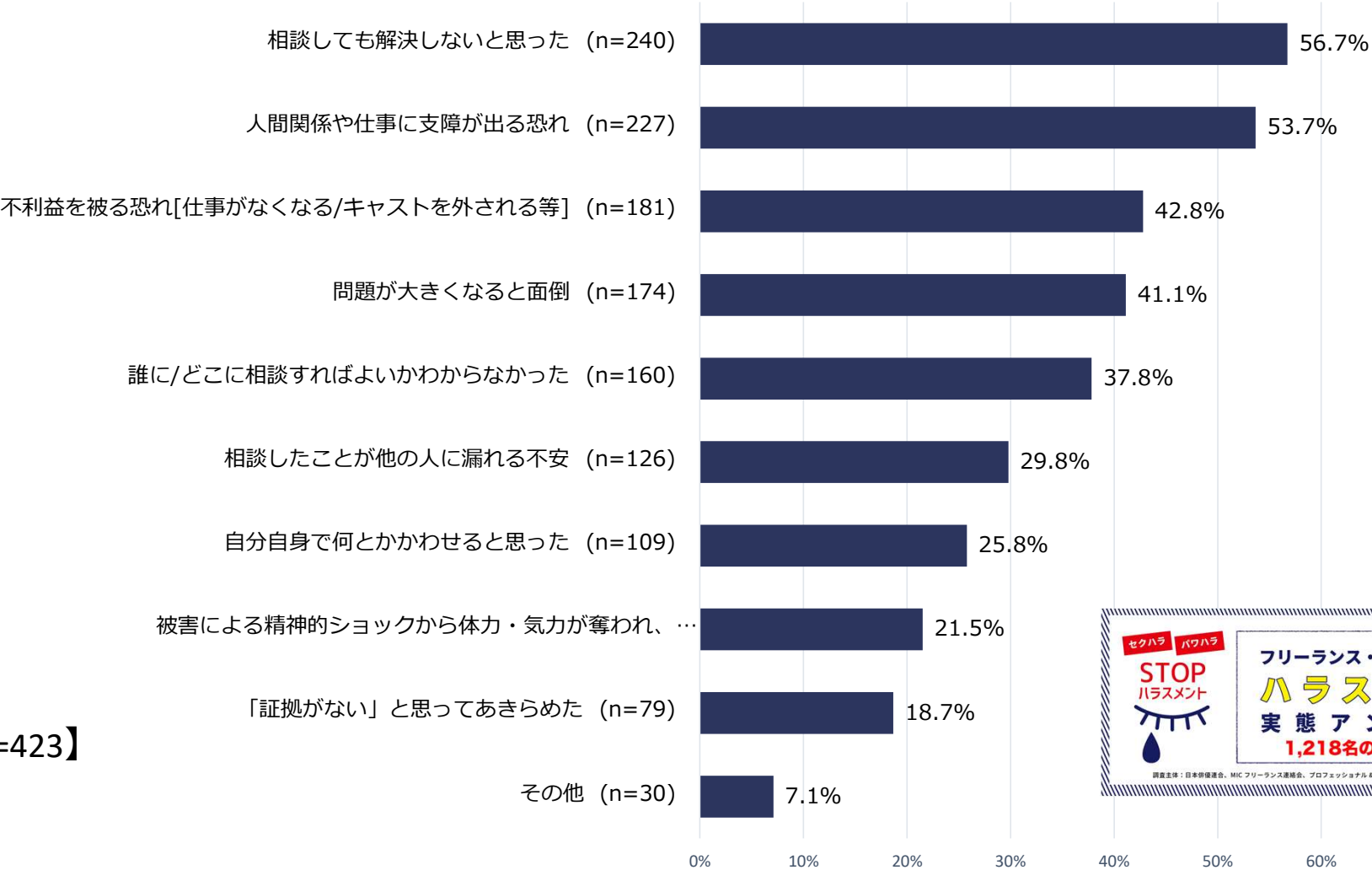


相談先 (MA/n=513)



第1 芸能従事者の実態  
4 ハラスメントの実態

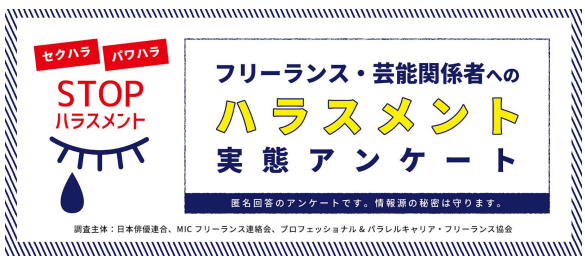
ハラスメント被害者が相談しなかった理由（複数回答可）



【MA/n=423】

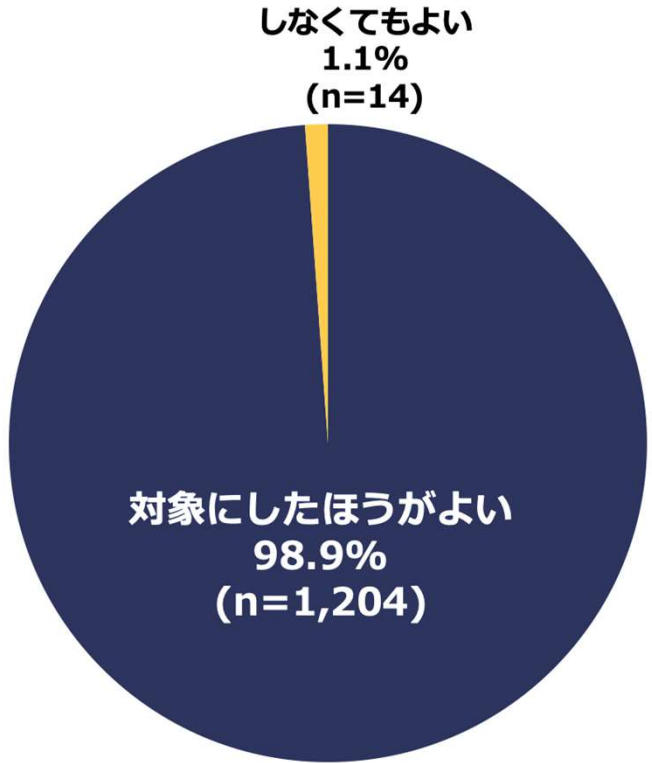


第1 芸能従事者の実態  
4 ハラスメントの実態

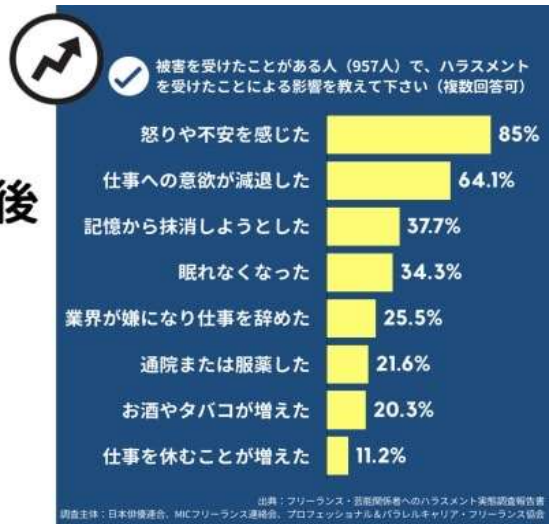


ハラスメント防止措置対象への希望【SA/n=1,218】

Q15.法律で、雇用労働者へのハラスメントについては防止措置（ハラスメントがあってはならないという方針の明確化とその周知・啓発、相談窓口の設置、相談があったときは迅速で適切な対応を行うことなど）が定められていますが、フリーランスもこの防止措置の対象にしたほうがよいと思いますか？



ハラスメント被害後  
4人に1人が  
「仕事を辞めた」



## 海外 9 カ国からハラスメント防止法制定の要請

|                                                                                                 |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| (敬称)                                                                                            |  |
| 出席者 大田 伸                                                                                        |  |
| アクトフの代表、テレビおよびラジオ72万人以上の英語圏視聴者、                                                                 |  |
| すべての芸術家と芸術家ではない。75年、2000年創立以来、                                                                  |  |
| テレビ、ラジオ、映画、ラジオ、デジタルメディアなどあらゆる                                                                   |  |
| 分野で働いている人々を、そして（アクト）を代表する人々から、                                                                  |  |
| またカナダの芸術家と人々の声、演技、ラジオ、映画の芸術家を                                                                   |  |
| よりよく保護しています。                                                                                    |  |
| (以下略)                                                                                           |  |
| アクトフ常務取締役                                                                                       |  |
| ダニール・クリ                                                                                         |  |
|                                                                                                 |  |
| Distinguished Minister,                                                                         |  |
|                                                                                                 |  |
| ACTRA (Alliance of Canadian Cinema, Television and Radio Artists) represents over 25,000        |  |
| professional performers working in the English-language recorded media sector in Canada.        |  |
| For 75 years, ACTRA has defended the rights of performers living and working in every           |  |
| corner of our country who are pivotal to bringing Canadian stories to life in film, television, |  |
| video games, sound recording, radio and digital media. We advocate for our members on a         |  |
| range of issues including how to prevent and reduce harassment, discrimination, bullying        |  |
| and violence within our union and the broader Canadian creative industry.                       |  |
|                                                                                                 |  |
| We are aware of the fact that most professional performers in your country have been            |  |
| excluded from the scope of a recent reform tackling workplace bullying and harassment in        |  |
| Japan – merely due to their independent contractor status.                                      |  |
|                                                                                                 |  |
| It is our understanding that a supplementary resolution calls on the Japanese government to     |  |
| also address the situation of self-employed workers, on the basis of the Law on Equal           |  |
| Employment Opportunities.                                                                       |  |
|                                                                                                 |  |
| Performers are very skilled workers but they are also extremely vulnerable. They are driven     |  |
| by passion and the desire to bring their stories to an audience. Facing fierce competition,     |  |
| with no job security and a highly unpredictable career, they depend on a few gatekeepers to     |  |
| audition and be selected for their role. International media has exposed some of the            |  |



**日本労働組合総連合会**

Mr Tsutomu Saito  
Minister of Health, Labour and Welfare  
2-1 Kasumigaishi  
Chiyoda-ku  
Tokyo 100-8936  
JAPAN

**貴国政府へ送る文書**

日付 May 2020

労働者に対する権利を保護し、安全と健康を確保する。これは、すべての労働者の基本的権利であり、それは、国際労働機関（ILO）の条約によって保証されています。

**Distinguished Minister,**

I write to you as the General Secretary of Equity representing more than 40,000 performers and creative professionals working across the UK's entertainment industries, the vast majority of whom are self-employed workers.

We are aware of the fact that most professional performers in your country have been excluded from the scope of a recent report tackling workplace bullying and harassment in Japan – merely due to their independent contractor status.

It is not understanding that a supplementary resolution calls on the Japanese government to also address the situation of self-employed workers, on the basis of the Law on Industrial Employment Protection Offices.

Performers are very skilled workers but they are also extremely vulnerable. They are often away from home and the desire to bring their talents to an audience. Facing fierce competition, with the job security and a highly unpredictable career, they depend on a few greeneries to audition and be selected for their next role. International media has exposed some of the worse abusive practices that performers have to withstand on a daily basis simply to be able to work, due to opaque and unregulated environments. This, of course, is also the case in Japan.

The forthcoming ILO Convention concerning Discrimination in Inducement and Harassment in the World of Work, which Japan is seeking to commit, clearly applies to all workers, irrespective of their contractual status, and acknowledges their protections against all forms of harassment – including gender-based – as a fundamental human right.

---

|                                                                                                                              |                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>日本労働組合総連合会</b><br/>代表理事 佐藤 徹夫<br/>〒100-8936 東京都千代田区角2-1-1<br/>カスミガishiビル1階<br/>TEL: 03-3581-1111 FAX: 03-3581-1112</p> | <p><b>Equity</b><br/>The National Union of Theatre Professionals<br/>PO Box 10000, London W1A 2WY, UK<br/>Tel: +44 (0)20 7462 2200 Fax: +44 (0)20 7462 2201</p> | <p><b>Association des Artistes de la Musique</b><br/>11 rue du Parc Royal, 75006 Paris, France<br/>Tél : +33 (0)1 42 78 10 00 Fax : +33 (0)1 42 78 10 01</p> | <p><b>Svenska Scenskådespelareförbundet</b><br/>Svevägsgatan 10, SE-171 64 Solna, Sweden<br/>Tel: +46 (0)8 766 60 00 Fax: +46 (0)8 766 60 01</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

The following ILO Conventions concerning the Elimination of Violence and Harassment in the Workplace apply to all workers protection against all fundamental human rights.  
**LATVIAN KULTURAS DARBINIEKU ARODIEDRIBA**  
**TRADE UNION OF CULTURE SECTOR OF LATVIA**  
 Tel: 67 4000400  
 Fax: 67 4000401  
 E-mail: [info@kda.lv](mailto:info@kda.lv)  
 Web: [www.kda.lv](http://www.kda.lv)  


Your ref.:  
 Our ref.: 3-10093  
 06.05.2019  
 07.05  
 日本文化労働者連合会  
 ナンブシホロウケンゴウレンゴウカイ  
 (NTPK)  
 LKDAF 88  
 文化セクタロブダイ  
 Dear Mr Takumi Nemoto,  
 I am writing on behalf of Trade Union of Culture Sector of Latvia (LKDAF).  
 We are aware of the fact that most professional performers in your country have been excluded from the scope of a recent reform looking workplace bullying and harassment in Japan – merely due to their independent contractor status.  
 It is our understanding that a supplementary resolution calls on the Japanese government to also address the situation of self-employed workers, on the basis of the Law on Equal Employment Opportunities.  
 Performers are very skilled workers but they are also extremely vulnerable. They are driven by passion and the desire to bring their talent to an audience. Facing fierce competition, with no job security and a highly unpredictable career, they depend on a few performances to sustain and are selected for their next role. International media has exposed some of the worst abusive practices that performers have to withstand on a daily basis simply to be able to work, due to sparse and unregulated environments. This, of course, is also the case in Japan.  
 The forthcoming ILO Convention concerning the Elimination of Violence and Harassment in the World of Work, with which, even is seeking to comply, closely applies to all workers, irrespective of their contractual status, and acknowledges their protection against all forms of harassment – including gender based – as a fundamental human right.  
 We therefore urge you, in the strongest possible terms, to ensure that the fundamental rights enshrined in this Convention are granted to all workers in your country, regardless of their employment status, and acknowledge their protection against all that may stand in the way of.  
 Yours sincerely,  
  
 Akihiro Matsuoka  
 Chairman of the LKDAF

A / S "TES BANKA", IRAN: LYND UNLA DUNE UDEN UDEN I

[illegible][illegible]



## 第1 芸能従事者の実態 4 ハラスメントの実態

# 衆議院

The House of Representatives, Japan [メインヘスキップ](#)

[サイトマップ](#)

[ヘルプ](#)

音声読み上げ



サイト内検索

検索

[本会議・委員会等](#)

[立法情報](#)

[議員情報](#)

[国会関係資料](#)

[各種手続](#)

[English](#)

[衆議院トップページ](#) > [本会議・委員会等](#) > [委員会ニュース](#) > 第198回国会閣法第38号 附帯決議

### 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律案に対する附帯決議

用管理上の配慮が求められること。

2 職場におけるあらゆる差別をなくすため、性的指向・性自認に関するハラスメント及び性的指向・性自認の望まぬ暴露であるいわゆるアウトティングも対象になり得ること、そのためアウトティングを念頭においたプライバシー保護を講ずること。

八 事業主に対し、パワーハラスメント予防等のための措置を義務付けるに当たっては、職場のパワーハラスメントの具体的な定義等を示す指針を策定し、周知徹底に努めること。

九 パワーハラスメントの防止措置の周知に当たっては、同僚や部下からのハラスメント行為も対象であることについて理解促進を図ること。

十 セクシュアルハラスメントについて、他社の事業主から事実確認等の協力を求められた場合に、事業主が確実かつ誠実に対応するよう、必要な措置を検討すること。

十一 フリーランス、就職活動中の学生等に対するセクシュアルハラスメント等の被害を防止するため、男女雇用機会均等法に基づく指針等で必要な対策を講ずること。

十二 セクシュアルハラスメント等の防止措置の実施状況、被害者の救済状況、ハラスメントが起りやすい業種、業態、職務等について実態調査を行い、その結果に基づいて、効果的な防止対策を速やかに検討すること。その際、ハラスメントの被害を訴えたことで周囲から誹謗中傷されるいわゆる二次被害に対しても必要な対策を検討すること。



フリーランスは対象外

2020年(令和2年)6月1日より、職場における  
ハラスメント防止対策が強化されます！

パワーハラスメント防止措置が  
事業主の義務(※)となります！

【労働施策総合推進法の改正・指針の内容】

※中小事業主は、2022年(令和4年)  
4月1日から義務化されます。  
(それまでは努力義務)  
目録の対応をお願いします！



職場における「パワーハラスメント」とは、

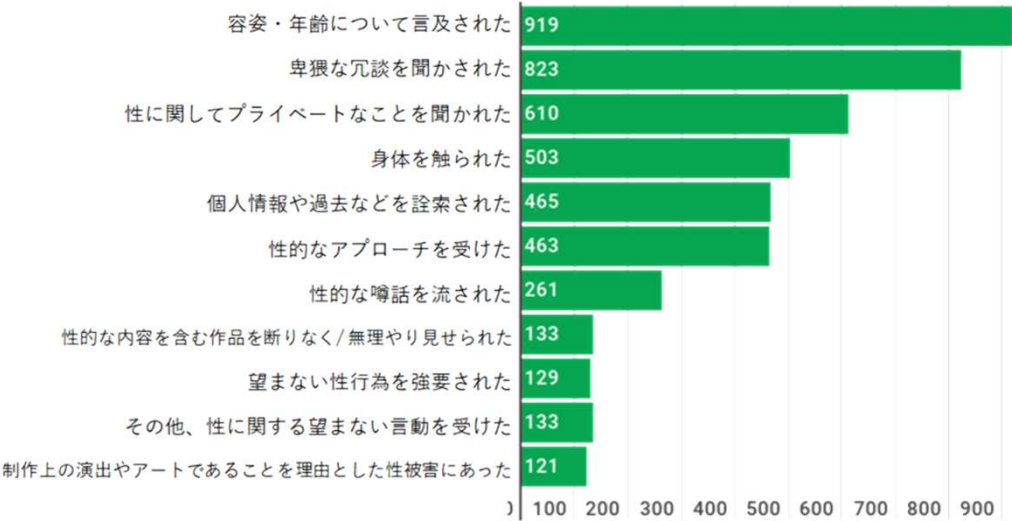
職場において行われる①優越的な関係を背景とした言動であって、  
②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、③労働者の就業環境  
が害されるものであり、①～③までの要素を全て満たすものをいいます。

※ 客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導  
については、該当しません。

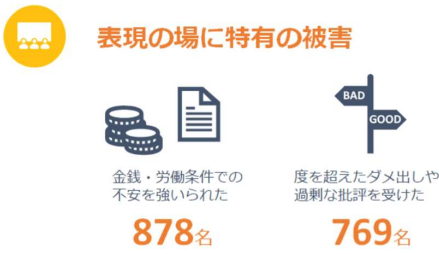
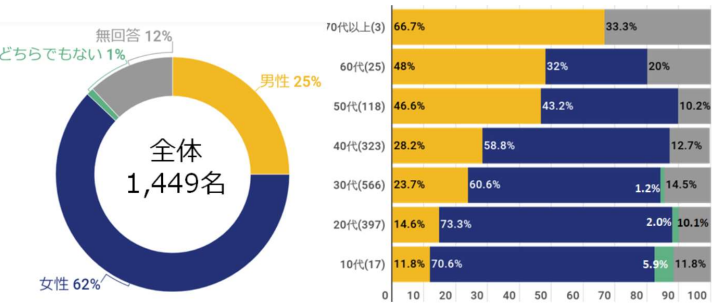
| 職場におけるパワハラの<br>3要素  | 具体的な内容                                                               |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------|
| ①優越的な関係を背景<br>とした言動 | ○ 当該事業主の業務を遂行するに当たって、当該言動を受ける労働者が<br>行為者に対して抵抗又は拒絶することができない蓋然性が高い関係を |

# 表現の現場ハラスメント白書 2021

セクハラ経験（全体）



性別/年齢



パワハラ経験（全体）



第1 芸能従事者の実態  
4 ハラスメントの実態

ハラスメント防止法の対象外になったことで今起きている問題

元来ハラスメントの温床であったアーツ  
ワークーズの現場



公的な救済がないため  
善良な有志による**セルフ相談窓口**に集中



有志の広範囲な**無償相談ケア**の長期化



わずかな有志の**共感疲労の蓄積・疲弊**



12 Sep 2021

※11月25日内閣官房、公正取引委員会、厚生労働省、中小企業庁連携によるフリーランス110番開設以降、6月末までに累計で約2,200件の相談が電話やメール等で寄せられたが、芸能関係者に当たるとされる「舞台・演劇」関係者からの相談件数は、相談件数全体のうち数%（5%未満のレベル）である状況。



The background of the slide is a light gray color. It is decorated with numerous splatters of orange and green paint or ink. The splatters are of various sizes and are scattered across the entire slide, with a higher concentration in the center where the text is located.

## 第2 労働の過重性

### 1.労働災害 2.過重労働

## 第1 労働の過重性 1 労働災害

芸能従事者は危険が  
多い仕事なのに、  
特別加入労災保険の対象に  
なっていませんでした



舞台ミュージカル



歌舞伎のケレン（宙づり等）

奇術・マジック【ドルフィン加藤】



--©A



バレエ  
（リフト等）

12 Sep 2021





# 芸能従事者資料

第88回 労働政策審議会 労働条件分科会 労災保険部会

# 第1 労働の過重性 1 労働災害

## 「芸能従事者の事故例 ①」

|    | 職種            | 発生年               | 事故発生状況                                                                                                    | 備考                              | 訴訟                                             |
|----|---------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------------------|
| 1  | 俳優            | 1963年(昭和38年)      | 戦争映画の撮影中、俳優O氏が爆薬に直撃し、両足が飛んだ                                                                               | 廃業:俳優1名                         |                                                |
| 2  | 俳優、女優         | 1964年(昭和39年)      | 川で映画撮影中、脱獄囚役の女優T氏と俳優A氏が手錠をつないで川を渡っていくシーンで行方不明「手錠水死事件」と呼ばれている                                              | 死亡:俳優1名、女優1名                    |                                                |
| 3  | スタッフ          | 1984年(昭和59年)      | オートバイと乗用車2台の並走シーンをリハーサル中、転倒し、14mスリップして倉庫の門に激突した※                                                          | 死亡:スタッフ1名                       |                                                |
| 4  | スタッフ          |                   | ホテル内の撮影において、照明用配線準備のため、ホテル変電室で高圧配電盤にふれて感電した※                                                              | 死亡:スタッフ1名                       |                                                |
| 5  | スタッフ(撮影監督)    | 1986年(昭和61年)      | ドキュメンタリー映画「K」東北ロケ撮影中に脳梗塞で倒れ死亡                                                                             | 死亡:スタッフ1名                       | 新宿労基署長(映画撮影技師)事件<br>東京高判平成14・7・11<br>労判832号13頁 |
| 6  | スタッフ          | 1987年(昭和62年)      | 発注者からの要求により、湧水池にアクアラングで潜水し撮影中、湧水坑に入り溺死した※                                                                 | 死亡:スタッフ2名                       |                                                |
| 7  | 俳優、スタッフ       | 1988年(昭和63年7月)    | テレビドラマ「K」軽井沢でロケ撮影中に自動車事故。ライトバンの荷台に撮影スタッフ3名、乗車席に俳優4名が乗り、走行しながら撮影中、並木に激突し、横転したため荷台のスタッフ1名がライトバンの下敷きになり死亡した※ | 死亡:スタッフ1名<br>休業:俳優4名、<br>スタッフ2名 |                                                |
| 8  | 俳優            |                   | 映画「Z」殺陣のリハーサル中に、真剣を小道具の刀と間違え使用し、死亡                                                                        | 死亡:俳優1名                         |                                                |
| 9  | スタッフ(フライング担当) | 1989年(昭和64年・平成元年) | 東京S劇場でフライング作業に従事していたスタッフY氏が過労の末、現場で心臓発作                                                                   | 死亡:スタッフ1名                       |                                                |
| 10 | 俳優、スタッフ(照明)   |                   | スタジオにおいて映画の撮影中、撮影用のセットから引火・延焼し、撮影に当たっていた照明係の1名が一酸化炭素中毒により死亡したほか、25名が火傷により負傷した※                            | 死亡:スタッフ1名                       |                                                |
| 11 | 俳優            | 1990年(平成2年)       | 映画「T」の撮影中、ロケ撮影中に滝で俳優H氏が溺死                                                                                 | 死亡:俳優1名                         |                                                |
| 12 | タレント、スタッフ     | 1991年(平成3年)       | テレビ・バラエティ番組「W」でタレントH氏が火傷事故                                                                                | 休業:タレント1名、<br>スタッフ1名            |                                                |
| 13 | スタッフ(美術)      |                   | 美術監督I氏が映画「I」制作中に撮影所の美術倉庫2階から転落、翌日まで見つけられず、首から下不随の重症                                                       | 休業7ヶ月の後、死亡:スタッフ1名               | S労災事件<br>平成13年7・17<br>平成9年労第106号               |
| 14 | 歌手            | 1993年(平成5年)       | テレビ・バラエティ番組「U」で歌手O氏が出演中に転落し 死亡                                                                            | 死亡:歌手1名                         |                                                |
| 15 | スタッフ(照明)      | 1996年(平成8年)12月10日 | 愛知県G劇場で舞台照明の調整中に照明技師が転落し死亡                                                                                | 死亡:スタッフ1名                       | 刑事:不起訴、民事:示談                                   |
| 16 | 俳優            |                   | テレビドラマ「S」ロケ中に俳優が火傷事故                                                                                      | 休業:俳優1名                         |                                                |

# 第1 労働の過重性 1 労働災害

## 「芸能従事者の事故例 ②」

|    | 職種           | 発生年          | 事故発生状況                                                                        | 備考                     | 訴訟 |
|----|--------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|
| 17 | 歌手           | 1997年(平成9年)  | 名古屋の劇場Mで歌手G氏が公演中にステージ上約3メートルから転落、肋骨骨折など全治約1カ月                                 | 休業:歌手1名                |    |
| 18 | スタッフ         |              | 東京の劇場Sで演劇公演「K」の仕込み作業で、2階の窓建具をはめ込み中、誤って建具が落下し、下で作業中の操作係スタッフの額を直撃。約2センチの切り傷打撲   | 休業:スタッフ1名              |    |
| 19 | スタントマン       | 1999年(平成11年) | 静岡県の港湾でテレビドラマ「G」のロケ撮影中にスタントマンS氏が2人乗りのオートバイを運転したまま海に飛び込むシーンで着水時にオートバイに体を強打して死亡 | 死亡:スタントマン1名            |    |
| 20 | 歌手           |              | 東京の劇場Sで歌手S氏が公演中に転倒                                                            | 休業:歌手1名                |    |
| 21 | スタッフ(通訳)     |              | 東京の劇場Sでミュージカル「P」リハーサル中に、通訳スタッフA氏が舞台から15メートル下の奈落に転落し、死亡                        | 死亡:スタッフ1名              |    |
| 22 | (視聴者参加の女性)   | 2000年(平成12年) | バラエティー番組「S」収録中に、視聴者参加の女性がウェイクボードでジャンプに失敗し、水面に頭を打ち脳内出血                         |                        |    |
| 23 | 合唱団員         |              | 東京のS劇場でオペラでの公演中、合唱団員が顔を叩かれるシーンで転倒、顔面打撲                                        |                        |    |
| 24 | 俳優           |              | 名古屋の劇場Mで公演中、俳優がトンボを切るシーンで着地の際、靱帯断裂                                            | 休業:俳優1名                |    |
| 25 | 女優           |              | H劇団公演で女優が公演中に舞台上に落下、骨折                                                        | 休業:女優1名                |    |
| 26 | (一般参加の女性)    |              | バラエティーTV番組「G」収録中に一般参加の女性が高さ4メートルの地点から飛び降りるシーンで着地失敗、怪我                         |                        |    |
| 27 | 女優           |              | B劇団公演の稽古中に、女優が右足首の上を粉碎骨折                                                      | 休業:女優1名                |    |
| 28 | タレント         | 2001年(平成13年) | バラエティーTV番組「S」ロケ撮影中にタレントが凍傷。指を切断する事故                                           | 休業:タレント1名              |    |
| 29 | 俳優           |              | 劇団Hの旅公演で所属俳優がアキレス腱を切る                                                         | 休業:タレント1名              |    |
| 30 | スタッフ         |              | テレビコマーシャル撮影中クレーンが倒れスタッフ4名が怪我                                                  | 休業:スタッフ4名              |    |
| 31 | スタッフ(美術)     |              | バラエティーTV番組「M」収録準備中、美術会社スタッフがセットの下敷きになり死亡                                      | 死亡:スタッフ1名              |    |
| 32 | スタッフ         |              | 公立劇場「K」ホールの舞台点検中、セリに挟まれ3名死亡、2名怪我                                              | 死亡:スタッフ3名<br>休業:スタッフ2名 |    |
| 33 | スタッフ(制作)     | 2002年(平成14年) | テレビ番組「N」準備中、セットが倒れ制作会社スタッフ4名が怪我                                               | 休業:スタッフ4名              |    |
| 34 | スタッフ(助監督、制作) | 2005年(平成17年) | 連日19時間以上の過重労働の撮影中、睡眠不足で深夜に移動の運転中に居眠り、トンネル壁に衝突。割れたフロントガラスで腕を擦傷、同乗者が打撲          | 休業:スタッフ2名              |    |
| 35 | スタッフ(助監督)    |              | 奄美大島で映画撮影中、山中で蜂に10箇所近く刺された                                                    | 休養:スタッフ1名              |    |

第1 労働の過重性  
1 労働災害



「芸能従事者の事故例 ③」

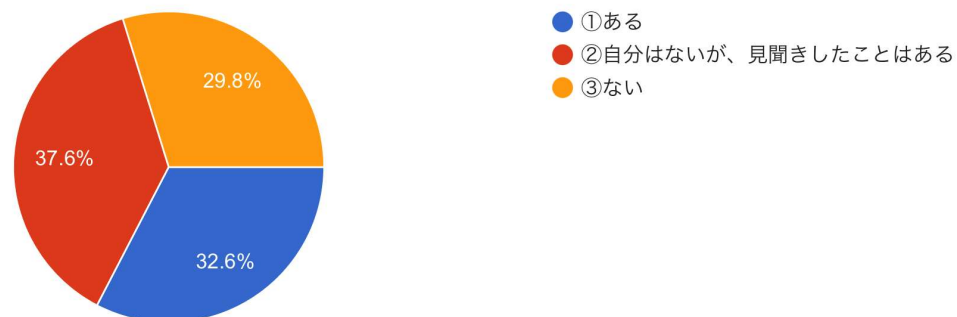
|    | 職種         | 発生年          | 事故発生状況                                                                    | 備考            | 訴訟 |
|----|------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------|---------------|----|
| 36 | スタッフ(照明)   | 2006年(平成18年) | 東京S劇場で女性の照明作業員がテクニカルギャラリーから落下                                             | 翌日死亡:スタッフ1名   | あり |
| 37 | スタッフ(美術)   |              | 屋外ロケでの撮影準備中、戦闘シーン用に積み上げた丸太が崩落し、美術スタッフが下敷きになった                             | 休業:スタッフ数名     |    |
| 38 | スタッフ(録音技師) | 2008年(平成20年) | 映画「T」ロケ撮影の山中で、落石事故があり録音スタッフが 負傷                                           | 休業:スタッフ1名     |    |
| 39 | 歌舞伎俳優      | 2012年(平成24年) | 東京K劇場で、公演中に歌舞伎俳優 I 氏が舞台のセリから約3メートル下の奈落に転落、公演中止                            | 休業:歌舞伎俳優1名    |    |
| 40 | 落語家        | 2014年(平成26年) | 落語家が旅公演の途中に過労から帯状発疹                                                       | 休業:落語家1名      |    |
| 41 | ダンサー       |              | ベリーダンス舞踊公演中に刀が落下、剣の先がダンサーの手の甲に突き刺さり流血                                     | 休業:ダンサー1名     |    |
| 42 | 女優         | 2016年(平成28年) | 女優Oがテレビの2時間ドラマ「H」のリハーサル中に転倒し、大腿部転子部骨折                                     | 廃業:女優1名       |    |
| 43 | 歌舞伎俳優      | 2017年(平成29年) | 東京の劇場Sで、公演中に主演の歌舞伎俳優が、花道の途中にある「すっぽん」と呼ばれる昇降装置に腕が引き込まれ、左上腕、前腕、指など複数箇所が開放骨折 | 休業3ヶ月:歌舞伎俳優1名 |    |
| 44 | ダンサー       |              | 屋外のショーで、ベリーダンサーが肌の露出した薄着の衣装のまま、発注主の依頼で屋上で1時間待機。体が冷え切ったまま踊りだした途端に急性腰痛症     | 休業:ダンサー1名     |    |
| 45 | スタッフ       |              | 千葉県テーマパーク内の劇場でスタッフが舞台機器の点検作業中、ワイヤーから約10メートル下の舞台上に転落し死亡                    | 死亡:スタッフ1名     |    |
| 46 | スタントマン     | 2018年(平成30年) | スタントマンが高所から飛び降りるの練習中に倒れ、死亡                                                | 死亡:スタントマン1名   |    |
| 47 | ダンサー       |              | 屋外のショーで、ベリーダンサーが後に反ったところ石畳に頭を打ち意識不明、その後引退                                 | 廃業:ダンサー1名     |    |
| 48 | 照明スタッフ     | 2019年(令和元年)  | 神奈川県Kホールで女性照明スタッフが天井裏の足場から天井板を突き破り高さ15メートルから客席へ落下。頸椎骨折の重傷                 | 休業:スタッフ1名     |    |
| 49 | 大道芸人       |              | 屋外の大道芸実演中に梯子の上5メートルから転落、前歯を折る                                             |               |    |
| 50 | ダンサー       |              | リハーサルでベリーダンサー同士がぶつかり脳震盪                                                   | 休業:ダンサー2名     |    |
| 51 | カースタントマン   |              | 京都の交通安全イベントで、中学校の校庭で交通事故の実演中に、カースタントマンがトラックに轢かれ胸部圧迫、死亡                    | 死亡:カースタントマン1名 |    |
| 52 | 歌舞伎俳優      |              | 東京の劇場Sで公演中に歌舞伎俳優O氏が、花道から転落し、左肘の1部を亀裂骨折。公演中止                               | 休業:歌舞伎俳優1名    |    |
| 53 | 落語家        | 2020年(令和2年)  | 通勤中に熱中症になり公演中止                                                            | 落語家1名         |    |
| 54 | 落語家        |              | 落語家が寄席会場への出勤中に転倒し、顔面を強打、12針縫う 怪我                                          | 落語家1名         |    |

## 第1 労働の過重性 1 労働災害

### 芸能実演家とスタッフの「ケガや事故」に関する実態調査アンケート

Q 2. 芸能実演家の方で、仕事の現場で事故に遭い、ケガをしたことはありますか？

282 件の回答



Q 3. 芸能実演家の方で、仕事の現場への行き来の中に事故（通勤災害）に遭い、ケガをしたことはありますか？

280 件の回答



12 Sep 2021

--©Arts Workers Japan--

芸能実演家とスタッフの「ケガや事故」に関する実態調査アンケート  
調査主体：協同組合日本俳優連合  
実施期間：2020.7.8～2021.3.5  
対象：日本俳優連合と連携団体による全ての実演家とスタッフ  
回答数：345回答



第1 労働の過重性  
1 労働災害

SankeiBiz

企業 投資・マクロ 暮らし 社会 注目Biz! 連載

現在位置：トップ > 暮らし > 健康 > ニュース詳細

暮らし

総合トップ

健康 | 仕事・キャリア | 生活 | 余暇 | 書評 | フォト |

### 「舞台俳優」が石綿被害で労災認定

2018.12.19 17:59

ツイート

おすすめ 0

おすすめ



劇団「東京芸術座」（東京都練馬区）に舞台俳優として在籍し、平成28年4月に死亡した埼玉県富士見市の加藤大善（だいぜん）さん（70）が、舞台装置の取り付け作業中に浴びたアスベスト（石綿）で胸膜中皮腫を発症したとして、池袋労働基準監督署（東京）が労災認定していたことが19日、分かった。認定は今年7月。加藤さんの妻（68）と長女（35）らが記者会見し、明らかにした。舞台俳優の石綿被害の労災認定は全国初とみられる。

遺族らによると、加藤さんは昭和49年3月～同55年1月、東京芸術座に在籍。劇団員として年2回、全国の学校などを会場とする公演活動にも参加していた。その際、石綿が吹き付けられた天井裏で、照明

←

Ads by Google

フィードバックを送信

広告表示設定 ①

12 Sep 2021



## ベテラン俳優が労災申請 撮影時に脚骨折 「実態は労働者」

2020.9.26 10:18 共同通信



テレビドラマの撮影現場で2017年、左脚の骨を折る重傷を負ったベテラン俳優 恩田恵美子さん（83）が、休業補償を求め労災申請していることが26日、分かった。恩田さんは長年、所属プロダクション会社から仕事を請け負う形で活動。労働基準監督署などは個人事業主に当たるとして2度にわたり申請を退けたが、恩田さんは「働き方の実態は労働者と同じ」と強調、労働保険審査会に再審査請求している。



俳優などの芸能関係者はプロダクション会社などと雇用関係になく労災保険の対象外になるケースが大半だが、対象に含めてほしいとの要望が強く厚生労働省は拡充を検討している。

## 第1 労働の過重性 1 労働災害

朝日新聞  
DIGITAL

速報 朝刊 夕刊 連載 特集 ランキング 記者イベント ...

トップ 社会 経済 政治 国際 スポーツ オピニオン IT・科学 文化・芸能

朝日新聞デジタル > 記事

### 交通安全教室でスタントマン死亡 倒れた体の上を車通過

2019年4月12日 22時59分



京都府警本部本館＝京都市上京区



市自転車政策推進室の和田長利（ながとし）室長は「中学生がいる場でこのような事故が起きて申し訳ない。イベント会社に原因を聞き、対応を考えたい」と話す。

12日午後2時20分ごろ、京都市 山科区 勧修寺平田町の市立勧修（かんしゅう）中学校で、市主催の交通安全教室中にスタントマンの中村佳弘さん（34）＝福岡県 春日市＝がトラックにひかれた。京都府警によると、中村さんは約7時間後に搬送先の病院で死亡した。

山科署によると、歩行者役の中村さんが運転手の死角に入り、事故が起きるという想定だった。トラックの前部にぶつかった後、車体の下に入ったまましばらく引きずられるはずだったが、途中で前部のバンパーから手が離れてしまったという。

中村さんやトラックの男性運転手（38）は、京都市 から委託を受けたイベント会社「ワースル」（東京都 渋谷区）が派遣していた。

安全教室は同校のグラウンドで開かれ、全校生徒や地域住民ら約570人が参加していた。生徒の目の前で想定外の事故が起き、教室は事故後に中止した。

## テラスハウス問題審理入り 木村花さん死去でBPO

[社会・暮らし](#)

2020年9月16日 15:21



保存



フジテレビのリアリティー番組「テラスハウス」に出演していたプロレスラーの木村花さん（享年22歳）が視聴者から誹謗（ひぼう）中傷を受けた後に死去した問題で、放送倫理・番組向上機構（BPO）の放送人権委員会は16日までに審理入りを決めた。

花さんの母の響子さんが7月、番組で花さんが暴力的な女性のように描かれたなどとして「人権侵害があった」と訴える申立書をBPOに提出していた。

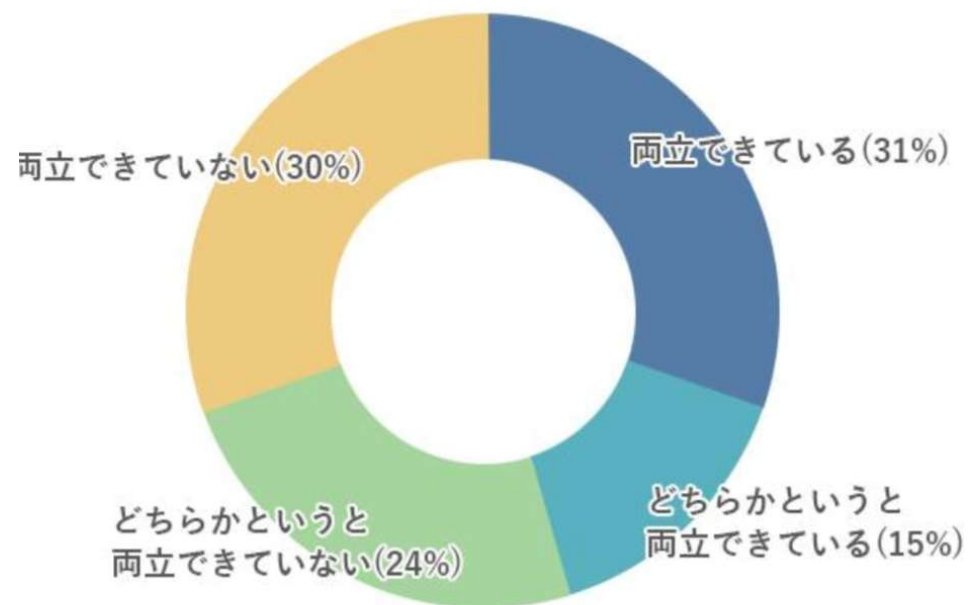
テラスハウスは「台本のない日々」を売りに男女6人の共同生活を映す番組。フジ側は7月「出演者に対して言動、感情表現、人間関係等について指示、強要したことは確認されなかった」「制作スタッフはSNS（交流サイト）での炎上を予見できず、炎上させる意図はなかった」などとする検証報告を同局のホームページで公開した。

〔共同〕

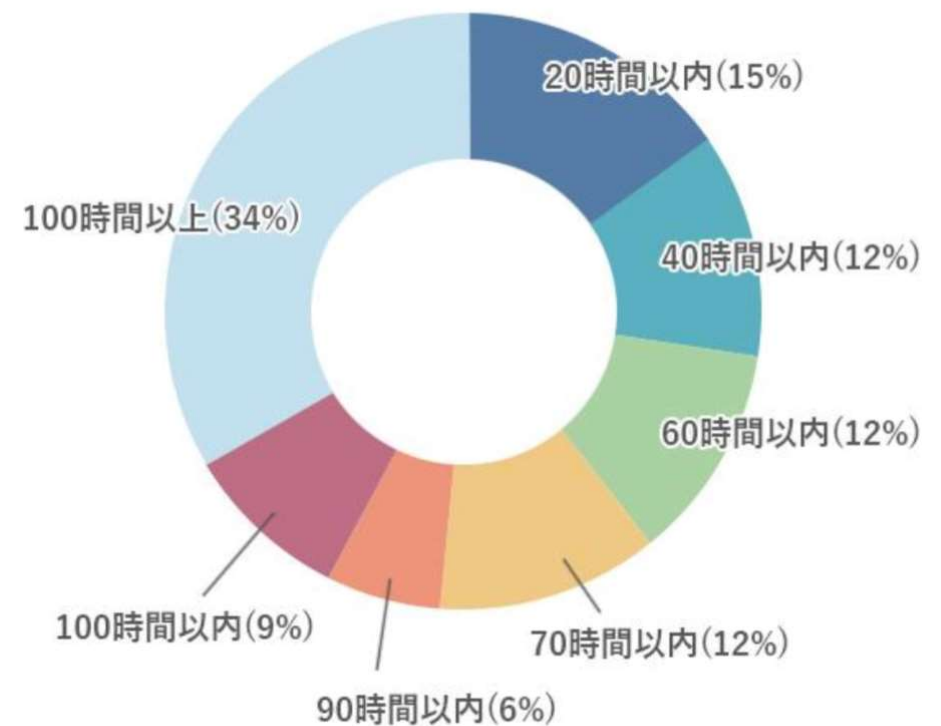


## 第1 労働の過重性 2 過重労働

### 私生活・学業等との両立について



### 1か月の芸能活動時間(レッスン時間も含む)





## 第1 労働の過重性

### 2 過重労働

# 自死した 未成年芸能従事者の 最期の活動時間記録

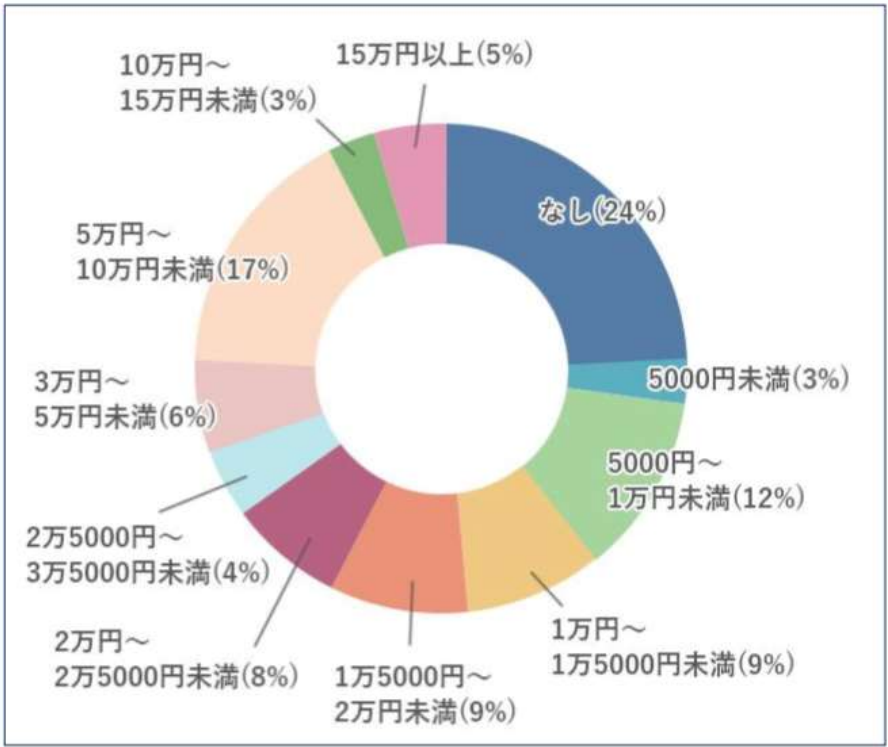
2018年  
2月4日から  
3月21日

|  |           |  |
|--|-----------|--|
|  | イベント、ライブ等 |  |
|  | レッスン      |  |
|  | 学校関連      |  |
|  | 営業同行      |  |
|  | ブログ投稿     |  |
|  | LINE対応時間  |  |

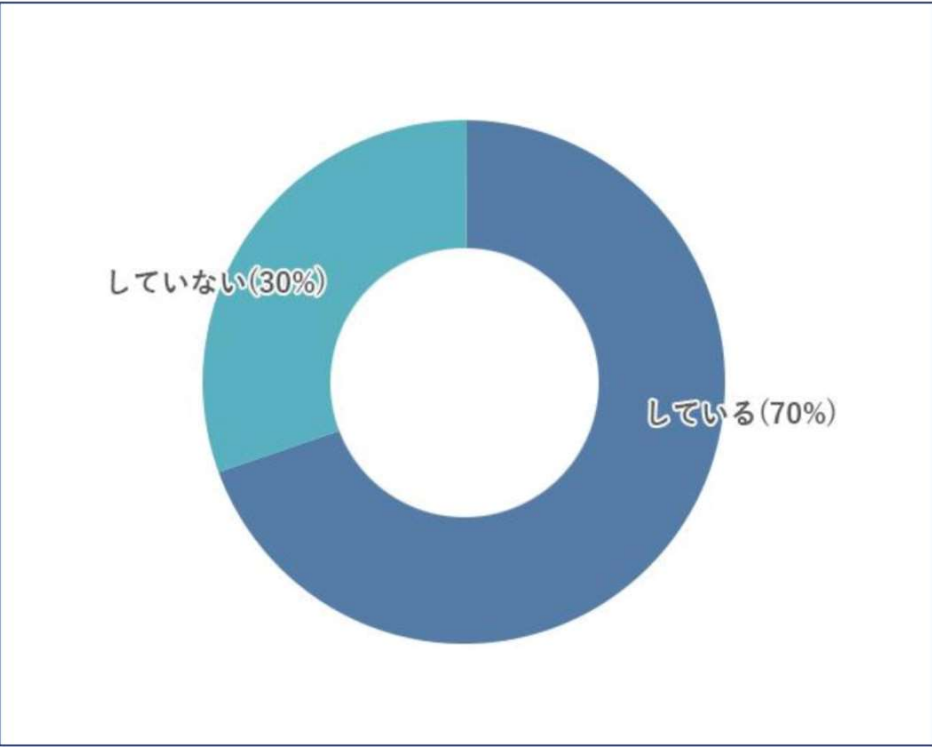
| 日期        | 科目      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 合计 | 备注 |  |
|-----------|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| 2018/1/1  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/2  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/3  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/4  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/5  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/6  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/7  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/8  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/9  | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/10 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/11 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/12 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/13 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/14 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/15 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/16 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/17 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/18 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/19 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/20 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/21 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/22 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/23 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/24 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/25 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/26 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/27 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/28 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/29 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/30 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 2018/1/31 | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 合计        | 1001.01 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |

第1 労働の過重性  
2 過重労働

月々の報酬



生活に困り、他にアルバイト等をしているか

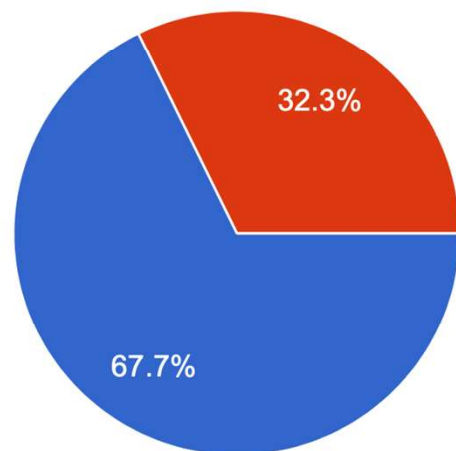


## 第1 労働の過重性 2 過重労働

芸能従事者  
実態調査アンケート 1  
全国芸能従事者労災保険センター  
音楽編

5 仕事中に寝不足で困った事がありますか

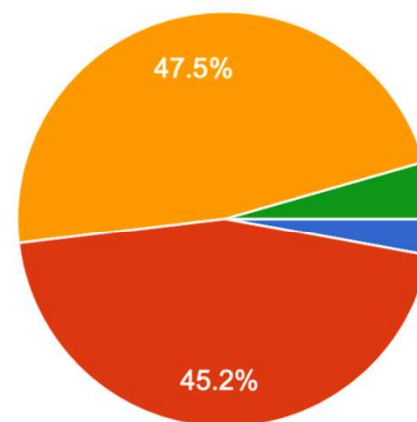
316 件の回答



①ある  
②ない

5-2. 仕事中の平均睡眠時間はどれぐらいですか

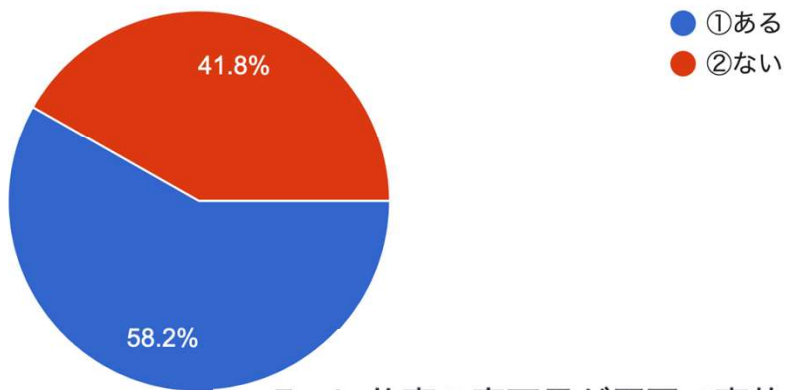
314 件の回答



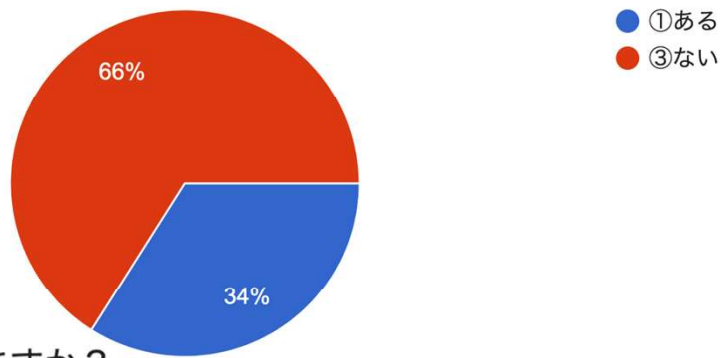
① 8時間以上  
② 6時間から8時間  
③ 4時間から6時間  
④ 4時間以下

第1 労働の過重性  
2 過重労働

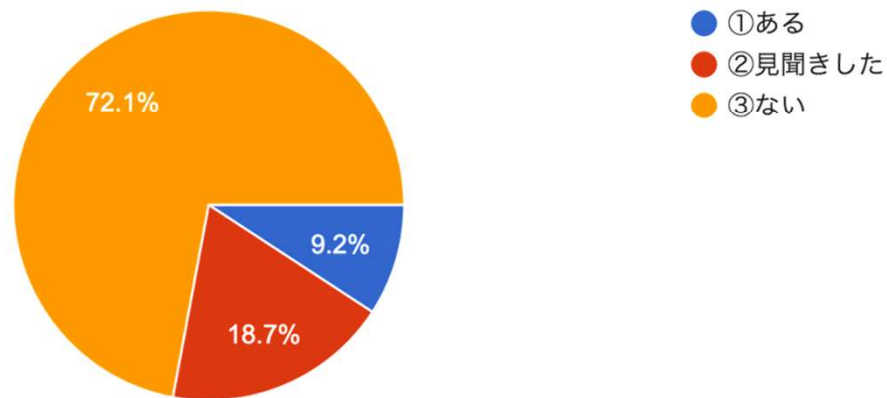
5-3. 徹夜で仕事をしました事がありますか？  
316 件の回答



5-5. ケガや事故防止のため注意を受けたことはありますか？  
309 件の回答



5-4. 仕事の寝不足が原因で事故やケガをした事がありますか？  
315 件の回答



第1 労働の過重性  
2 過重労働



申請・お問合せ | English | サイトマップ | 本文へ | 文

ニュースリリース | 会見・談話 | 審議会・研究

経済産業省委託事業（令和2年度コンテンツ海外展開促進事業）

映画制作現場の適正化に関する調査  
報告書

ホーム ▶ ニュースリリース ▶ ニュースリリースアーカイブ ▶ 2021年度4月一覧 ▶ 映画制作現場の適正化に関する調査報告書を取りまとめました

映画制作現場の適正化に関する調査報告書を取りまとめました

2021年4月30日

令和3年4月

経済産業省は、日本の映画製作の持続性を確保するため、フリーランスの取引・就業環境改善を含め、出資者及び社会全体の理解を得られるような映画制作現場の適正化に向けた方策について検討しました。



# 第1 労働の過重性 2 過重労働



## 3. 認定基準策定ワーキンググループ（全6回）

認定基準策定ワーキンググループでの検討結果について、第2回委員会を境に前半（第1～3回）、後半（第4～6回）に分けて以下のとおり整理した。

### （1）第1～3回検討結果概要

第1回では、ワーキンググループの趣旨及び過年度報告書などの過去の検討概要を報告し、今後の論点について各委員から合意を得た。第2回では海外事例などを紹介しつつ、日本における認定基準の考え方について議論した。第3回ではこれらを基に認定基準案を作成した。（図表 16）。

|                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【議事】                                                                                                                                                                        |
| ■第1回                                                                                                                                                                        |
| （1）本ワーキンググループの趣旨について                                                                                                                                                        |
| （2）過年度報告書の概要                                                                                                                                                                |
| ■第2回                                                                                                                                                                        |
| （1）認定基準・認定基準の検討について（その1）                                                                                                                                                    |
| ■第3回                                                                                                                                                                        |
| （1）認定基準・認定基準の検討について（その2）                                                                                                                                                    |
| 【主な意見】                                                                                                                                                                      |
| ■認定基準全般について                                                                                                                                                                 |
| ● どれくらいルールを決めて、どう問題が出るかという話をしていくべきだろう。                                                                                                                                      |
| ● フリースタッフはほとんどなり、撮影所で人材を育成していくような状況ではない。今回の適正化をきっかけに、人材が育成映画のクオリティにつながるようになっていければいい。                                                                                        |
| ● 一社出資の時代とは異なり製作委員会では、オーバープロジェクトのときに追加予算が認められないことが多い。不測の事態の場合のリスク配分についてはその都度話し合ってきたが、非常に曖昧な契約になっている。天候やコロナのようなものにもならないときに、委員会側も簡単に追加予算を認めてくれない。こういうことに関しては適正化のなかで明確になって欲しい。 |
| ● すべての項目をクリアしないと認定を得られないのであれば、頑張ったけど認定を得られない場合もある。一定の得点以上は認定するポイント制度のような方法は考えられないか。                                                                                         |
| ● 準備編と総集編だけでスケジュールをあらかじめ想定することが難しい。事後の審査を厳しくすれば十分ではないか。                                                                                                                     |
| ● 映画の作品は問題ないと思うが、独立プロダクションなどのローバジェット作品はスケジュールを管理できないと思う。                                                                                                                    |
| ● 審査は米国の完成保証制度を参考にするとよいのではないか。                                                                                                                                              |
| ■就業時間について                                                                                                                                                                   |
| ● 休憩を1時間はさんで前・6時間、後・6時間の合計13時間とするのはどうか。                                                                                                                                     |
| ● 一般的な労働者は基本的に一日8時間が原則である。原則通りにいかないこともあるということも承知しているが、今後若い人が入ってくるために魅力的な業界を作るのであれば、もう少し基準は                                                                                  |

20

考えた方がよいのではない。

- 事前審査をみると「13時間以内が目指されている」とあるが、今後はもう少し踏み込んで、確定的な表現にすべきではないか。
- 13時間とすると美術などの準備にかかるパートは、彼らを想定して全体の撮影時間を短くするか、翌日に休みを入れるか、スタッフを交代させることを念頭に置いてやっていく必要があるのではない。
- スケジュールは各パートによって事情が異なるため、平均的なものにすべきか、移動時間などをどのように考慮すべきか。
- 美術などの準備が多いパートについてはダブルスタッフにすることも視野に入れる必要がある。
- 13時間とすると制作費にも直結するため、1～2割程度コスト増になる。ルールを守る人と守らない人でコスト競争力が出てしまうことは避けるべきだ。日報などを効率的に管理する仕組みがあるとよい。また、その場合に作品のクオリティがきちんと守られるのかは考えなければならない。
- 13時間という基準があることは大事だろう。コストが上がることで、俳優のスケジュール、制作費が減少傾向にあるのにルールを守るなどの課題はあるが。
- 予算の課題があるとはいえ、13時間という時間はある程度妥当性があると思う。

### ■書面の有無について

- 今一番大きいのは、契約書がない問題ではないか。これは両方の契約（製作委員会対制作会社間、制作会社対制作スタッフ）について当てはまる。最終的には出てくることになるが、時期が非常に遅い。クランクイン前に、発注書ない、契約書をきちんと示す必要がある。
- 制作委託契約書も、内容としてコストマークアップ方式、いわゆる見積りのなかで原価を透明にして、管理費を別途きちんと明示するというやり方をするしかないだろう。これは完成保証という現状の商慣習に関わることもあるので、これについても議論の対象になって欲しい。スタッフの契約は、役務と期間と報酬がきちんと分かっていることが重要。
- 契約の問題もあるため、その問題も精査してほしい。各部の特性にあわせて契約書ひな形を複数作っていく必要がある。

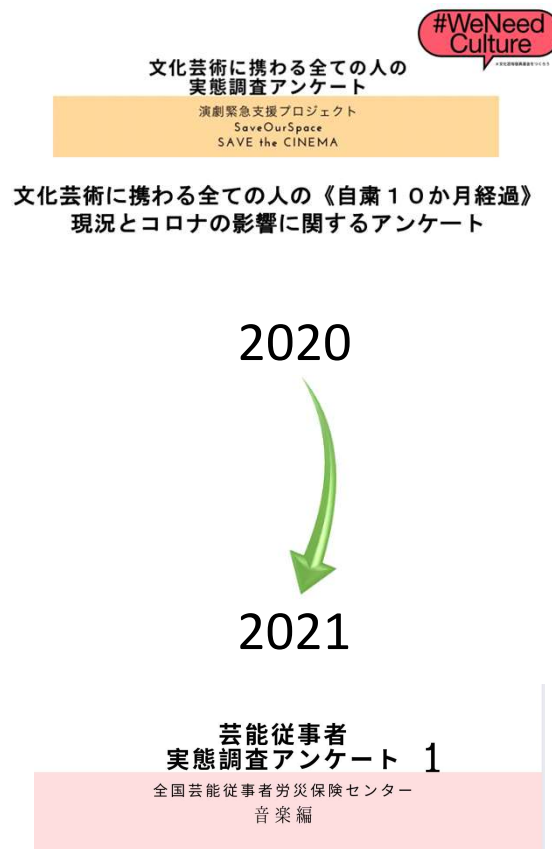
### ■重視すべき点について

- 時間と契約、安全管理の3点がまず大事なのではないか。
- きちんと契約が交わされ、守られるということをしっかりと、周知すべき。最終的には法的措置がとれるところまで含めて考えられるべき。
- オファーを受けてから本当に撮影が入るのが不安だ。スケジュールを押さえていたにも関わらず撮影が流れてしまうこともあり、収入はなくなるし、若い人たちが撮影に入れるのが不安になる。特定の時期までに決まらなければ契約をリリースする仕組みがあるといい。

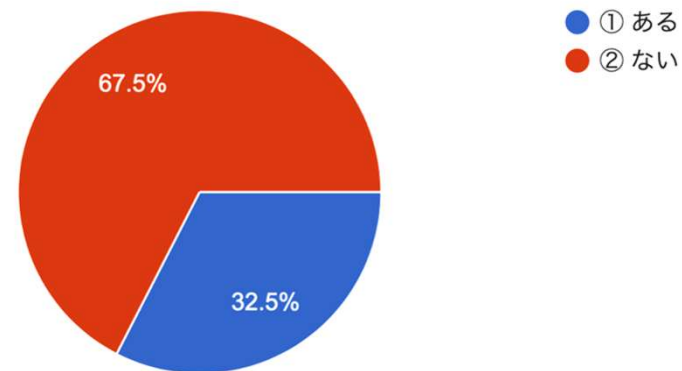
## ■就業時間について

- 休憩を1時間はさんで前・6時間、後・6時間の合計 13時間 とするのはどうか。
- 13時間とすると制作費にも直結するため、1～2割程度コスト増になる。ルールを守る人と守らない人でコスト競争力が出てしまうことは避けるべきだ。日報などを効率的に管理する仕組みがあるとよい。また、その場合に作品のクオリティがきちんと守られるのかは考えなければならない。

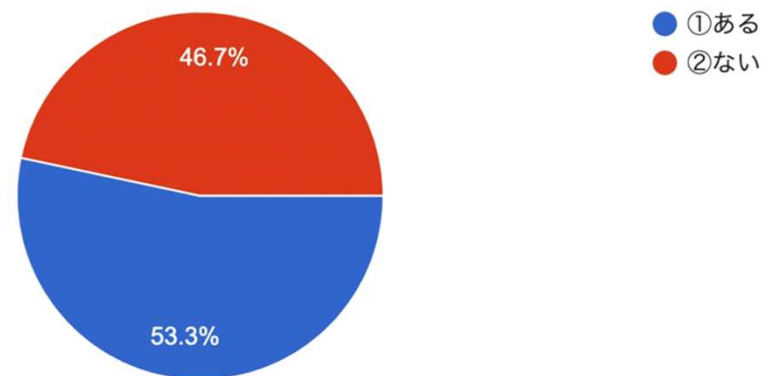
# 第1 労働の過重性 2 過重労働

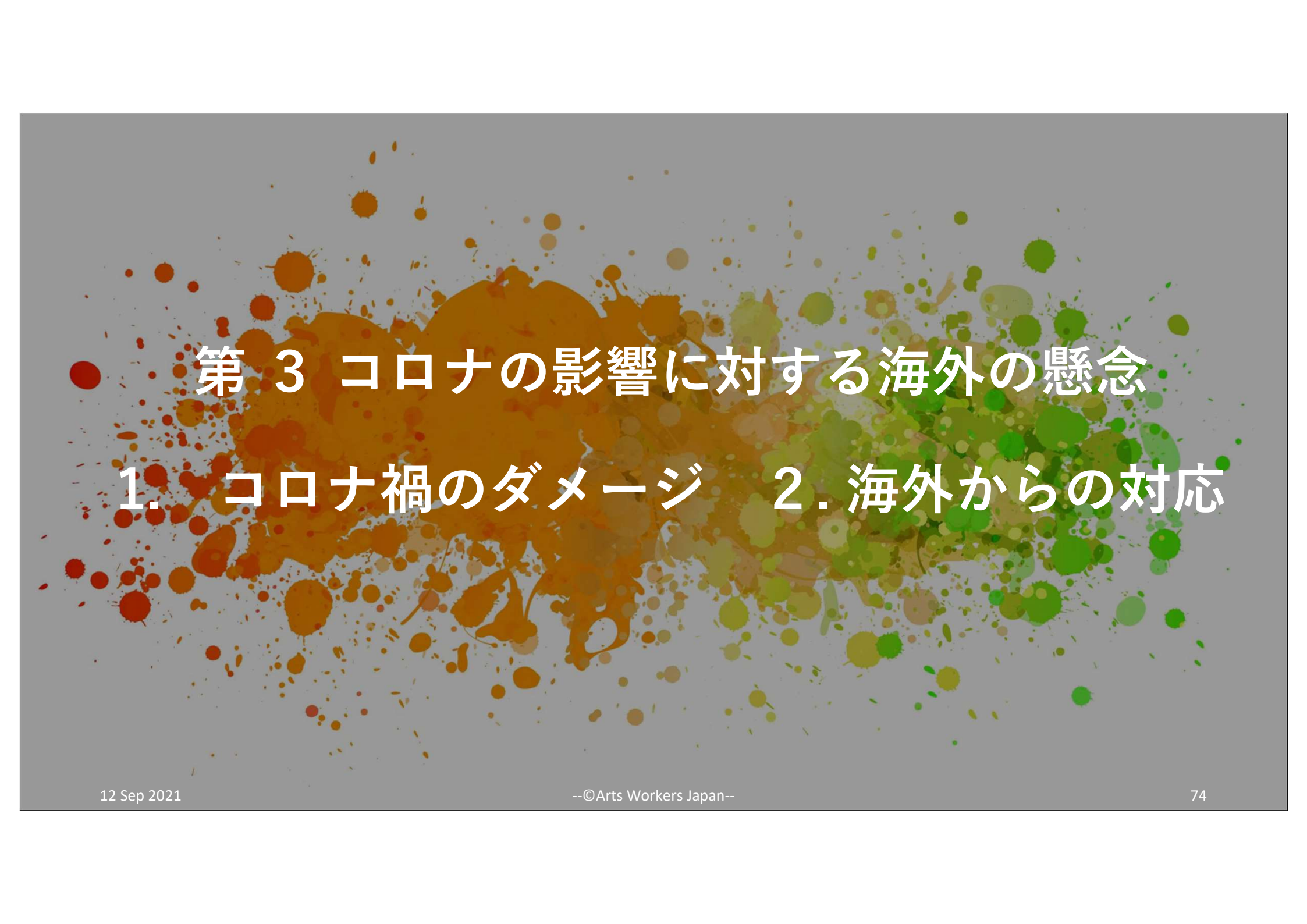


Q 7-2. コロナ禍で死にたいと思った事がありますか  
5,309 件の回答



7. 仕事が原因で「このままでは生きていけない」と思った事がありますか  
317 件の回答



The background of the slide is a light gray color, overlaid with numerous splatters of orange and green paint. The splatters are of various sizes and are more concentrated in the center and right side of the slide.

## 第 3 コロナの影響に対する海外の懸念

### 1. コロナ禍のダメージ      2. 海外からの対応

第3コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

1 年 6 ヶ月前

# 2020年2月26日 感染防止措置のためイベント公演など 自粛要請

ひと、くらし、みらいのために



**厚生労働省**  
Ministry of Health, Labour and Welfare

🏠 ホーム

☰  
メニュー

🏠 ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療  
> 健康 > 感染症情報 > 新型コロナウイルス感染症について >  
イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ

## イベントの開催に関する国民の 皆様へのメッセージ

令和2年2月26日（安倍総理）

政府といたしましては、この1、2週間が感染拡大防止に極めて重要であることを踏まえ、多数の方が集まるような全国的なスポーツ、文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応を要請することといたします。

☰  
メニュー

 **首相官邸**  
Prime Minister's Office of Japan

🔍

> English > 中文 > ご意見・ご感想

令和2年2月26日

🐦 ツイート

🔄 シェア

## 新型コロナウイルス 感染症対策本部（第 14回）



発言する安倍総理3





## 文化芸術に携わる全ての人の 実態調査アンケート

演劇緊急支援プロジェクト  
SaveOurSpace  
SAVE the CINEMA

# 文化芸術に携わる全ての人の《自粛10か月経過》 現況とコロナの影響に関するアンケート

調査主体： 演劇緊急支援プロジェクト

呼び掛け協力： We Need Culture（演劇緊急支援プロジェクト、SaveOurSpace、SAVE the CINEMA）

調査対象： 上記団体加盟会員及びその呼び掛けによる文化芸術に携わるすべての人（5378回答）

調査方法： インターネット

調査期間： 2020年12月31日から2021年1月7日

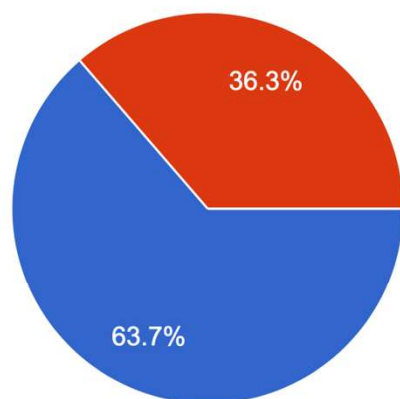


第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

## 届かない支援

Q 3. 文化庁の継続支援事業に申請しましたか？

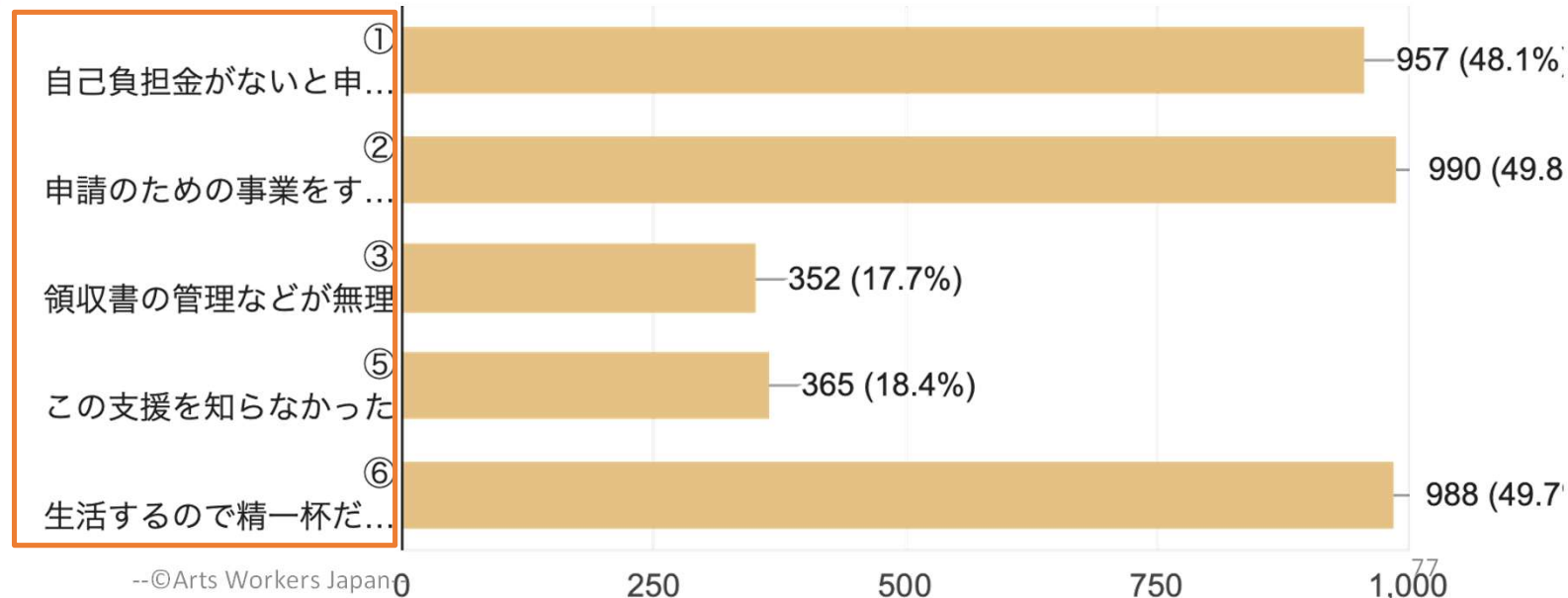
5,315 件の回答



- ① 申請した
- ② 申請していない

Q 3-2. 文化庁継続支援事業に申請しない理由は何ですか？(複数回答可)

1,989 件の回答

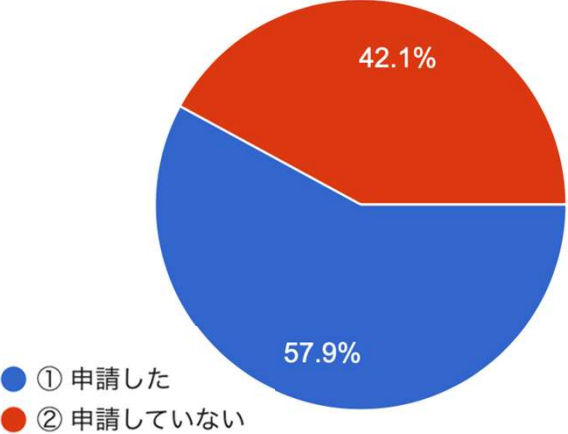


第3コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

# 届かない支援

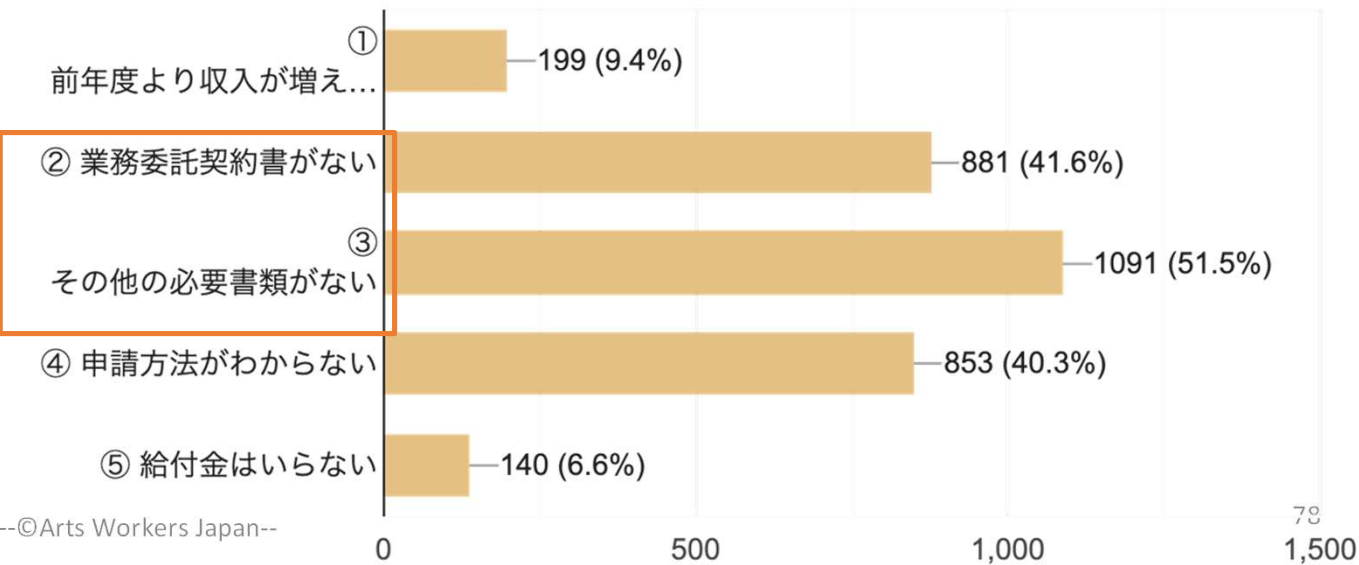
## Q 3-5. 「持続化給付金」に申請しましたか？

5,275 件の回答



## Q 3-6. 「持続化給付金」を申請しない理由は何ですか？(複数回答可)

2,118 件の回答



文化庁  
令和2年度第3次補正予算事業



コロナ禍を乗り越えるための  
文化芸術活動の充実支援事業

2021年8月13日

1次募集の交付決定の遅延のお詫  
びと2次募集に向けてのお知らせ

文化芸術に携わる全ての人の  
実態調査アンケート  
演劇緊急支援プロジェクト  
SaveOurSpace  
SAVE the CINEMA  
#WeNeed Culture  
文化芸術に携わる全ての人の《自粛10か月経過》  
現況とコロナの影響に関するアンケート

12 Sep 2021

--©Arts Workers Japan--

## 第3 コロナの影響 に対する海外の懸念

## 1 コロナ禍のダメージ

文化庁継続支援についてご意見をご自由にお書き下さい

2,494 件  
の回答

- 001 担当者によって通やすさ、チェックの細かさなどムラがある。何がコロナ対策費用の対象になるかが明確ではないため、自己判断が難しい。
- 002 もう少し、私たちの実態と現場の実際を把握してから制度設計してほしい
- 003 事務局の対応が最悪だった。困った人に向けた補助であるべき内容にも関わらず、杜撰で的確とはいえない対応が多数あった。最たるものは繋がらないこと。
- 004 自己資金がないと出来ない。休業を余儀なくされ、収入もなく貯蓄も崩して生活している。先払いの補助金にしてもらいたい。後に、報告、精算は不可能なのか。
- 005 形式が必要なのはわかるが、相談できる体制が不足していると感じる
- 006 書類提出作業の煩雑さ
- 007 実績報告書がなかなか通らず、(今でも通っていません。)処理も遅いので、なるべく早く支給して欲しい。
- 008 個人の機材の更新のための助成金になってる。
- 009 申請が難しい、審査が遅い、補助期間が短い
- 010 モノを買わなければならないということで申請しづらい。PCを新調したくてもプロユースのものは10万円超えるなど、有効性が薄い。
- 011 自己負担金が多くなるため生活が大変圧迫された。概算払いをもう少し幅広くしてほしい。
- 012 2020年の支出に対しての支払いがまだで2021年になってしまった。2020年の経費が増えたけれども、それに対する収入が2021年となると2021年分の経費が足りなくなるので2022年の税金が高くなることを恐れています。
- 013 3分の2助成で3分の1は自己負担というのは、観客の人数を制限している現在、大変厳しいものがある。
- 014 経費のカード払いの場合の提出書類に銀行口座の引き落とし記録まで求められるのはどうかと思う。

Q 3-4. 文化庁継続支援についてご意見をご自由にお書き下さい  
2,494 件の回答

文化芸術に携わる全ての人の  
実態調査アンケート

演劇緊急支援プロジェクト  
Save Our Space  
SAVE the CINEMA

#WeNeedCulture

文化芸術に携わる全ての人の《自粛10か月経過》  
現況とコロナの影響に関するアンケート

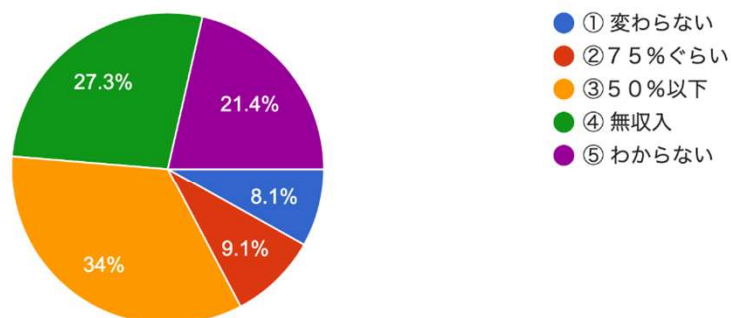
- 042 マネージャーという裏方の仕事のため証明が難しく、申請したが途中で止まっている。
- 043 生活も大変な時に、先に支出をしなければならないので、難しい。
- 044 少額でもいいので、100%の助成が欲しい。
- 045 引き続き2021年も支援していただかないと廃業すると思う。
- 046 文化継続の為にはそもそもアーティストやスタッフ・劇場やライブハウスなどの空間が生き残っていることがまず最低限のボーダーであり、前回の継続支援のような支出を前提とする形式では生活費に困窮した人間には文化芸術の継続以前の問題となってしまうので生活費や家賃補助などの**ライフラインを守るための資金があると大変助かります。**
- 047 評論家、ライターにも補償を！
- 048 二転三転する申請方法の最新情報を収集するのが大変だった。
- 049 **氏名の公表は正直いかがなものかと思います。**
- 050 今のシステムだと活動は継続できても**生活は苦しい**ままです。
- 051 **もっと積極的に告知をしてほしかったし、分かりやすさも欲しかったです。**
- 052 今回は団体の確認番号があったため申請しやすかったが、確認番号がない場合は申請しづらいと思う。演劇活動をしている者なら誰でも申請しやすくなると良い。
- 053 **結果発表が遅いので、申請中に経済的負担が増えるのが困る。**

第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

## 収入50%減少率が、自粛以降、常時約6～8割

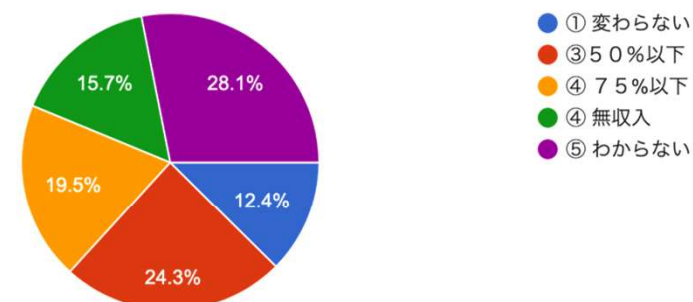
Q 6. 4月の収入はどのぐらいになりそうですか？

1,181 件の回答



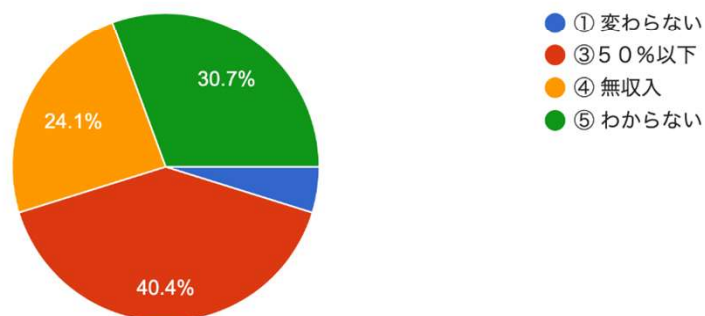
Q 6. 9月以降の収入は、どのぐらいになりそうですか？

185 件の回答



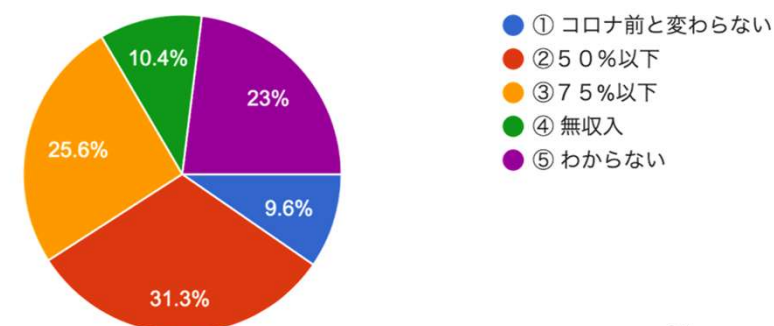
Q 8. 5月以降の収入は、どのぐらいになりそうですか？

460 件の回答



Q 4. 1月以降の収入は、どのぐらいになりそうですか？

5,322 件の回答



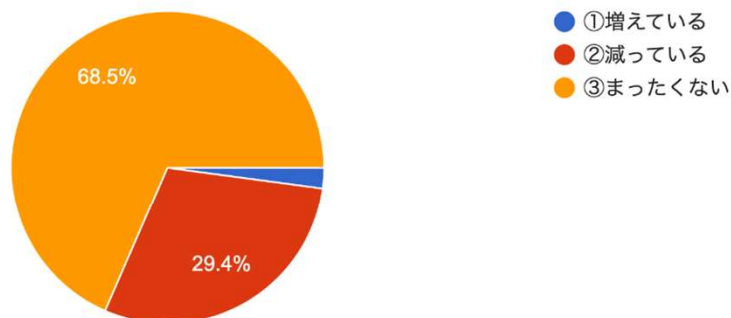


第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

## 仕事が全くない約3～6割、減っている約3～7割

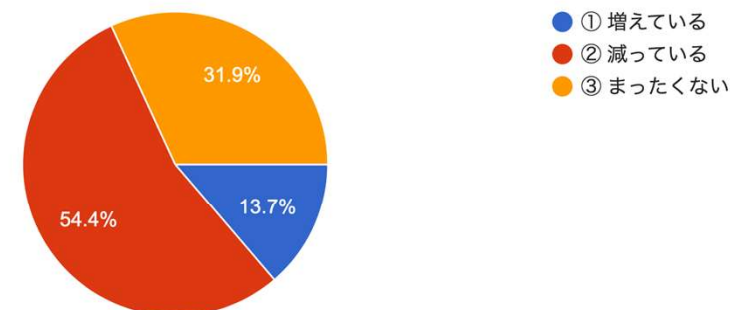
Q 7. 4月に入って、先々の新しい仕事の依頼はありますか？

1,177 件の回答



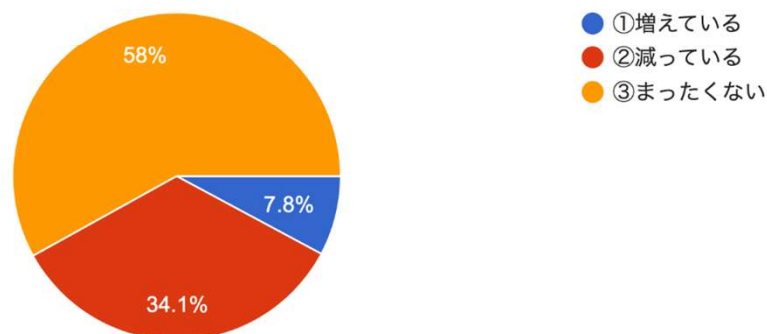
Q 8. いま先々の新しい仕事の依頼はありますか？

182 件の回答



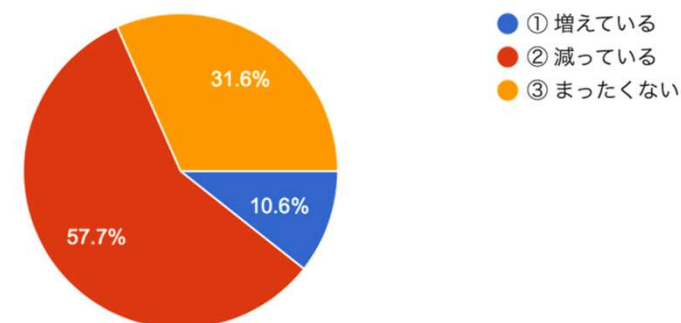
Q 8-2. 5月に入って、先々の新しい仕事の依頼はありますか？

460 件の回答



Q 4-3. いま先々の新しい仕事の依頼はありますか？

5,242 件の回答

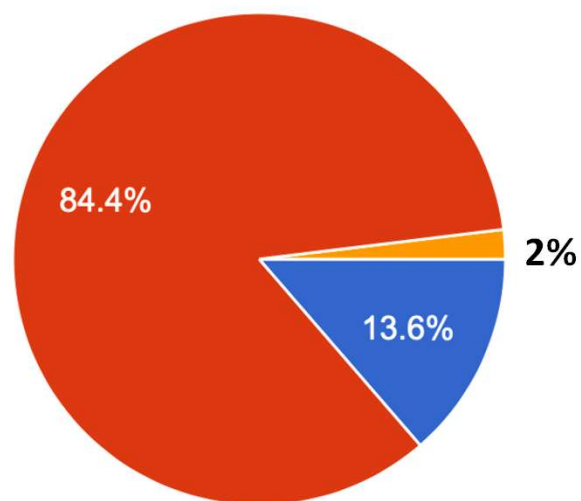


第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

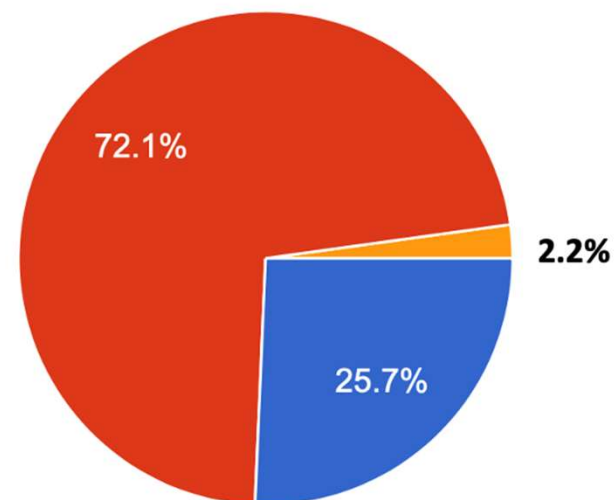
## Q 4-4. 倒産・廃業・閉店をしたところを見聞きしますか？

5,286 件の回答

- ① 知らない
- ② 身近な人や周囲で見聞きしている
- ③ ③  
ご自身が倒産・廃業・閉店を余儀なくされた



自粛10ヵ月



自粛6ヶ月

第3コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ



文化芸術に携わる全ての人の《自粛10か月経過》  
現況とコロナの影響に関するアンケート

2020年3月通達  
「新型コロナウイルス感染症により影響を受ける個人事業主・フリーランスとの取引に関する配慮について」

推奨：「一方的な契約の変更をしない」  
「契約の変更によって生じた費用や報酬の上乗せをする」

20200309経第1号  
厚生労働省発雇均031,0第4号  
公取企第25号  
令和2年3月10日

関係事業者団体代表者 殿



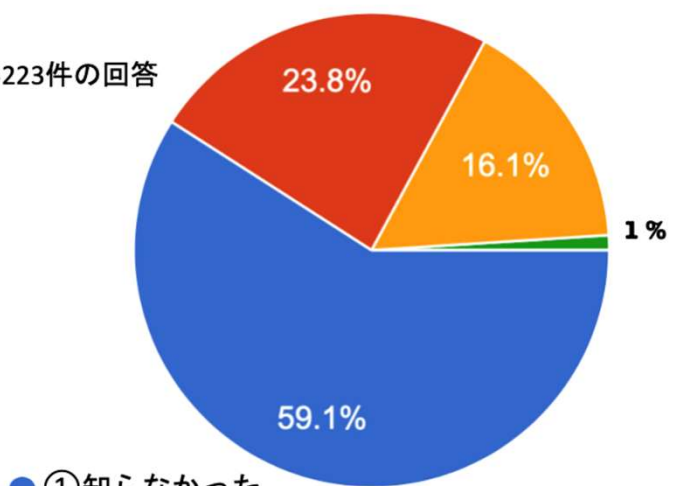
新型コロナウイルス感染症により影響を受ける個人事業主・フリーランスとの取引に関する配慮について

新型コロナウイルス感染症が世界的な広がりを見せており、日本国内においてもサプライチェーン等への影響が既に生じています。政府においては、国民の命と健康を守ることを最優先に当面緊急に措置すべき対応策を取りまとめておりますが、足下の状況を踏まえ、影響を受けている個人事業主・フリーランスに対しても、できる限りの措置を講じることとしています。

今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、個人事業主・フリーランスから、取引の相手方が、十分に協議することなく、適正な費用負担なしに一方的に契約を変更・解除した旨の相談が寄せられています。

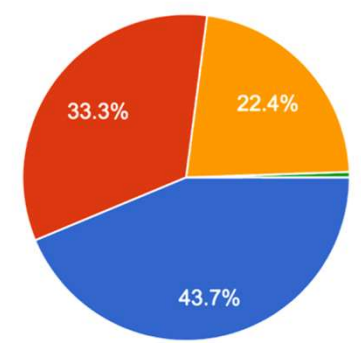
つきましては、個人事業主・フリーランスと取引を行う事業者におかれましては、元来事業基盤が弱く、収入の減少が生活基盤の悪化に直結しやすい個人事業主・フリーランスに対する影響を最小限とするため、下記の事項について適切な配慮をしていただくようお願いします。

5223件の回答

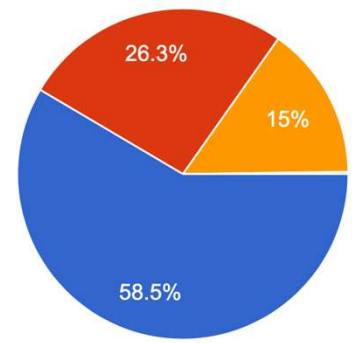


- ① 知らなかった
- ② 知らなかったし、知っていても使えない
- ③ 知っているが、自分ではとうてい要請できない
- ④ 知っていて、自分も発注者に要請した

Arts Workers Japan--



自粛6月半

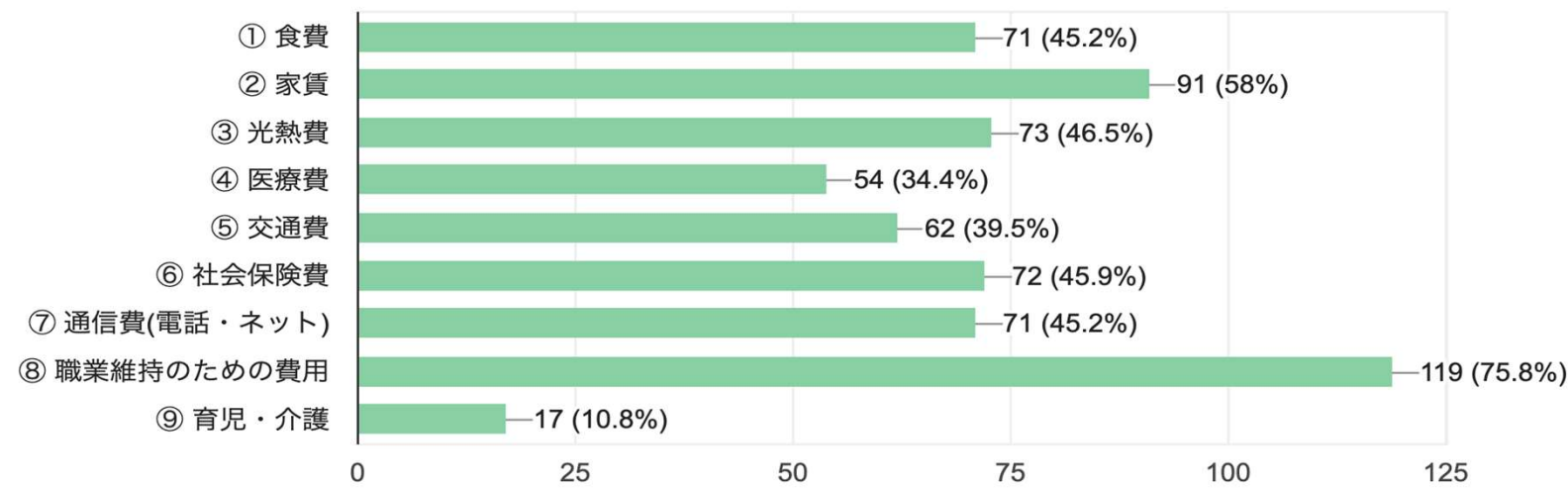
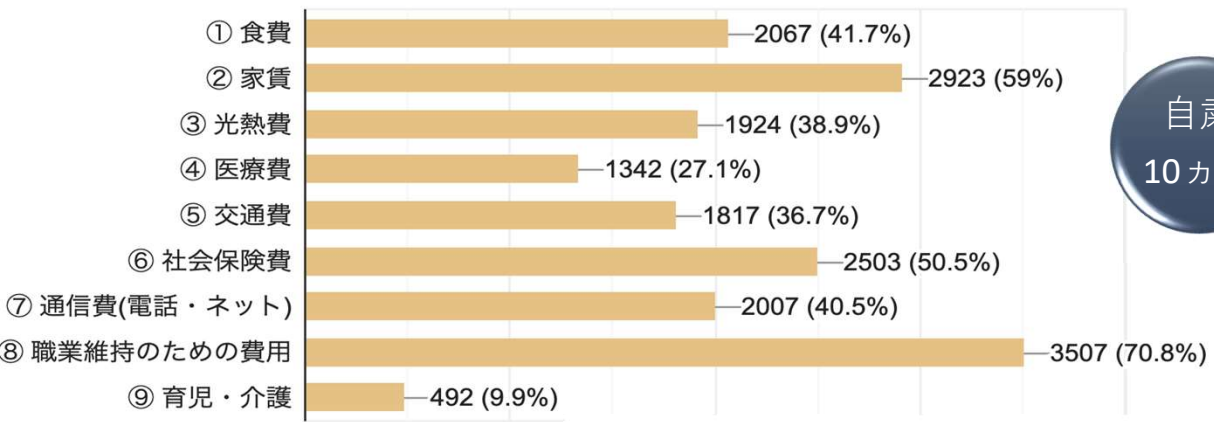


自粛2ヶ月半

第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

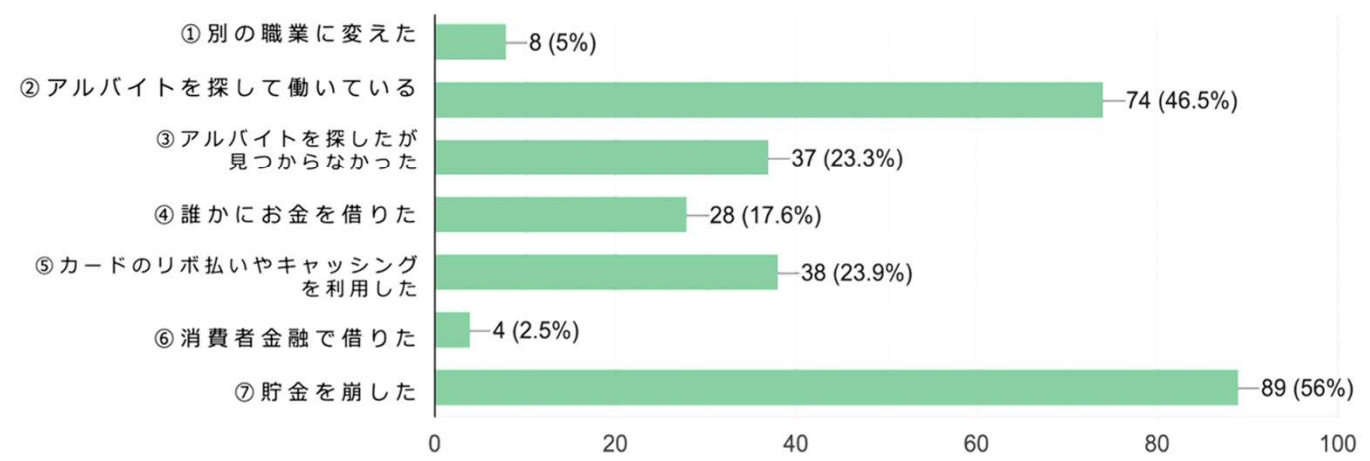
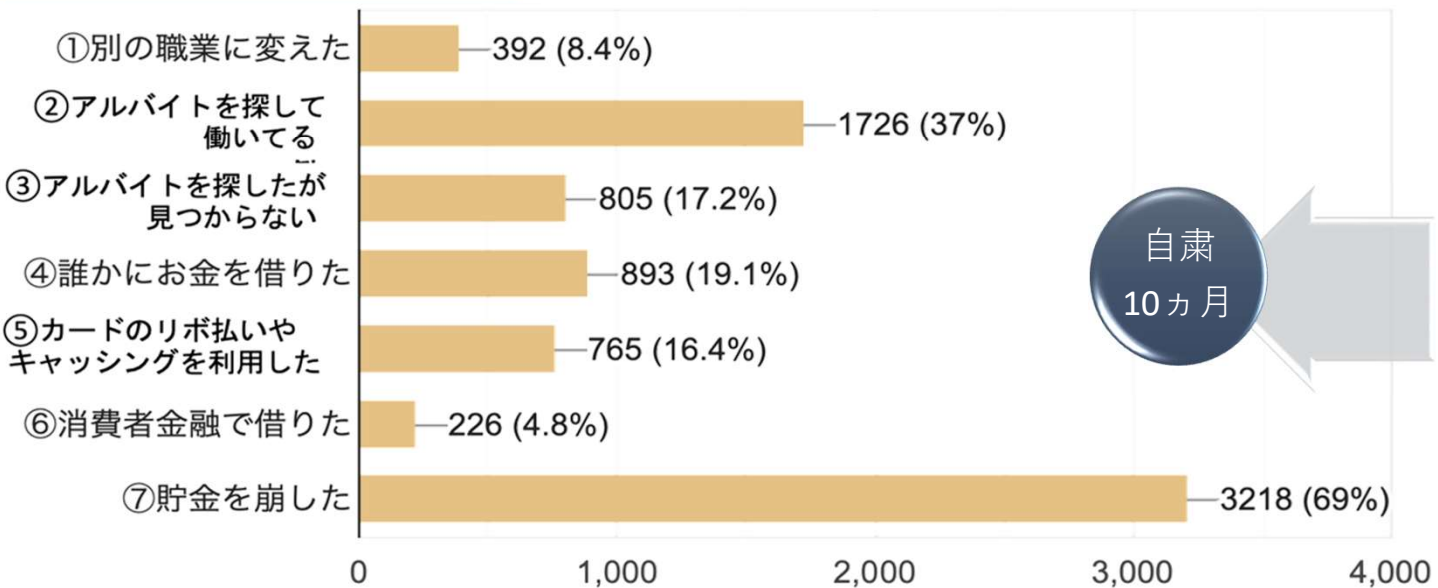
Q 5. 経済的に困っているのは次のうちのどの費用ですか？（複数回答可）

4,952 件の回答



第3コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

Q5-2. 生活費のためにしたことがあれば教えてください（複数回答可）  
4,667件の回答

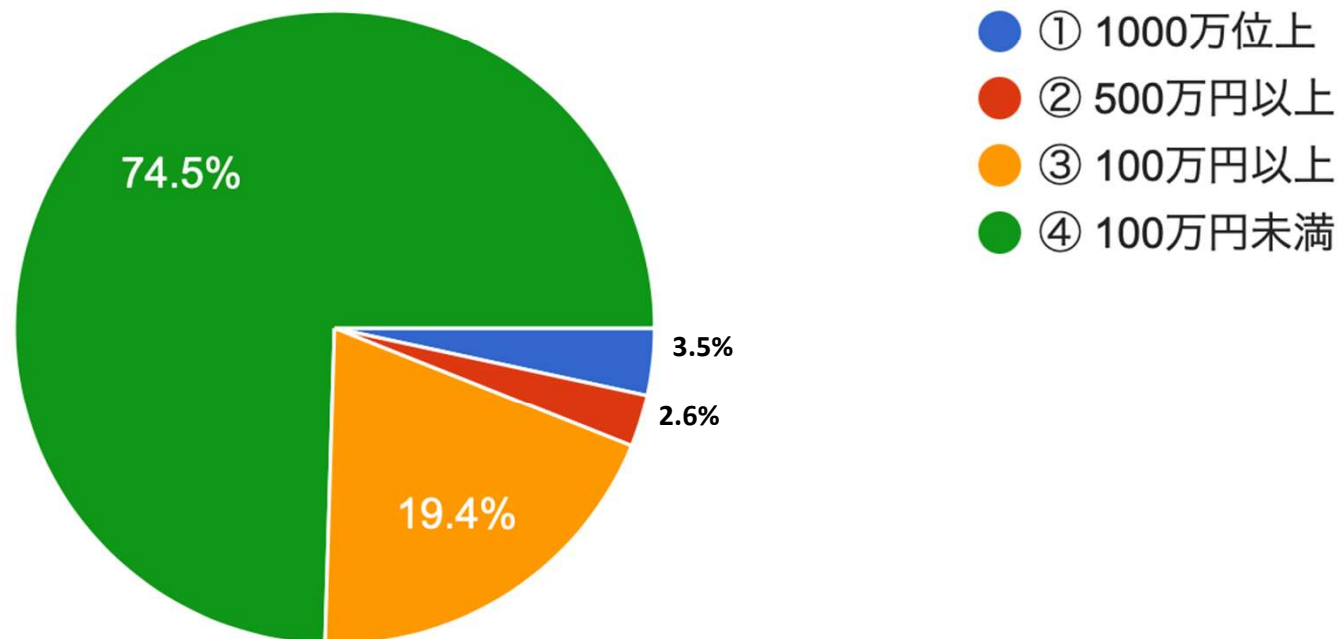




第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

## Q 5-3. コロナ禍の借り入れは？(公的支援含む)

3,667 件の回答



第3コロナの影響 に対する海外の懸念  
1 コロナ禍のダメージ

## コロナ自粛 1～2ヶ月目の声 ① 2020年3月～4月

元々声の仕事だけで食べていたわけでない現状で、他労働場所も奪われワークショップにも行けず。どうしろと。金だけはなくなくなり、仕事はなく、**新人には死活問題**です。明日生きることが難しいです。不謹慎だが、コロナで死ぬならまだしも、このままでは**経済苦で死にそう**です。すでに雀の涙の貯金も果てました。どうしろと。

**自粛不況で死ぬ人の方が多いのではないかと懸念します。**

**役者だけでは食べていけない**ので、飲食のアルバイト、企業研修の講師をしています。軒並みコロナの影響を受け、スケジュールが白紙になりました。蓄えがなければ死活問題でした。単純に**不安**です。

今までも水物ですが、今は水すら流れない。また、アルバイトなどもできない状況になるであろうことを考えると、**生活基盤が見えない**。死ねってことかと思う。

**そもそも低所得者の多い職種**です。生命に関わる重要な仕事ではありません。ですが、私たちは**少ない賃金**の中、一般的なお給料という形で安定して収入を得られ、ボーナス制度があり、保険も保証もある人達と同じような税金を納め、生活をし、日頃から厳しい生活状況にあります。そこへきて**自粛要請に伴い反強制的に失職する**。そんな低所得が大多数を占める私たちの現状に理解を示すことなく、政府のわがままで「貸すけど返してください」「補償金は出さないけど仕事休んで」って、「死ね」と国から言われているようなものです。大袈裟ではありません。突然無職になる。**生活していくお金がない。生活費が家賃が税金が払えない**。私たちも底辺なりに日本国民の一人です。こんな時でも守ってはくださらないのですか？

給付金が欲しい。**このままでは生活できなくて死にます。**

**お金が無い。このまま自粛が続いたら死にます**

どうか、家賃を保証してください。生活費はなんとかするつもりです(いつまでもつかわからないけど.....。)じっとしてろというのなら、じっとしている場所をどうか保証してください。人生が大きく変わってしまいます。コロナが悪いのは分かってます。国が被害を最小限に食い止めようとしてるのも分かります。ですが、まだ足りません。我々は**このままでは人生が死んでしまいます**。庶民の感覚を分かってください。**毎日毎日不安です。いつ家を追われてしまうのか、それがとても不安なのです**。他にやりたい・できる仕事だってそう簡単に見つかりませんし、終息後にはまた今の環境に戻りたいのです。**どうか、我々の業界を救ってください**

今後のウィルス感染拡大によって仕事はどうなるかが不安。劇団主宰者にとっては死活問題です。

家賃補助制度などを出されても条件に当てはまらない事が多い。全てどこかの企業の会社員だった者専用かのような条件を突きつけられて当てはまらない私達はどうしたらいいのか。辞めろ・死ねと言っているようなものです。ギリギリの生活でも芸能をやっている人達が多い中このような非常時...例えば他業種のバイトをするにも受け入れてくれる所は少ない、益々エンターテインメントがこの世から消えてしまう。それこそディストピア化しますよ。私達だって1人の国民です、生きています命があります。各世帯に20万以上の給付金など現金給付していただけると助かります。よろしくお願いします

収入ゼロ。生きていれば支出がある。死ねと言うのか。

今までも何度も文化芸術への予算は削られてきました、確かに芸術は皆様の余暇の部分に存在しているかもしれませんが。だからと言って、今回はまるで『死ね』と言われてる気持ちです。

3月までの仕事のキャンセルより4月からの仕事のキャンセルの方がキャンセル料もなく、長期イベントのため収入の頼りにしていた分これからの生活が本当に不安。コロナにかかるより先に経済面で死にそう

貯金がきれたらどうすればいいか不安。最悪死ぬことも考えている

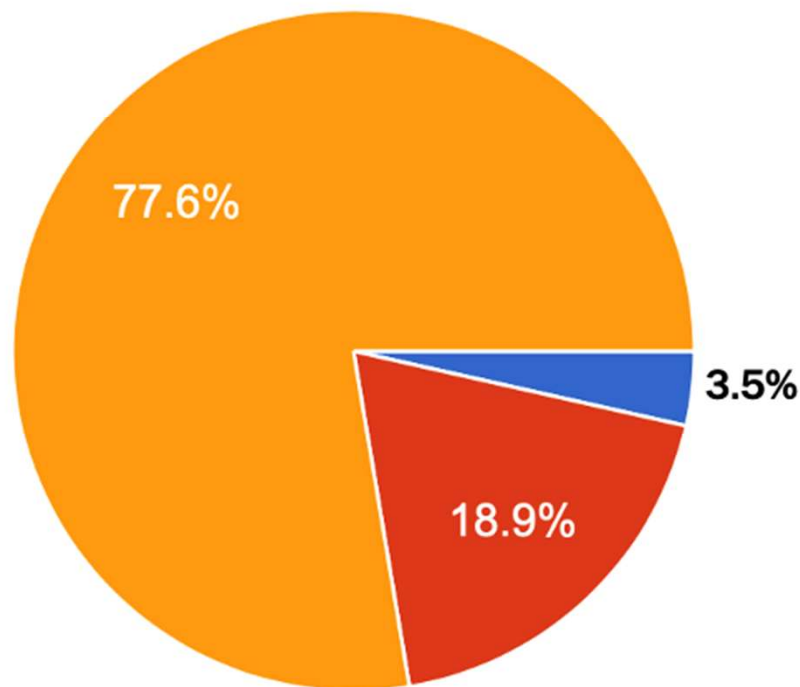
コロナの影響で収入源自体が無くなります。人が死にます。ぼくもその1人になるでしょう。

ただでさえ、一部の人に仕事が集中しがちな風潮なのに、仕事があからさまに減ったいま、すぐに元に戻るとは考えられず、死活問題です。事務所も一切たすけてくれず、廃業も考えています。20年以上頑張ってきたのに悔しくてたまりません。

自粛がいつまで続くかで生きるか死ぬかが決まる。アルバイトもしている若者より、私のようなタレント業専業でギリギリ食べられている中堅よりやや下の人間がもっとも死に近づいている。

# JAPAN CANNOT LOCK DOWN FOR LEGAL REASONS

第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
2 海外からの反応



- I got a cancellation charge
- I got practical charges for cancellation
- I've never received a cancellation fee



NATIONAL

# Many actors in Japan struggling amid coronavirus outbreak



A notice of canceled performances is displayed at a theater in Osaka on April 7. | KYODO



Entertainment

# Anime voice actors need loans; face 'dangerous levels of poverty' during pandemic, union says

Apr. 10 | 05:50 am JST | 12 Comments



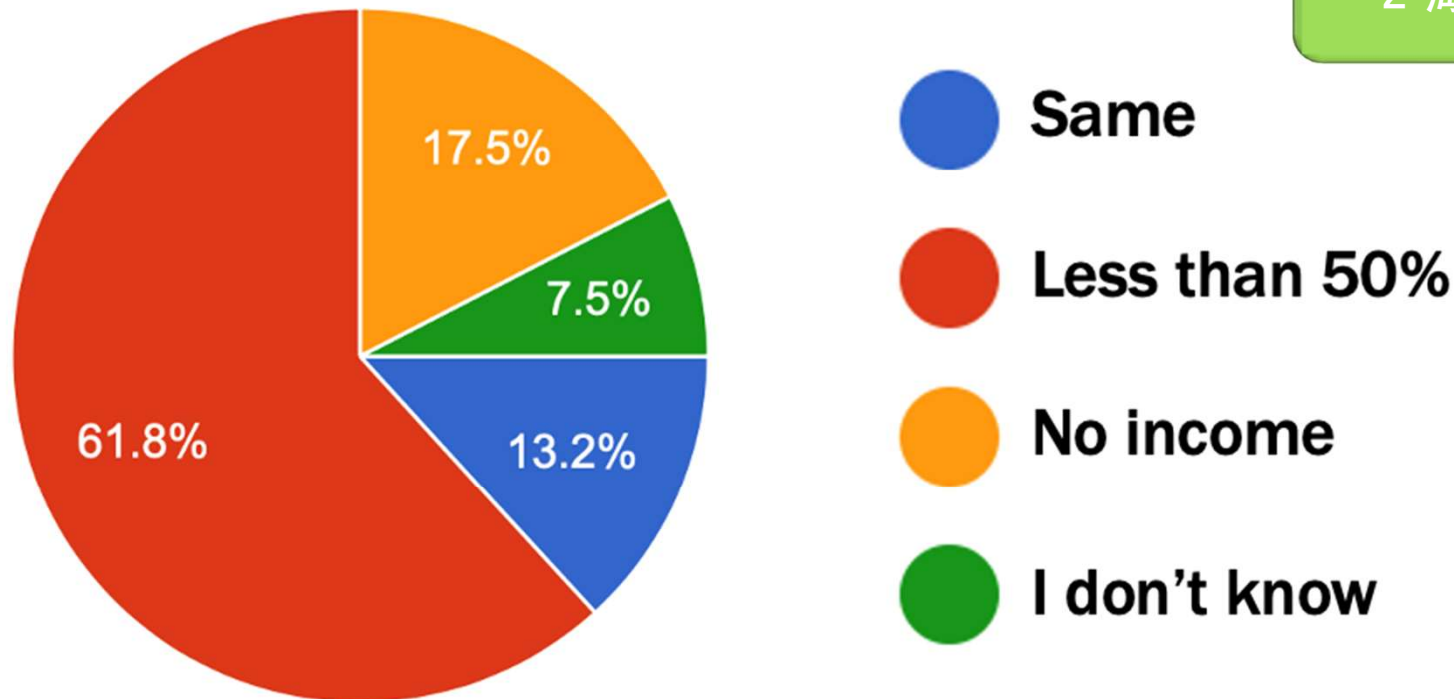
By Casey Baseel, SoraNews24

**TOKYO** — A lot of otaku will tell you that anime is essential for their emotional well-being, but animated entertainment still falls outside the realm of the sort of essential business activities health officials are talking about when they're discussing coronavirus countermeasures. So as the country adjusts to life under the pandemic, voice actors and actresses are being hit hard, according to the Japan Actors Union.



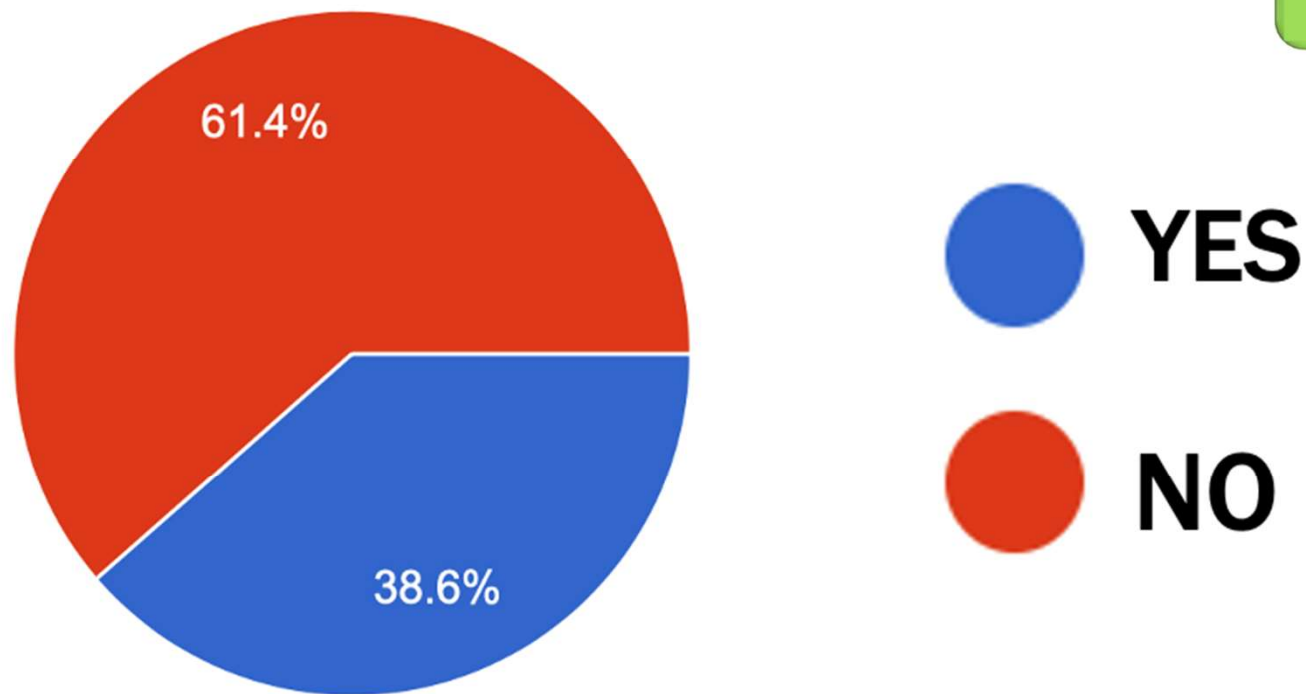
# HOW MUCH HAS YOUR INCOME CHANGED SINCE FEBRUARY?

第3コロナの影響 に対する海外の懸念  
2 海外からの反応

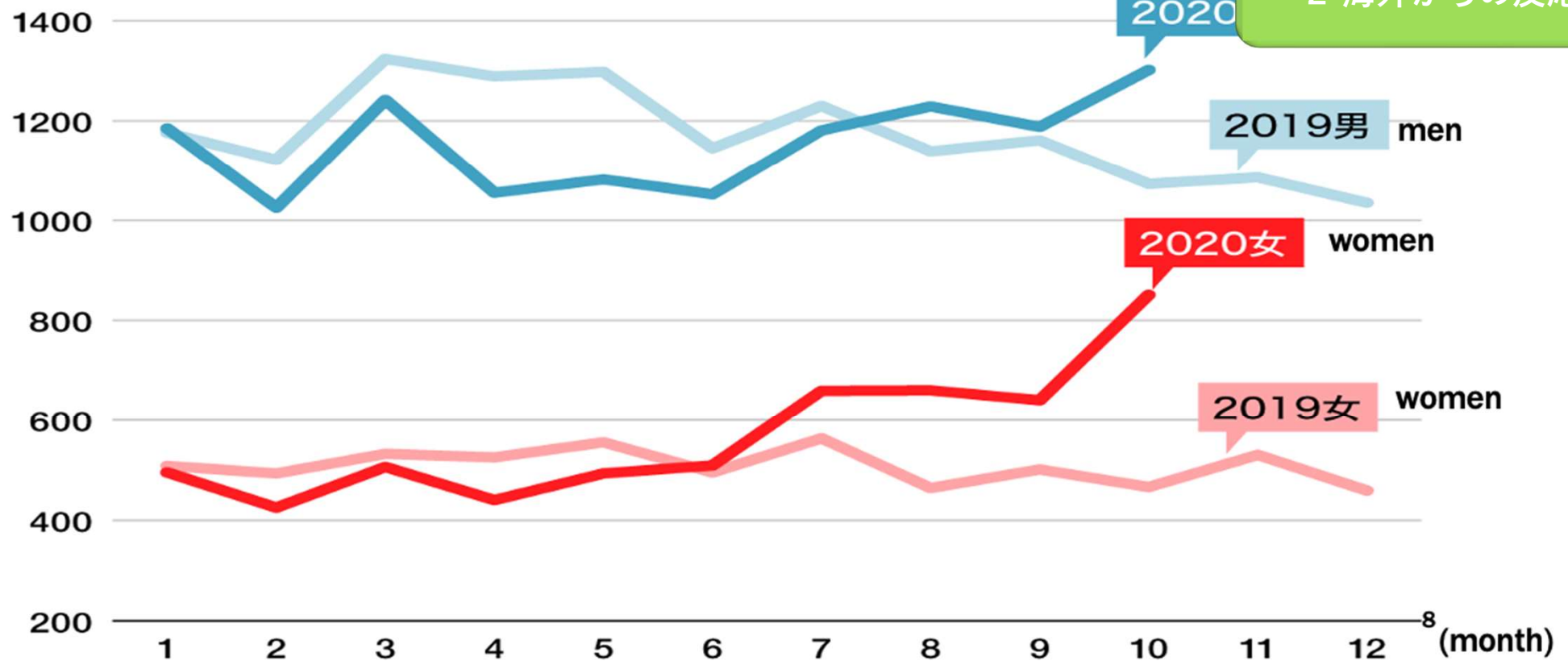


# DID YOU APPLY FOR A GRANT FROM THE AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS?

第3コロナの影響 に対する海外の懸念  
2 海外からの反応



# THE NUMBER OF SUICIDES HAS INCREASED 15.3%. AND THE WOMEN MAKE UP 60% OF THAT.



## 30 percent of surveyed Japanese actors/voice actors admit to suicidal thoughts due to work



Katy Kelly / Nov 5, 2020



## 第3 コロナの影響 に対する海外の懸念 2 海外からの反応

“Celebrities are under constant scrutiny on social media, and though they are subject to intense stress such as stringent food and sleep restrictions, they lack the resources or networks to discuss these problems. This means their anxieties intensify and in the worst cases, it can lead to suicide.”

This year has seen the tragic passing of actors like [Haruma Miura](#), Sei Ashina, and Yuko Takeuchi, as well as high profile reality TV star [Hana Kimura](#). The current pandemic has [exacerbated poor mental health](#) for many people, especially young people, and [the Japan Actor's Union is choosing to assist actors' difficulties in specific by setting up a mental health discussion resource for their members](#).

While some online responded to the news with bitterness and a lack of sympathy, presumably due to facing hardship at their own workplaces, one commenter had this to say:

“Work is a means of earning money, nothing more. Japanese society is getting seriously messed up if it's making you want to die.”

While it can be difficult to reach out, especially when you are in a precarious societal position like a celebrity, talking through problems with [a trusted friend](#) is a good start; and remember to check in on and [show kindness to other people in turn](#), especially if they don't seem to be doing so well.

If you or someone you know is in Japan and having suicidal thoughts, there are people here to help. [Click here](#) for more info.

Source: [NHK News](#) via [My Game News Flash](#)

第3 コロナの影響 に対する海外の懸念  
2 海外からの反応

# 新型コロナウイルス感染症の緊急対応が、 元来生活基盤の弱い日本の芸能実演家を破壊しかねない影響があることに関する声明



STATEMENT ON THE CATASTROPHIC IMPACT OF EMERGENCY HEALTH MEASURES TO  
CONTAIN THE CORONAVIRUS OUTBREAK ON THE ALREADY PRECARIOUS  
LIVELIHOODS OF PERFORMERS IN JAPAN

The International Federation of Actors (FIA) and the International Federation of Musicians (FIM), together representing hundreds of thousands of professional performers in the live performance sector and the recording industry, are deeply concerned as the preventive measures taken by the Japanese government to contain the spread of COVID19 are causing many shows to be cancelled without offering Japanese performers any form of support to offset their income loss.

Performers in Japan are by and large independent contractors – a status that is mostly not of their own choosing. As such, they already pay a dire price to exercise their profession as they are unfairly denied fundamental labor and social rights’ protection that are mostly confined, in Japanese law, to workers with a traditional, open-ended employment contract. Japanese performers are de facto considered, and treated like, individual companies – despite the fact that they have little or no say over their own terms and conditions.

Taking safety measures to prevent the outbreak of COVID19 is of course imperative. Many lives are at stake and economic interests should not prevail over the safety of human beings. For such reason, large gatherings of people, such as those typically found at concerts or theatrical performances, are to be handled with care and, where they become a risk factor, they may temporarily be banned.

Whilst we do not question this, the fact is that performers are losing jobs and income and, being already in a very precarious situation, they are left with no resources to make ends meet.

None of the relief measures announced by the Japanese government reportedly apply to freelance performers – from subsidies for working parents taking time off to care for children affected by nationwide school closures to (ironically) extra funding for small and medium-sized enterprises.

FIA and FIM wholeheartedly support the Japanese Actors’ Union and the Japanese Musicians’ Union as they call for appropriate measures to help all those financially hit by those measures remain financially afloat throughout this unprecedented crisis.

Regardless of their professional status, performers also deserve to be supported as their ability to earn a fair income from their artistic work is greatly affected – and in many ways prevented – by these emergency health measures.

Kind regards,

Dominick Luquer  
General Secretary of FIA  
dluquer@fia-actors.com

Benoit Machuel  
General Secretary of FIM  
benoit.machuel@fim-musicians.org



新型コロナウイルス感染症の緊急対応が、  
元来生活基盤の弱い日本の芸能実演家を破壊しかねない影響があることに関する声明

FIA国際俳優連合とFIM国際音楽家連合は、俳優部門と演奏レコード業界の何十万人ものプロフェッショナルな芸能実演家を代表する仲間と共に、日本政府の新型コロナウイルス感染症対策の措置が、日本の多くの公演が中止になっている芸能実演家の収入減少の保護なしに行われていることを、非常に懸念しています。

日本の芸能実演家は、選択の自由のない個人事業主です。専門性のある技術を備えるために、自ら莫大な自己資金を投じているにも関わらず、しがらみのある、無期限の雇用契約をさせるために、法的に労働者性を不当に否定され、社会的な権利の保護が狭められている。日本の芸能実演家は、議論もされないままに、個社(個別取引を行う為に存在する会社)のように扱われています。

新型コロナウイルス感染症の安全対策を講じるのはもちろん不可欠です。多くの命がかかっており、経済的利益が人間の安全より優先するべきではありません。そのために、コンサートや演劇公演での不特定多数の集団行動は慎重に対処し、リスクは回避するべきです。

このことに疑いの余地はありませんが、実演家は 이미 仕事と収入をなくし、収支が合わない状況に陥り、基盤が崩れている。

日本政府が発表した救済措置は、現時点でいづれもフリーランスの実演家には適用しないと伝えられています。「小学校等の臨時休業に対応する保護者支援」は、(皮肉なこと)中小企業にしか正当に適用されません。

FIAとFIMは、日本俳優連合と日本音楽家ユニオンが、この前例のない未曾有の危機に面して、適切な措置を求めて声を上げたことを、全面的に支持します。

芸術的な仕事によって、その能力にふさわしい、公正な収入を得た芸能実演家は、あらゆる方法の緊急対策によって、保護されるに値します。

敬具

ドミニク・ルカー  
FIA事務総長  
dluquer@fia-actors.com

ブノア・マシェール  
FIM総事務総長  
benoit.machuel@fim-musicians.org

12 Sep 2021

--©Arts Workers Japan--

96



第3 コロナの影響 に対する 海外の懸念  
2 海外からの反応

日本の芸能界と文化芸術に携わるフリーランス芸能従事者の絶望的な状態について  
Re: Desperate state of freelance workers in the arts and entertainment sector in Japan



Mr. TAMURA Norhisa  
Minister of Health, Labour and Welfare

1-2-2 Kasumigaseki  
Chiyoda-ku  
Tokyo 100-8916  
Japan

Brussels, October 30, 2020

Distinguished Minister,

**Re: Desperate state of freelance workers in the arts and entertainment sector in Japan**

We are writing to you as we are alarmed by the critical situation that performers and other freelance workers in the media and entertainment industry are enduring today as a result of the Covid-19 pandemic and the severe measures taken in Japan to contain the spread of the virus.

Whilst we obviously understand that these measures are essential to save lives, we are concerned about their far-reaching implications for thousands of independent contractors in our industry who have no access to wage support schemes and other forms of financial assistance, including sick pay, that are granted to regular employees in Japan to uphold their income and help them pay their bills.

Freelance actors, musicians and technical crew, indeed the majority of the workers we represent in Japan, are paying a heavy price for these measures: thousands of productions have been cancelled, or suspended at best, and the revenues that our members dearly counted on to make it to their next engagement have vanished. None of our members have been compensated for this financial loss.

FIA, FIM and UNI MEI stand in solidarity with their affiliated unions in Japan, respectively JAU, MUJ and MINPO ROREN. We urge the Japanese government to hear their desperate call and promptly extend meaningful support measures to all freelance workers in the media and entertainment sector during this crisis.

Yours truly,

Dominick Luquer  
General Secretary of FIA

Benoît Machuel  
General Secretary of FIM

Johannes Stüdinger  
Head of UNI MEI



令和2年10月30日

厚生労働大臣 田村憲久殿

東京都千代田区霞が関1-2-2

良識ある大臣へ

日本の芸能界と文化芸術に携わるフリーランス芸能従事者の絶望的な状態について

新型コロナウイルスのパンデミックと、その蔓延を抑えるために日本で講じられた厳しい措置の結果、メディアおよび芸能界や文化芸術に携わるフリーランスの芸能従事者が今日耐えている危機的な状況に警鐘を鳴らすために申し上げます。

この間のウイルスに対する措置が人命を救うために不可欠であることは自明の理ですが、日本の正規雇用者は収入を維持しているのに反し、未払賃金確保制度や傷病手当金など、財政支援を利用できない多くの独立請負業者への甚大な影響を懸念しています。

フリーランスの俳優、音楽家、技術スタッフ等の日本の芸能従事者の大多数は、収益を見込んで、製作過程で多額の経費を投じて働いていましたが、膨大な芸能分野の成果物のキャンセルにより多額の損金が生じたため、次の企画は消滅せざるを得ません。このような絶望的な状況にもかかわらず、私たちの加盟団体の誰もこの経済的損失を補償されていません。

その結果、芸能界及び文化芸術に携わるフリーランスの芸能従事者は、貧困線のしきい値を下回って生活しています。彼らの大多数は今年2月以来収入が50%以上減少しており、驚くべき生活をしています。

日本の芸能従事者が円滑に利用できる補助金や緊急助成金がないため、生存が脅かされ、また不安

あなたの良心に訴えて

ベルギー ブリュッセルより

ドミニク・ルカー

FIA国際俳優連合  
事務総長

ベノア・マシュエル

FIM国際音楽家連盟  
事務総長

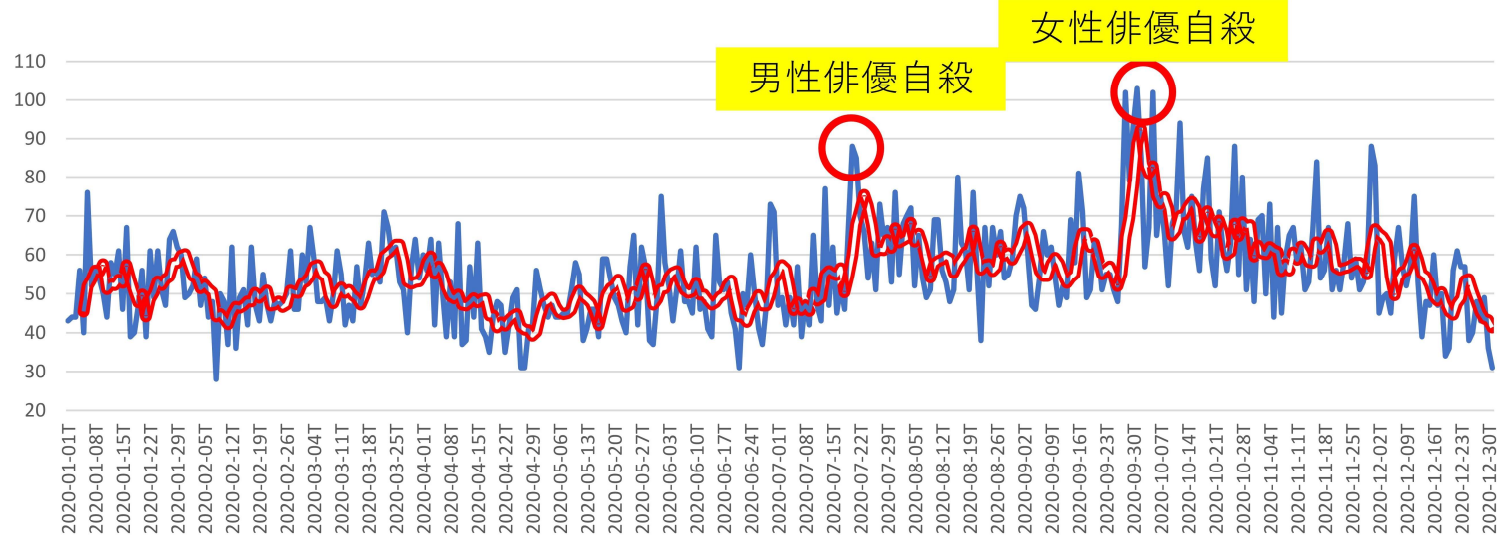
ヨハネス・スチューディンガー

UNIメディア部会担当局長

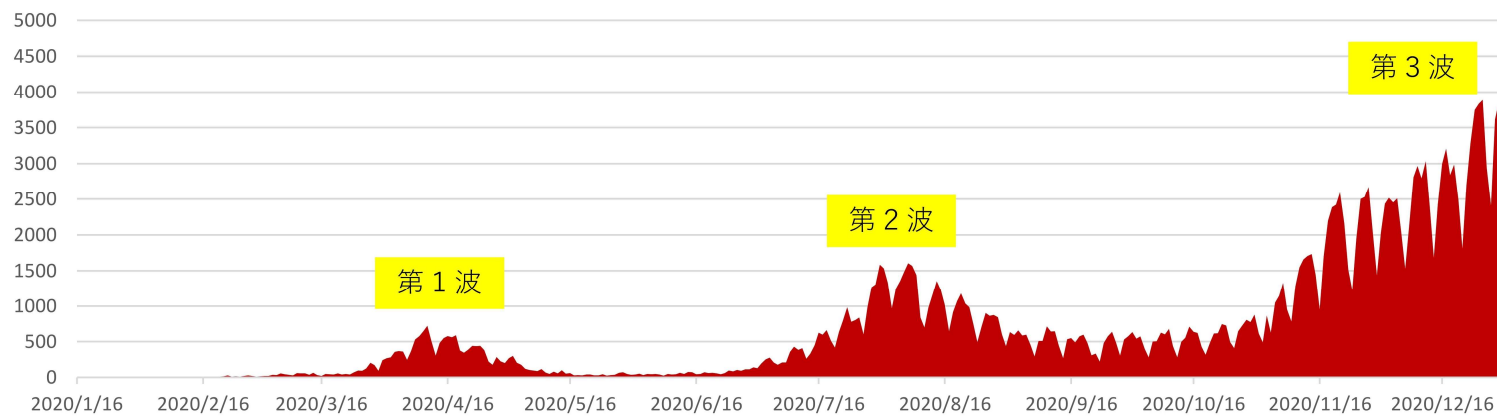
12 Sep 2021

-----ers Japan--

## 2020年の自殺者数・警察原票（日次）



国内の感染者数\_1日ごとの発表数



出典：いのち支える自殺対策推進センター「第1回 自殺報道のあり方を考える勉強会～報道の自由と自殺リスクの狭間で～」実施レポート



# 第4 改善のために

労働者災害補償保険法施行規則等の一部を改正する省令及び  
労働者災害補償保険法施行規則及び労働保険の保険料の徴収等に関する法律施行規則の一部を改正する省令  
の施行等について

(5)災害の認定基準

**ア 業務災害の認定**

(ア)業務遂行性は、次の行為を行う場合に認めるものとする。

**a 契約に基づき報酬が支払われる作業**

(以下「**契約による作業**」という。)のうち(1)に規定する作業及びこれに直接附帯する行為を行う場合

(注1)「音楽、演芸その他芸能の提供の作業又はその演出若しくは企画の作業」とは、芸能に関し依頼を受け契約を締結してから最終的な成果物の提供(演出及び企画を含む。)に至るまでに必要となる作業をいう。ただし、自宅等で行う場合については、特に私的行為、恣意的行為ではないことを十分に確認できた場合に業務遂行性を認めるものとする。

例)俳優・声優における打ち合わせ、稽古、リハーサル、公演、撮影、宣伝活動等、プロデューサーにおける会議、撮影場所・ロケ撮影現場の下見、撮影指示等

(注2)大規模な舞台や大道具を製作するに当たり、建設の事業の様態を伴って行う作業については、加入対象作業から除外されているため業務遂行性は認められないが、舞台上に設置できる程度の大道具、背景等を製作する作業及びその製作物を建設の様態を伴わずに設置する作業については、業務遂行性が認められる。

(注3)スタント等の危険を伴う作業については、故意に安全装置を無効化させる等の積極的行為が無ければ、支給制限の対象とならない。

**b 契約による作業に必要な移動行為を行う場合(通勤災害の場合を除く)**

例)テレビ局からロケ撮影現場への移動、映画撮影における撮影場所の移動等

(イ)業務起因性は、労働者の場合に準ずること。

**イ 通勤災害の認定**

芸能関係作業従事者の住居と就業の場所との間の往復の実状等から、通勤災害についても労災保険の対象とし、通勤災害の認定については、労働者の場合に準ずること。



# 1 契約実態の証明ツールの開発

・ タイムカード等による労働時間の管理はされていないが、古くから撮影スケジュールを詳細に記載している「香盤表（こうばんひょう）」をデジタル化して見える化すれば、契約下の労働実態が証明できる。ウーバーが使用しているアプリでの都度契約と労働実態の証明は、芸能従事者に応用可能なはずだ。さらに撮影後の放送日、再放送、二次使用の情報を追加すればコンテンツと労働を紐付けて透明化できる。ハリウッドなどでは俳優が高額な報酬を得るが、それは手待ち時間や残業代を正確に定義し、適正な対価を得た結果である。契約実態の証明は報酬体系の形成に繋がるため、事業基盤を整えるのに必要である。



## ちゃんと働いてるアプリ

企画

契約実態を証明する“契約書もどきアプリ”



# 撮影時スケジュール表 (香盤表)

仕事の開始時間、移動、場所について、明記されているもの

| 先発 美術・衣裳・メイク・制作・演出 新宿スバルビル前 6:30出発 |             |             |             |   |      |      |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|------------------------------------|-------------|-------------|-------------|---|------|------|------------------------------------------------------------|---|---|-----------------------|---|---|---|----|----|----------------|
| 4月4日(水) 天候 不拘 渋谷・宮益坂 7:30出発        |             |             |             |   |      |      |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| #<br>S                             | L<br>/<br>S | D<br>/<br>N | 場 面         |   | 1    | 2    | 3                                                          | 4 | 5 | 6                     | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 備 考            |
|                                    |             |             |             |   |      |      |                                                            |   |   | 森<br>崎<br>め<br>ぐ<br>み |   |   |   |    |    |                |
| 64                                 | L           | D           | ・校門前        |   | ○    | ○    | ○                                                          | ○ | ○ |                       |   |   |   | 15 | 30 | ※9:00 SHOOT!目標 |
| 65                                 | LS          | D           | 同・1年2組・教室   | ↓ | ○    | ○    | ○                                                          | ○ | ○ | ○                     | ○ | ○ |   | 21 | 40 |                |
| 75                                 | LS          | D           | 同           | ↓ |      |      | ○                                                          |   |   | ○                     | ○ | ○ |   | 21 |    |                |
| 62                                 | LS          | D           | のマンション・リビング |   | ○    | ○    | ○                                                          | ○ | ○ |                       |   |   |   |    |    |                |
| 63                                 | LS          | D           | 同・玄関        | ↓ | ○    | ○    | ○                                                          | ○ | ○ |                       |   |   |   |    |    |                |
| 11                                 | LS          | N           | 同・玄関〜リビング   | ↓ | ○    | ○    | ○                                                          |   |   | ※窓外の夜景ねらい             |   |   |   |    |    |                |
| 92                                 | LS          | N           | 同・リビング      | ↓ | ○    | ○    |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| 俳優部                                |             |             |             |   |      |      |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| 集合 入り 時 間                          | 場 所         |             | 俳優名(役名)     |   | 出発時間 | 現場開始 | MEMO                                                       |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    | 新宿・スバルビル前   |             |             |   | 6:30 | 9:30 | ※クラスメイト役の子供たちは、朝103教室でお父さんの似顔絵描きを仕上げてから支度になります。            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    | ↓           |             |             |   | ↓    | ↓    |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    | 渋谷・宮益坂      |             |             |   | 7:30 | 9:00 |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    | ↓           |             |             |   | ↓    | ↓    |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| 8:00入り                             |             |             |             |   |      | ↓    |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| ↓                                  | ↓           |             |             |   |      | ↓    | ※マンションへお住まいの方への気配りとして撮影が深夜になった場合、撤収・搬出は翌4/5の午前中とさせていただきます。 |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| 8:30入り                             | ↓           |             |             |   |      | ↓    |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| ↓                                  | ↓           |             | 森崎めぐみ       |   |      | 9:30 |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    |             |             |             |   |      |      |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    |             |             |             |   |      |      |                                                            |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| 7:15集合                             |             |             | クラスメイト⑩母親⑩  |   |      | 9:00 | ※マンションへお住まいの方への気配りとして                                      |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| 7:30集合                             |             |             | クラスメイト⑤母親⑤  |   |      | ↓    | 撮影が深夜になった場合、撤収・搬出は                                         |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
| 8:15集合                             |             |             | 父親⑪         |   |      | ↓    | 翌4/5の午前中とさせていただきます。                                        |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    |             |             |             |   |      |      | 本日の日の出 5:24                                                |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |
|                                    |             |             |             |   |      |      | 日の入り 18:08                                                 |   |   |                       |   |   |   |    |    |                |

# タイムカード的な使い方



曖昧とされる芸能従事者の働き方を、アプリで明瞭に掌握 ✨

労基署・病院など  
公的機関でも共有



業務内容は、  
「映画の撮影」  
「先生役」ピッ

これからお仕事  
ピッ

兼業副業しても、  
ややこしくならない



# 契約書に準じるデジタル証明書



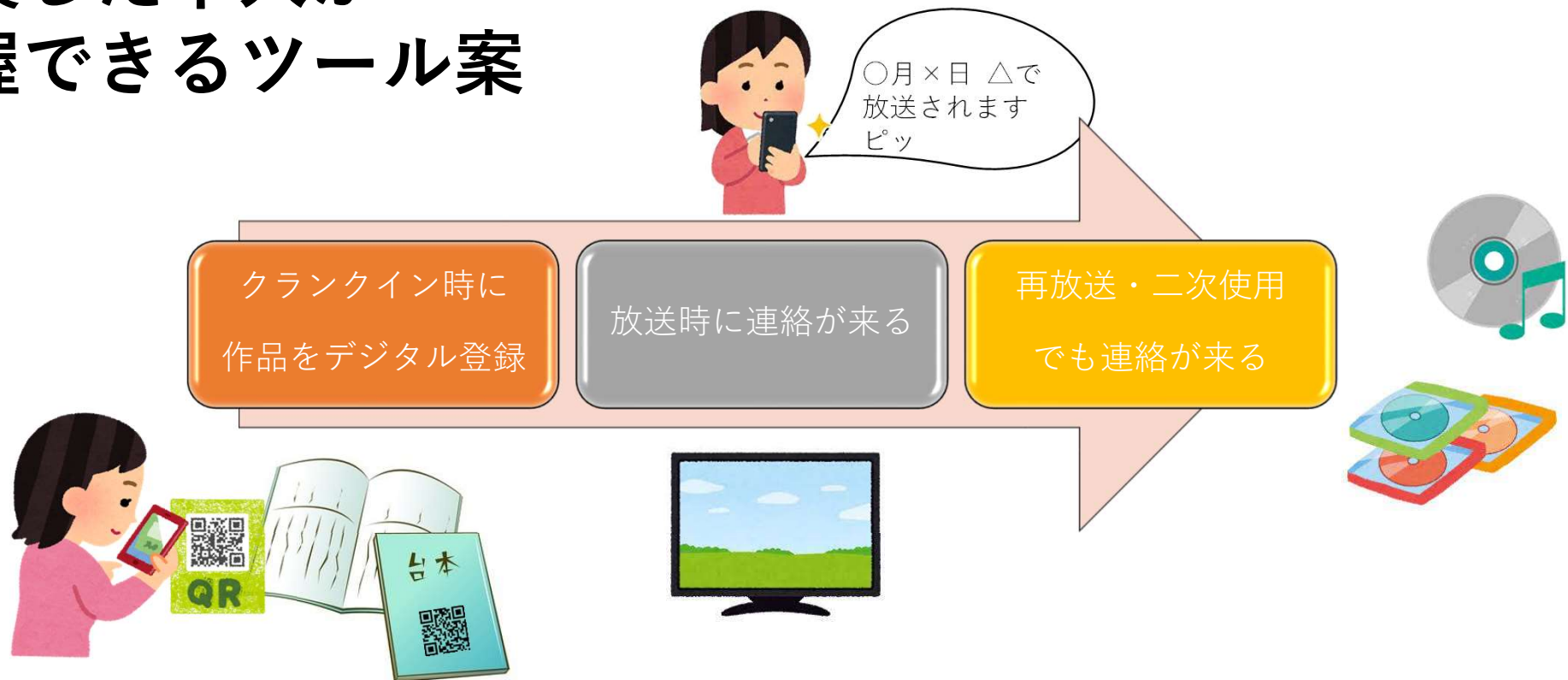
## 契約に基づいて働いた記録

1. 契約内容 ⇐ メール・LINE・通話記録のスクショを保管 ☒
2. 作業時間 ⇐ 始業と終業の時刻を記録 ☒
3. 作業場所 ⇐ GPSで居場所を記録 ☒
4. 報酬 ⇐ 報酬の約束と入金を記録 ☒



# 再放送・二次使用を 実演した本人が 把握できるツール案

- ① クランクイン時に作品(コンテンツ)をデジタル登録することで漏れがない！
- ② 放送日時を把握できる
- ③ 再放送・二次・三次使用時も、著作権の行方がわかる！



## 契約関係構築に向けた 検討会議の発足

令和3年9月

## 報道発表



令和3年9月10日

### 文化芸術分野の適正な契約関係構築に向けた検討会議（第1回） の開催について

このたび、文化芸術の担い手である芸術家等が、関係者間において適正な契約関係を構築し、安心・安全な環境での持続可能な文化芸術活動が実現できるよう、標記会議を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

#### 1. 日時

令和3年9月17日（金） 14:00～16:00



The background features a large, stylized graphic of a person's head and shoulders in profile, facing right. The head is composed of numerous overlapping circles and dots in shades of orange, red, and yellow, creating a textured, splattered effect. The neck and shoulders are depicted with green and yellow splatters, also in a textured, circular pattern. The overall style is artistic and modern.

## 第4 改善のために

2

### ハラスメント対策と メンタルケアの推進

別記団体の長 殿

総務省情報流通行政局情報通信作品振興課長  
文化庁文化経済・国際課長  
文化庁参事官（芸術文化担当）  
厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長  
厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長  
厚生労働省雇用環境・均等局在宅労働課長  
経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課長

総情作第28号  
2文経際第49号  
2文参芸第242号  
基安安発0326第1号  
基安衛発0326第1号  
雇均在発0326第1号  
20210305情局第1号  
令和3年3月26日

#### 芸能従事者の就業中の事故防止対策等の徹底について

放送番組（広告放送を含む。）、映画、寄席、劇場等における音楽、演芸その他の芸能の提供の作業又はその他演出若しくは企画の作業に従事する者（以下「芸能従事者」という。）には、労働者ではないいわゆるフリーランスとして就業する者が含まれています。

政府が実施したフリーランス実態調査の結果では、調査対象者のうちフリーランスとしての仕事を原因とする病気や怪我をしたことがある者は約2割、このうち仕事を中断する程度の病気や怪我をした者は半数の約1割であるなど、フリーランスとして就業する者の安全衛生対策が必要と考えられます。

つきましては、フリーランスを含めた芸能従事者の就業中の事故防止対策等を徹底するため、下記の安全衛生対策について貴団体傘下会員の皆様に周知徹底いただくとともに、貴団体傘下会員の業務内容等を踏まえたガイドライン又はチェックリスト等を作成するなど、その実施の促進に努めていただきますようお願い申し上げます。

--©Arts Workers Japan--

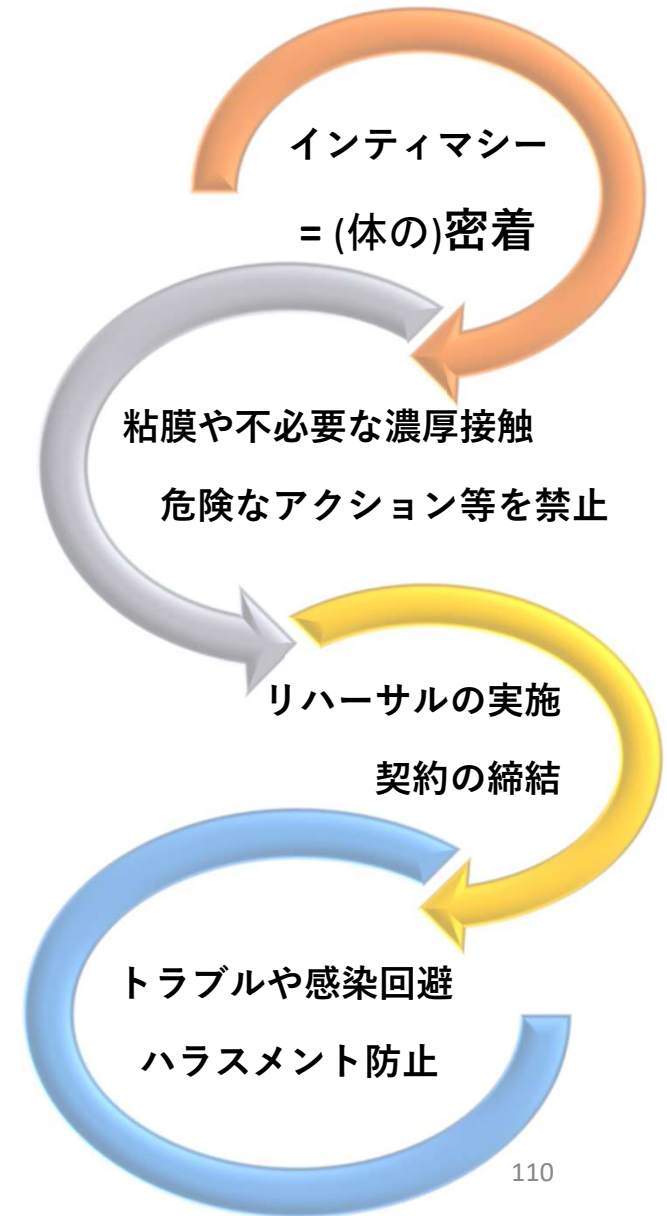
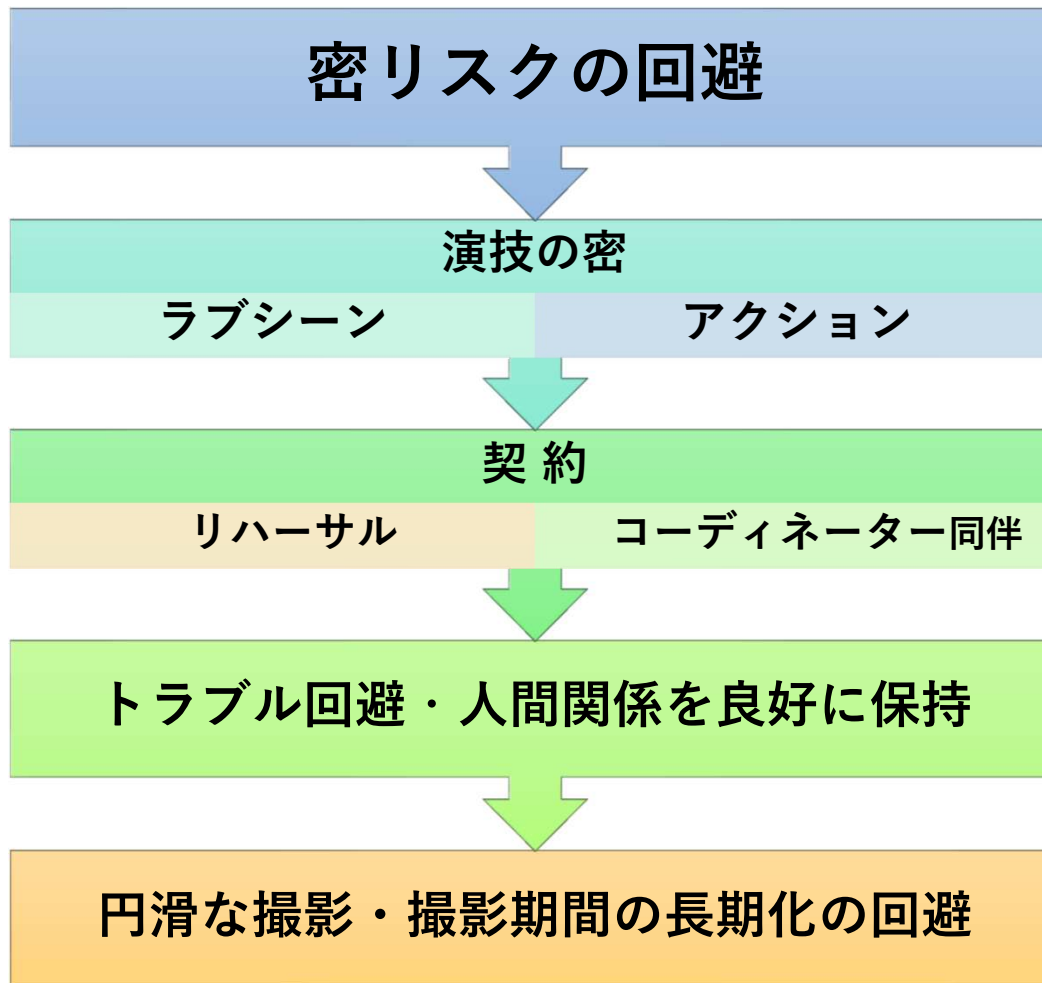
## (5) 作業環境・相談体制の整備等

現場において、芸能従事者がストレスなく作業ができるよう、トイレや更衣室も含めた環境整備、トラブルやハラスメントについて相談出来る体制の整備に配慮すること。

また、都道府県及び指定都市に設置されている精神保健福祉センター (<https://www.mhlw.go.jp/kokoro/support/mhcenter.html>) 等で、心の健康に関する相談対応を行っていることを周知するとともに、労働者向けに公開されている働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」における「5分でできる職場のストレスセルフチェック」

(<https://kokoro.mhlw.go.jp/check/>) 等を参考に、芸能従事者が自らのストレスの状況についての把握を心がけるよう勧奨すること。

インティマシー コーディネーター  
**Intimacy Coordinator**





## Recommended Standards for Qualifications, Training & Vetting of Intimacy Coordinators

April 2021

### 2020 CONTRACTS UPDATES



## Sex, Nudity and You



KNOW. YOUR. RIGHTS.

THE 2020 SAG-AFTRA CONTRACTS  
INCLUDE MANY **NEW RIGHTS** FOR ACTORS  
SHOOTING NUDE OR SEMI-NUDE SCENES,  
SIMULATED SEX SCENES AND INTIMATE SCENES.  
HERE'S A HANDY RUNDOWN OF SOME OF THE  
PROTECTIONS NOW AFFORDED TO PERFORMERS.







**CANADIAN CREATIVE INDUSTRIES**  
**カナダの芸能界における**  
**CODE OF CONDUCT 行動規約**  
**TO PREVENT AND RESPOND TO HARASSMENT,**  
**DISCRIMINATION, BULLYING AND VIOLENCE**  
ハラスメント・差別・いじめ・暴力を防いで対応するために

The Canadian Creative Industries Code of Conduct confirms our commitment to safe and respectful workplaces and to an industry free of harassment including sexual harassment, discrimination, bullying and violence. Harassment can take many forms including unwanted sexual attention, inappropriate jokes or texts, threats, and other unwelcome verbal, written, visual or physical communication or conduct.

Everyone has a responsibility to build safe and respectful workplaces.

Harassment, discrimination, bullying and violence can affect individuals at every level of the industry. Promoting increased gender equality and diversity is one way to break down barriers and reduce or eliminate these behaviours.

The principles espoused in this Code are applicable to all work and work-related environments. These can include but are not limited to, auditions or casting meetings, job interviews, industry events, festivals, awards, company functions, production studios and sets (whether local or remote), offices and rehearsal and performance venues. Signatories to this Code will lead by example by upholding the highest standards of respect, encouraging the good-faith reporting of complaints concerning harassment, discrimination, bullying and violence and cooperating in the investigation of such complaints.

カナダの「芸能界における行動規約」は、安全で敬意のある職場への基準と、セクシャルハラスメント、差別、いじめ、暴力などのハラスメントのない業界への取り組みをします。嫌がらせは、不本意な性的発言、不適切な冗談や言葉遣い、脅迫、その他の望ましくない言い方、メール、視覚的、身体的なコミュニケーションまたは行為を含む多くの形態を取る場合があります。

全ての人が安全で敬意のある職場を築く責任があります。ハラスメント、差別、いじめ、暴力は、業界のあらゆる人に影響を与えます。男女平等とダイバーシティ(多種人種の雇用)の向上を促進することは、障壁を打破し、これらの行動を軽減または排除するための一つの方法です。本規約に規定されている原則は、すべての職場及び現場環境に適用されます。これには、オーディションやキャスティング会議、就職面接、業界イベント、フェスティバル、授賞式、会社、プロダクションスタジオ、セット、オフィス、リハーサル、パフォーマンス会場などが含まれ、制限はありません。

この行動規約に合意し署名をする団体は、セクシャルハラスメント、差別、いじめ、暴力などの嫌がらせを特定し、対処するために、以下の措置をとることに同意します。

- ・ ハラスメント、差別、いじめ、暴力を受け入れてしまう可能性をゼロにする方針と手続きを定める。
- ・ ハラスメント、差別、いじめ、暴力の苦情受付担当を定める。
- ・ 苦情の調査と解決のため、迅速で的確な処置をする。
- ・ 違反に対する比例的な結果を実施する。
- ・ ハラスメントをせず、非差別、非暴力を訴える者を、報復や個人攻撃する者から保護する。

上記を実施するにあたり、署名をする方は、次の手順を実行します。

- ・ 職場の全員がハラスメントをせず、差別もせず、暴力を行わないためのガイドラインや手続きを認識していることを確認する。
- ・ 個人の境界を設定し、尊重し、同意に基づく相互作用に従事するよう人々を奨励する。
- ・ 物理的な接触やヌード、親密さや、暴力のシーンを必要とする場合は、出来る限り敬意を払うようポリシーや団体協定に従う。
- ・ 表現の場は安全な場所を提供し、個人的なホテル等の部屋に独りで来るように要求しない。
- ・ インストラクター、教師、コーチ、業界でトレーニングを行う者に対し本規約を遵守し、その原則を学生と共有するよう奨励する。

この行動規約に署名する方は、セクシャルハラスメント、差別、暴力を含む職場でのハラスメントの苦情に迅速に対処するため適用されるすべての措置を講じることに同意します。その手順には、次のものが含まれます。

- ・ カウンセリングやトレーニングなどは正措置を必要とする行為
- ・ 懲戒処分(団体協定および個々の組織、組合、ギルドおよび職場のポリシーに基づいて)。
- ・ 人権を定めた法律の法的措置を適用する。



**CANADIAN CREATIVE INDUSTRIES**  
**CODE OF CONDUCT**  
**TO PREVENT AND RESPOND TO HARASSMENT, DISCRIMINATION,**  
**BULLYING AND VIOLENCE**

The Canadian Creative Industries Code of Conduct confirms our commitment to safe and respectful workplaces and to an industry free of harassment including sexual harassment, discrimination, bullying and violence.

Harassment can take many forms including unwanted sexual attention, inappropriate jokes or texts, threats, and other unwelcome verbal, written, visual or physical communication or conduct.

Everyone has a responsibility to build safe and respectful workplaces.

Harassment, discrimination, bullying and violence can affect individuals at every level of the industry. Promoting increased gender equality and diversity is one way to break down barriers and reduce or eliminate these behaviours.

The principles espoused in this Code are applicable to all work and work-related environments. These can include but are not limited to, auditions or casting meetings, job interviews, industry events, festivals, awards, company functions, production studios and sets (whether local or remote), offices and rehearsal and performance venues.

Signatories to this Code will lead by example by upholding the highest standards of respect, encouraging the good-faith reporting of complaints concerning harassment, discrimination, bullying and violence and cooperating in the investigation of such complaints.

In adhering to this Code of Conduct, Signatory organizations agree to take the following steps as applicable to identify and address harassment including sexual harassment, discrimination, bullying and violence:

- ・ Enact policies and procedures that maintain zero tolerance for harassment, discrimination, bullying and violence;
- ・ Designate people in the workplace to receive complaints of harassment, discrimination, bullying and violence;
- ・ Provide a timely process for the investigation and resolution of complaints;
- ・ Implement proportional consequences for violations; and
- ・ Protect from retaliation or reprisal those individuals who in good faith allege violations of anti-harassment, discrimination and violence policies and procedures.

In implementing the above, Signatories will take the following steps, as applicable:

- ・ Ensure everyone in the workplace is aware of anti-harassment, discrimination and violence policies and procedures;
- ・ Encourage people to set and respect personal boundaries and engage in consent-based interactions;
- ・ When work requires physical contact or scenes of nudity, intimacy or violence, adhere to applicable respectful workplace policies and collective agreement obligations;
- ・ Provide safe places where work may be performed for example, by not requiring individuals to attend meetings alone or in spaces such as private hotel rooms, etc; and
- ・ Encourage instructors, teachers, coaches and those providing training in the industry to adhere to this Code and share its principles with their students.

Signatories to this Code of Conduct agree to take all applicable steps to quickly address substantiated complaints of workplace harassment including sexual harassment, discrimination and violence. Such steps may include the following:

- ・ Requiring remedial action such as counselling and/or training;
- ・ Disciplinary action (as per collective agreements and individual organization, union, guild and workplace policies) including restrictions, suspension or termination of employment and/or membership; or
- ・ Legal action as per applicable laws including human rights legislation.

フリーランス、個人事業主などで  
契約・お仕事上のトラブルに  
お悩みの方へ

相談から解決まで、**弁護士**がワンストップでサポートします！

相談無料 秘密厳守 匿名相談可 対面・Web相談可 和解あっせん手続費用無料

**フリーランス・トラブル110番**

運営事業者：第二東京弁護士会  
運営にあたっては、フリーランスに関する関係省庁  
(内閣官房・公正取引委員会・厚生労働省・中小企業庁)と連携しています。

弁護士が相談に乗ります！  
私たちだからできる、こんなサポート

- support 01 弁護士に相談できる**  
フリーランスに関する法律問題に詳しい  
弁護士が対応します。
- support 02 無料で相談できる**  
料金は一切かかりません。
- support 03 電話やメールで相談できる**  
まずは電話やメールで気軽に相談できま  
す。相談は匿名でもOKです。
- support 04 秘密厳守**  
相談を受けたこと自体を秘密に扱います。  
もちろん相手方への連絡も行いません。
- support 05 対面やWeb（ビデオ通話）  
でも相談できる**  
お持ちいただいた資料を見ながら、  
より具体的な解決策をご提案します。
- support 06 和解あっせん手続ができる**  
個人での解決が難しい場合には、  
和解あっせんという方法もあります。

2020年11月25日内閣官房、公正取引委員会、厚生労働省、中小企業庁連携によるフリーランス110番開設

7か月間で累計で約2,200件の相談が電話やメール等で寄せられた

芸能関係者に当たると思われる「舞台・演劇」関係者からの相談件数は、相談件数全体のうち数%（5%未満のレベル）である状況。

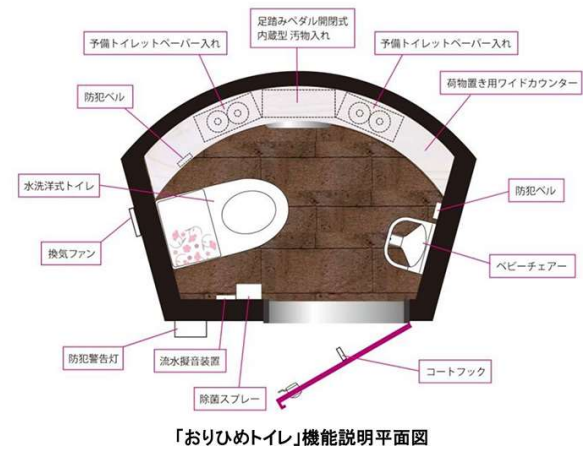
アーツワーカーズの救済に、フィットしているのか？検討の余地があるのでは

## 第4 改善のために

### 3 ポータブルトイレの設置







### 積水ハウス、仙台市と仮設トイレを共同開発 - 震災の教訓を生かす

f 0 2014年5月13日 11時10分 マイナビニュース

積水ハウスは、震災の教訓を生かした仮設トイレ「おりひめトイレ」を仙台市と共同開発した。

#### ○仮設トイレの不満を解消

おりひめトイレは、従来の仮設トイレの不満を解消すべく、洋式便座、防犯ベルを設置するなど女性や子供も安心して使えるように開発されたトイレ。



IT/テック #まちづくり #ライフ #生活

日本トイレ大賞を受賞！仮設式でも安心キレイな「おりひめトイレ」

## 3 ポータブルトイレ 設置案

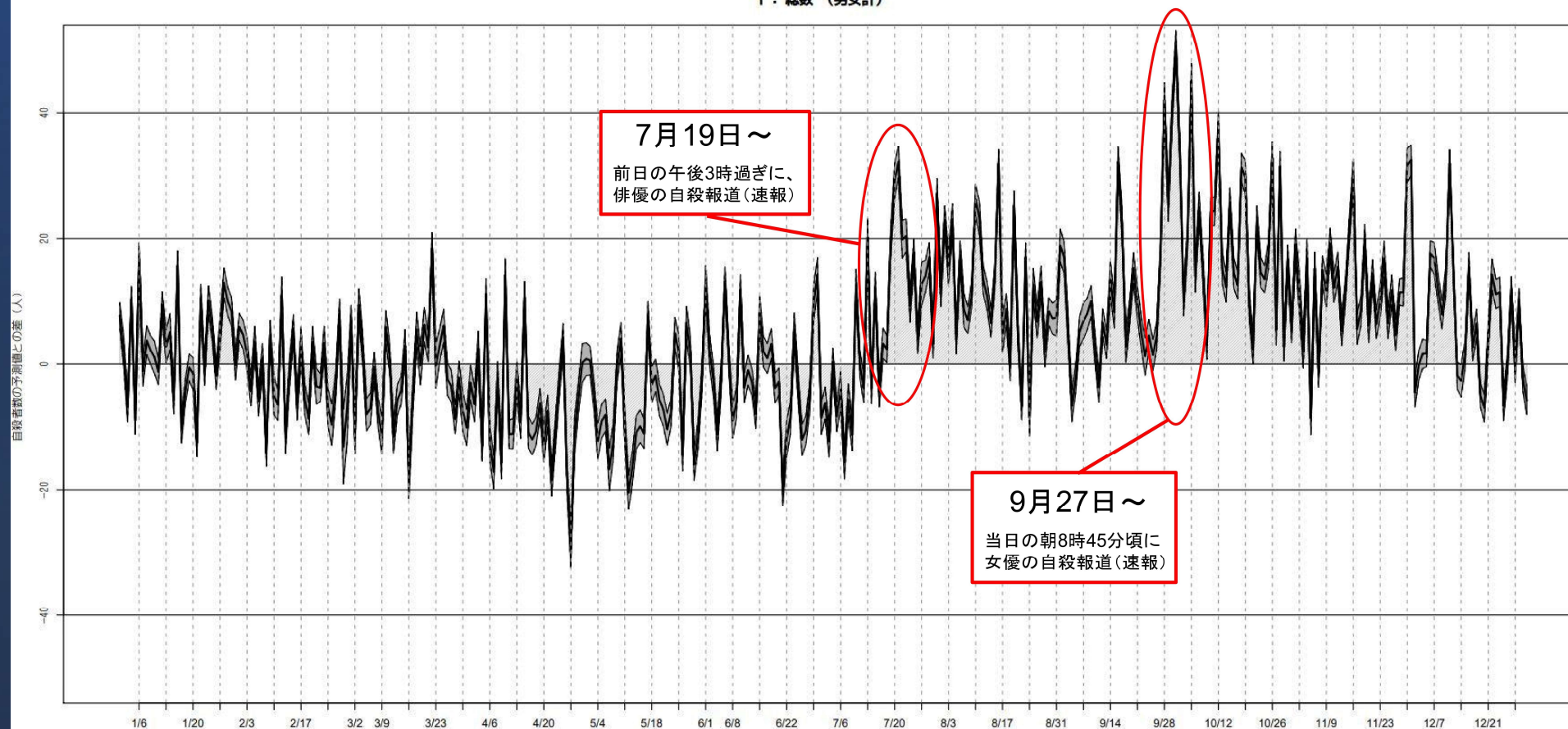
● 建築現場で常設しているポータブルトイレの導入は喫緊に必要である。日常的に実演家が衣装を着替えスタッフが黒装束に扮するため更衣室を兼ねた移動車などの開発もすべきである。

警察庁自殺統計原票より  
いのち支える自殺対策推進センターが作成

## 令和2年「自殺者数の日次推移」

平成27年～令和元年 の回帰モデルに基づく予測値と実際値との差（総数）

1：総数（男女計）





## 過労死等防止対策推進協議会 (過労死等防止対策推進協議会)

報道関係者 各位

### 「過労死等の防止のための対策に関する大綱」の変更が本日、閣議決定されました

～働き方の変化等を踏まえた過労死等防止対策を推進～

過労死等の防止のための対策に関する大綱

～過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ～

また、これらに限らず、音楽や映画、演劇等の芸術・芸能分野のように、長時間労働の実態があるとの指摘がある業態等については、社会情勢の変化に応じて、調査研究の対象に追加していく必要がある。

令和3年7月30日

## おわりに..

Q 8. いまの状況で思うことを自由に書いてください(抜粋) 2,663 件の回答

- 013 経済面では乗り越えられつつも、精神面でだんだん苦しくなってきました。
- 014 コロナ禍問わず、単純に生きにくいと思う。
- 015 個人事業主としてここまだ不利な扱いされるのがしんどい。
- 016 正しい情報がわからない 019 ストレスしかない 006 先が見えない
- 017 先行きが不安。舞台に立ちたい。
- 018 とにかく不安です。コロナ禍があけたときに、コロナ前と同じ仕事が戻ってくる確証はありません。
- 020 我々の状況は去年より悪化するの明確である。021 給付金の申請のシステムを簡単にしたい
- 022 育児と介護をしながら自己責任で働く事は心身共に限界です。
- 023 芸術活動をしている人も暮らしやすい社会になってほしい。
- 024 正直辛いです。人の笑顔を見る為の仕事をしていますが、未だに公演には恐る恐る参加している状況です。
- 025 仕事が無くなるのはもう嫌です。生きていけません。032 あらゆる支援の手続きが煩雑過ぎ
- 026 2020年は貯金を切り崩したりお金を借りたりして何とか公演することができて、同じ状況が2021年も続くのであればもう体力的に厳しい。年2回の公演を20年近く続けてきたが周りにも迷惑を掛けるので暫く休業も視野に入れている。
- 027 コロナに感染しなくても、死んでしまうんじゃないかと思う。
- 028 文化、芸術を守るつもりなんてこの国には無いと感じます。
- 029 自粛要請と補償はセットでないのに、何故、自粛ばかり押し付けられるのか
- 030 全力で公助に注力して欲しい。自助、共助は十分。
- 031 政府はどこを向いているのか。国民の命や暮らしを守ろうとしているとは思えない。007 助けて欲しい
- 008 コロナの影響は長引きそうなので先行きが見えずに不安です。
- 009 早くおさまってほしいですが、国がこのまま何の具体策も出さなければおさまらないだろうなと思います。
- 010 演劇をやることへの周囲からの差別的な考え方が辛いです。むしろ、演劇関係者の方が、感染対策に力を入れています。外食もしません。
- 011 とにかくスタッフを始めとして俳優、演出その他創造者が疲弊。今まで積み上げてきた実績や蓄積が次世代に引き継げなくなり、文化的継承が途絶えてしまいます。とにかく文化への支援を他国並みに意識も実態も底上げしなければなりません、文化が死ぬ前に。
- 012 人と会えなければチケットだって売れない。公演が延期や中止もそうだが、そういう面でも打撃が来ていると思います。



## 出典

- ・ 令和元年7月内閣府政策統括官(経済財政分析担当)政策課題分析シリーズ17日本のフリーランスについて
  - ・ 第10回芸能実演家・スタッフの活動と生活実態調査
  - ・ 芸能実演家の契約に関する実態調査アンケート
- ・ フリーランス・芸能関係者のハラスメント実態調査アンケート
  - ・ 表現の現場ハラスメント白書2021
- ・ 厚生労働省第88回労働政策審議会労働条件分科会労災保険部会資料1
  - ・ 文化芸術に携わるすべての人の(自粛10ヶ月経過)現況とコロナの影響に関する実態調査アンケート
  - ・ 芸能従事者の実態調査アンケートvol.1
- 「デಿಸガイズエンプロイメント名ばかり個人事業主」不自由だけどフリーランス？学習の友社
  - ・ 警察庁自殺統計原票データ
- ・ 自殺防止対策センター 令和2年自殺者数の日次推移
- ・ 厚生労働省過労死防止推進協議会大綱
- ・ いのち支える自殺対策推進センター「第1回自殺報道のあり方を考える勉強会～報道の自由と自殺リスクの狭間で～」実施レポート

東京労働局承認

## 全国芸能従事者労災保険センター

当センターは、厚生労働省令で施行された、特別加入労災保険制度の改正により、全国の芸能従事者が、個人で自由に、手厚い政府労災保険に加入するための特別加入団体です。

理事長 森崎めぐみ  
設立日 令和3年4月1日  
事業概要 労災補償保険法第33条3項徴収法に拠る業務及び安全対策  
所在地 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎  
電話 03(5909)3062 Fax 03(3375)2588  
E-mail [head@geinourosai.org](mailto:head@geinourosai.org)  
ホームページ <https://geinourosai.org>

